

十周年記念誌



札幌ライラックライオンズクラブ



目 次

ごあいさつ	
格調高いLCめざして	3
10年の奉仕活動を称える	4
10年のよろこび	
CN10周年記念式典・祝賀会	5
わがクラブの生い立ちと現況	9
CN10周年アクティビティ	11
年次アワード	12
10周年・100%出席メンバー	13
結成会	14
結成会の思い出	15
結成時のメンバー	16
チャーターナイト	17
歴代役員・委員会	19
10年のあゆみ	29
アクティビティ10年のあゆみ	50
CHARITY SHOW	55
感謝状受彰10年	57
会員の移動10年のあゆみ	61
10年間移籍メンバー	65
物故ライオン	66
エクステンション	67
すずらんライオンズクラブを誕生させて	68
会計ファイブ・ネーションの10年	69
PR誌10年のあゆみ	70
系 統 図	71
姉妹提携クラブとのきずな	
横浜鶴見ライオンズクラブとのきずな	72
すばらしい交換計画	73
横浜交換学生旅行をおえて	73
もう一度行ってみたい	73
横浜鶴見LCとのゴルフ交歓会記	74
横浜鶴見LC結成10周年記念式典に出席して	75
京都平安LCとの姉妹提携なる	76
京都平安LCとの交歓会	77
京都の旅	77
	77
	77
	78
横浜鶴見・京都平安LC歓迎ゴルフ会報告	78
クリスマス家族会	80
ライガー事始め	82
同好会活動の10年	
麻雀同好会を顧りみて	84
当LC所属別対抗麻雀大会	84
札幌LC麻雀大会	84
釣部会事始め～舟釣行記	85
ゴルフ部のあゆみ	85
会員名簿	87
事務局	99
編集後記	100





ごあいさつ

格調高いLCめざして



会 長 L 中 川 昇

札幌ライラックLCが1965年2月5日、札幌で六番目のLCとして発足し、感激をもって認証式を挙行致しましてより既に十年を経過し本日茲に十周年を迎えるに当り時局柄極めて御多忙のところ堂垣内知事並に板垣札幌市長様の御臨席を賜りましたことを感謝申し上げ厚く御礼申し上げます。

尚又これが機会に道内外よりLCの皆様方多数御参加御出席をいただき盛会に十周年の記念式典を挙行出来ます事は誠に感激に堪えません。当LCのメンバー98名と共に感謝申し上げ心から厚く御礼申し上げる次第でございます。

さて十年を省りみますと初代会長L橋場輝芳の熱心なる御指導御活躍により基礎が固まり加えて歴代会長、役員、メンバー各位の並々ならぬ御努力と叡知により本日の充実したクラブに発展して参りました。これもスポンサークラブ、エルムLC始めブラザークラブより寄せられた御友情、御支援の賜とこの席をお借り致し改めて厚く御礼申し上げます。

私達の周辺をみますと長い間の高度成長の歪みが一度に吹き出した感がございます。

確かに物は豊富になり企業も巨大になりましたが資源の不足をきたした現在総需要抑制を余儀なくされ経済も

社会も金本位の考え方になった事が問題の中心の様に思考されます。

この転換期こそ常にC地区のガバナーL本間が訓示されている通り節約に徹しライオンズ精神を最も必要とする時期と存じます。

クラブと致しましてもこの十年間の数々の善意に満ちたアクティビティを皆様と共々喜び合うと同時にその足跡と過去を反省し更に将来に向かって大きく広く展望を極め進みたいと存じます。

本日の十周年を記念するアクティビティとして昭和半世紀の五十年の出発に相応しく時を大切にする意味と青少年の愛の鐘として茲に500万円相当の時計を札幌市にアクティビティを実施いたすことに決定した次第で御座います。

この記念すべき日を契機に更に格調高いLCを目指し豊にして自由な社会を創るべく一層の努力を惜しまぬ事を札幌ライラックLCを代表し御誓い申し上げますと共に皆様様の御健勝と御健斗を御祈念申し上げます私の挨拶とさせていただきます。

ウィ・サーブ

10年の奉仕活動を称える

札幌ライラック LC の尊い十年の歩みを前にして、私は人生を考えて居ります。

吾々の寿命は昨今七十五年とも言われ八十年とも言われて居りますが、たとえそれが百年であろうとも、悠久の過去と永遠の未来との間にある百年は一瞬の稲妻のようなものではないでしょうか。それ故にこそ私達は与えられた一瞬の人生を清く尊く美しく生きたいものです。毎日毎日の世の中の醜さのなかに、ライオンズだけが生き甲斐であります。貴クラブの十年の奉仕の尊さ美しさを私は改めて茲に称えるものであり、これから先も奉仕をし得る特権に悦び、永く続く清く尊く美しい団体であって欲しいと、希うものであります。そして奉仕された人の喜びよりも奉仕しての悦びに徹するLであって欲しいと希って居ります。

ライオンズクラブ国際協会
302E-C地区

ガバナー L 本 間 貞 雄





10年のよろこび

CN 10周年記念 式典・祝賀会

札幌ライラックLC・CN10周年記念式典プログラム

- | | | |
|-----------------------------|--------------------|-------------|
| 第一部 | 司会幹事 | L落合錦二 |
| 1. 開会宣言 | 式典部長 | L菊池健太郎 |
| 2. 開会ゴング | 会 長 | L中川昇 |
| 3. 国歌“君が代”並びに“ライオンズクラブの歌”斉唱 | | |
| 4. ライオンズの誓い | 総務部長
第4R 第2Z ZC | L遊佐高宣 |
| 5. 物故会員に対する黙禱 | 幹 事 | L落合錦二 |
| 6. ご来賓の紹介 | 第一副会長 | L桜田洋一 |
| 7. 参加クラブの紹介 | 第三副会長 | L大門督三 |
| 8. 実行委員長挨拶 | 実行委員長 | L橋場輝芳 |
| 9. 会長式辞 | 会 長 | L中川昇 |
| 10. ご来賓祝辞 | 北海道知事 | 堂垣内尚弘 |
| | 札幌市長 | 板垣武四 |
| | 302E-C地区ガバナー | L本間貞雄 |
| | 札幌エルムLC会長 | L阿部憲彦 |
| 11. 祝電披露 | 式典副部長
キャビネット副幹事 | L武藤裕蔵 |
| 12. 記念アクティビティ発表 | アクティビティ部長(前会長) | L下妻治 |
| 目録贈呈 | 会 長 | L中川昇 |
| 謝 辞 | 札幌市長 | 板垣武四 |
| 13. 記念表彰 | 総務副部長 | L長沢大七 |
| | A. チャーターメンバー | E. 遠隔地参加クラブ |
| | B. 歴代三役 | F. 登録第一号クラブ |
| | C. スポンサークラブ | G. 歴代事務局員 |
| | D. 最多数参加者クラブ | |
| 14. 閉会宣言 | 財務部長 | L桑原三盛 |



札幌ライラックLC

CN 10周年記念式典祝賀会

■と き 1975年2月5日 ■と ころ 札幌パークホテル



10年のよろこび

第二部 司会 テールツイスター副部長 L 山 賀 実

1. 開 宴 ご 挨拶 懇 親 部 長 L 長 瀬 佐 一

2. ウ イ サ ー プ 実 行 副 委 員 長 L 山 田 稔

余 興 司 会 近 村 静 代
“冬の札幌” 札幌ライラック女性合唱団
HBC リズムスターズ

4. テールツイスタータイム テールツイスター L 谷 村 一 夫

5. 閉 会 の こ と ば 式 典 部 長 L 菊 池 健 太 郎

6. ‘また会う日まで’ 斉唱

7. ロ ー ア 特 別 部 長 L 児 玉 清 一

8. 閉 会 ゴ ン グ 会 長 L 中 川 昇

☆☆☆☆☆☆ C N 10周年記念表彰 ☆☆☆☆☆☆☆

・チャーターメンバー

橋 場 輝 芳。小 島 藤 伸。山 田 稔。下 妻 治。

桜 田 洋 一。平 川 吉 三。竹 島 武 夫。

・歴代会長

橋 場 輝 芳。小 島 藤 伸。山 田 稔。長 瀬 佐 一。

桑 原 三 盛。遊 佐 高 宣。菊 池 健 太 郎。児 玉 清 一。

下 妻 治。

・歴代幹事

大 門 督 三。岡 本 辰 一 郎。滝 本 世 吉。武 藤 祐 蔵。

・歴代会計

中 川 昇。名 越 渡 来 欧。竹 島 武 夫。高 瀬 義 雄。

・スポンサークラブ

札幌エルムLC。

・最多数参加者クラブ

札幌すずらんLC。

・遠隔地参加クラブ

京都平安LC。

・登録第一号クラブ

南 幌 LC。

・歴代事務局員

土 肥 美 栄 子。飯 坂 富 美。津 山 誠 子。鶴 羽 豊 子。

C N 10周年記念アクティビティ

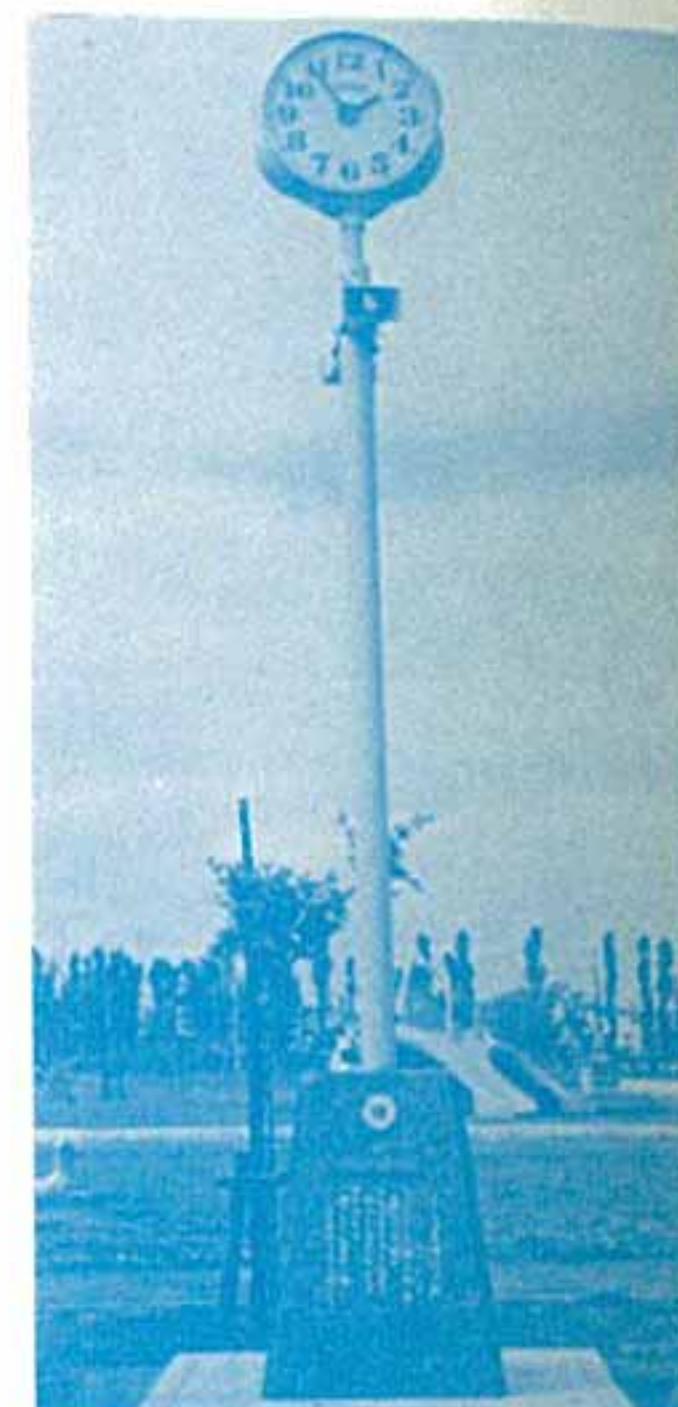
アクティビティ部長 L 下 妻 治

C N 10周年の記念すべき日を迎えるに当り私共メンバーがこれまでの永い間に拠出して蓄積した資金が500万円となりました。

現在社会で最も必要としていることはなにか、又C N 10周年記念にふさわしいアクティビティはなにかという基本に立脚して、この一カ年間考え続けて参りました。

「愛のチャイム付時計」三台を市の公園三カ所に寄贈。

時計台のある札幌市民、特に青少年の方々に朝な夕な親しまれ、遊びの夢中から帰途へのきっかけを告げることが出来たらという願いをこめ、又懐かしい心の古里の一風物ともなれば、などを願い乍ら、この時計が止むことなく時を刻み、社会の発展と共に人間の心のより処の一点になれば幸いです。



配置場所

中 島 公 園

円山公園坂下グランド

農 試 公 園

時計-----セイコーひまわり

直径70cm 両面文字盤、ボ

ールの高さ4m 80cm チャイム

タイムレコーダー付 電動式

ライラックの時計の賦

作詞 L 橋 場 輝 芳

緑なす宮の森小鳥啼く

円山の公園に

朝日さすとき人々よ起よ

希望の一日がはじまる

カチカチと

静かなる朝の時を刻む

そこに ライオンズ ライラックの時計がある。

(二)

見はるかす手稲なる蒼い峯

農試の公園に

午陽のもと人々よ憩えよ

働きの一日のなかばなり

カチカチと

稔り多き量の時を刻む

そこに ライオンズ ライラックの時計がある。

(三)

暮れなずむ藻岩山のシルエット

中島の公園に

茜さすとき人々よ帰れよ

悔なき一日が終る

カチカチと

やすらぎの夜の時を刻む

そこに ライオンズ ライラックの時計がある。

10年のよろこび

御来賓

北海道知事 堂垣内尚弘
札幌市長 板垣武四

キャビネット

302E-C地区ガバナー 本間貞雄
〃 名誉顧問 田上義也
〃 第4R DDG 小野基
〃 第4R第2Z ZC 遊佐高宣
〃 キャビネット幹事 萩本和夫
〃 キャビネット事務局長 小平博
〃 キャビネット副幹事 能勢幸夫
〃 〃 中山護
〃 〃 武藤祐蔵
〃 キャビネット副会計 徳川嘉雄
〃 〃 三田徳光
〃 〃 伊東俊雄
〃 会計監査 半田嵐夫
〃 〃 林武夫
〃 P.R情報委員長 広瀬勲顕
〃 情報副委員長 小谷一郎
〃 〃 越山三畏
〃 〃 足立常次
〃 〃 比企泰一郎
〃 会員増強委員長 中島好雄
〃 会員増強副委員長 小柳新平
〃 国際協調委員長 三田村博
〃 視力保護盲人福祉委員長 石田正治
〃 アクティブエイジ委員長 鈴木緑郎
〃 聴力保護ろう者福祉委員長 渡辺進
〃 L.I.F.委員長 鳥羽瀬米男
〃 青少年交換委員長 飯田一男
〃 環境保全委員長 長瀬佐一
〃 レオ委員長 戸沢明
〃 ケア委員長 藤井作次郎
〃 エクステンション委員長 木内啓介
〃 エクステンション副委員長 込山俊平
〃 P.R委員 向山安雄
〃 青少年交換委員
〃 302E複合地区
会則委員長

第4R第1Z

札幌 LC 会長 浅井猛
〃 幹事 渡辺佳久太
〃 会計 井上幹次
江別 LC 会長 酒井恒雄
〃 幹事 前川勝
〃 会計 植本敬一郎

札幌アカシヤ LC 番場兵三郎
〃 〃 稲村栄一
〃 〃 近郷誠郎
〃 〃 荒木鉄夫
〃 〃 山崎仲蔵
〃 〃 佐々木達郎
札幌ポプラ LC 村田雅敏
〃 〃 津田英人
〃 〃 伊藤正吉
札幌もいわ LC 福田敏男
〃 〃 山口智
〃 〃 平野隆興
札幌むいね LC 高橋稔
〃 〃 佐藤英男
〃 〃 浜谷忠和
札幌クラーク LC 小野練平
〃 〃 山本靖
〃 〃 松原文弥

第4R第2Z

札幌中央 LC 大越市之進
〃 〃 成瀬富造
〃 〃 大室悦洋
札幌エルム LC 阿部憲彦
〃 〃 山根喬
〃 〃 伊藤正男
千歳 LC 伊丸岡宗一
〃 〃 伊藤弘二
恵庭 LC 大町勲
〃 〃 吉田政明
〃 〃 若林清雄
北広島 LC 間野芳也
〃 〃 三沢敏也
札幌すずらん LC 佐渡進
〃 〃 新津恒三郎
〃 〃 野村芳完
〃 〃 浜野邦喜
〃 〃 吉川勝朗
〃 〃 重松新一郎
〃 〃 樋口富麻呂
京都平安 LC 森敬太郎
〃 〃 小堀嘉一
〃 〃 田野良
〃 〃 三野福市
横浜鶴見 LC

参加クラブメンバー

赤平 LC 杉本良一
〃 〃 田口敏弘
滝川 LC 中川齊
〃 〃 〃 〃
夕張 LC 葉袋勝信
〃 〃 伊藤春吉
白老 LC 鈴木重保
〃 〃 古俣忠幸
南幌 LC 武田七雄
〃 〃 浅井俊勝
〃 〃 柴田久男
岩見沢 LC 新井孝義
〃 〃 新川島男
〃 〃 新福成田潔
〃 〃 中松明
〃 〃 東河藏
〃 〃 河原夫
〃 〃 吉太郎
岩見沢中央 LC 川村雅彬
〃 〃 植田隆一
札幌 LC 天野成勝
〃 〃 伊藤昭雄
〃 〃 中新義
〃 〃 高上岩
〃 〃 山本外
〃 〃 吉野博
〃 〃 谷地正
〃 〃 明義
〃 〃 太郎
〃 〃 浩

札幌アカシヤ LC 夫雄孝一
〃 〃 秀信 州鉄義豊 信豊常
〃 〃 山馬久島大酒小中吉
〃 〃 銅山田見末田給井林村野
〃 〃 山馬久島大酒小中吉

札幌ポプラ LC

高谷謙加清鍋西稻近柏小永半浜美
野口田藤野田川岡嵐原林山田野馬
常武皎俊良宗三能
信男嗣治行郎夫稔茂功治行夫徳弘

札幌もいわ LC

湯大村矢驚鳥平南古掛横水津中丸伊片
村野上部田谷田雲口田江野田込亀藤見
慶健和宗清清 正弘道明大康督誠
昭一清一彦弘二一等美史治夫発雄也一

札幌むいね LC

花野 修

作郎二猛威功信郎一雄三桁夫
幸宏恭 吉幸治郎一雄三桁夫
中原坂間井藤橋柳田川本地保本
田川早昼坪斉石青池中山下短橋

札幌クラーク LC

林高長高浜
辰三貞了清
雄郎祐平昭

札幌中央 LC

山原榊中坂北五十池杉増
本崎川本出嵐田山谷
礼宗英俊亥春松 正洋
作春一郎雄王惠次一

札幌エルム LC

相足檜窪加影鍛川宮三宮三中小佐玉
川立山田藤山治上本浦嶋浦川川藤木
良男一雄夫二勇夫郎男幸美博登弘郎
一一信英道富 隆一範政徳喜 泰子三

10年のよろこび

三	実郎美嶺夫穂正男之広要郎	通三		太孝正玄和嘉登秀義敏	谷橋田橋田尾永藤原向杉辺	戸高高高和横末加萩日関上渡
勉明己					C馬勢口	L千歳相伊山
一夫夫雄丸進明次親				信幹俊良幸鷹敏幸友	C波沢葉本村中川沢沢寺	L庭井寺紅藤野田玉堀相小
次一男一利亭				政久今理文	C東永地川田	L北広島板増菊畑谷太
夫昭誠弘人雄夫治雄彦男				C貞光元義英勇秀一行利	Lん藤田川田合上島山北口	Lずら遠藤古浜堀井岩砂泉今上

雄愛郎司光策雄則榮匠繁博寬一郎明豐恒広稔夫男路綏進穗治豐二二郎史雄郎茂市二満作一雄雄郎夫孝三二保光一正
文嘉貞隆春長秀和 英政二 富 正敏光 十真 直昭悦雄留七時信茂 浩正稲邦敏達春榮研 正信
道田沢成村西谷井生藤津藤郷本浦田西 本上井島田保長西川田田藤渡藤森本原藤藤井口沢野沢津辺川山木木本井口
金神金清水小桐熊桐工莖工北松三守宮甕松村松中新仁永大小恩大佐佐佐重杉塩佐齊酒滝谷丹梅梅渡矢米八山山吉矢

延明利彦秀雄三努雄一二博旺夫
恒英隆明州德裕 春誠貢 幹富
浦原森野藤武村藤山 太田内賀
山柳藤平後則河近丸南信角山加

定山溪 LC 哉平男則茲治之
濱福松清柴米名取川
野島井水田岡川
王良紀泰秀亮重

札幌ライラックLC
出席会員及びレデー

志亨寛子貞子夫子光一郎三子克子芳卜一子治三子爾子憲工仁美夫光キ一雄信子広子一肇子男子	弘量安光勇誠利与勝栄将和輝サ信千堅吉み孝君秀タ義喜幹栄サ輝貞良チと清保幸き	木葉井鬼木田本口場江間川向野地川股沢川玉藤藤	青秋新青青東土藤原橋堀本平日林灰挽林井猪岩市児加加
--	---------------------------------------	------------------------	---------------------------

岸	小桑川	黒河菊河	数黒武向	森牧牧三	宮森水	菲野長長中	仲那野大	小小小
田島原	田合池	合井沢藤島	嶋野浦	田屋島	沢上瀬沢川	野須掛門谷	田川	
昌尹藤三友信茂登	茂健ひ多史三美祐ふ清紀茂雅知春千正勝芳武満信	広佐大君	律弘重よ孝督加武和英政					
洋子仲盛枝治女陽信郎系夫子郎喜藏み太郎子夫暉俊子雄子郎生子司子三誠美一七子昇子一夫子治三代彦子夫利								

落大	小岡	奥大下	桜	佐島	佐才	境	佐齊	竹高	蛸橘	谷	栃谷	和山	山	山遊	山	山結
合	畑	原本	田	妻	田	野	藤	木	島	村	本	田	田	賀	下	形
錦惠	美佐	辰幸	義	合	江	住博	興公	清	八	幾	美	惣	不	武	義	シ
二子	力子	洋郎	子茂	益治	子一	子之	治俊	武吉	ツ	郎子	郎夫	夫雄	武ズ	二く	夫子	志浩
美佐	辰幸	義	合	江	住博	興公	清	八	幾	美	惣	不	武	義	シ	直
真	辰幸	義	合	江	住博	興公	清	八	幾	美	惣	不	武	義	シ	直
錦惠	美佐	辰幸	義	合	江	住博	興公	清	八	幾	美	惣	不	武	義	シ
二子	力子	洋郎	子茂	益治	子一	子之	治俊	武吉	ツ	郎子	郎夫	夫雄	武ズ	二く	夫子	志浩
美佐	辰幸	義	合	江	住博	興公	清	八	幾	美	惣	不	武	義	シ	直
真	辰幸	義	合	江	住博	興公	清	八	幾	美	惣	不	武	義	シ	直
錦惠	美佐	辰幸	義	合	江	住博	興公	清	八	幾	美	惣	不	武	義	シ
二子	力子	洋郎	子茂	益治	子一	子之	治俊	武吉	ツ	郎子	郎夫	夫雄	武ズ	二く	夫子	志浩
美佐	辰幸	義	合	江	住博	興公	清	八	幾	美	惣	不	武	義	シ	直
真	辰幸	義	合	江	住博	興公	清	八	幾	美	惣	不	武	義	シ	直
錦惠	美佐	辰幸	義	合	江	住博	興公	清	八	幾	美	惣	不	武	義	シ
二子	力子	洋郎	子茂	益治	子一	子之	治俊	武吉	ツ	郎子	郎夫	夫雄	武ズ	二く	夫子	志浩
美佐	辰幸	義	合	江	住博	興公	清	八	幾	美	惣	不	武	義	シ	直
真	辰幸	義	合	江	住博	興公	清	八	幾	美	惣	不	武	義	シ	直
錦惠	美佐	辰幸	義	合	江	住博	興公	清	八	幾	美	惣	不	武	義	シ
二子	力子	洋郎	子茂	益治	子一	子之	治俊	武吉	ツ	郎子	郎夫	夫雄	武ズ	二く	夫子	志浩
美佐	辰幸	義	合	江	住博	興公	清	八	幾	美	惣	不	武	義	シ	直
真	辰幸	義	合	江	住博	興公	清	八	幾	美	惣	不	武	義	シ	直
錦惠	美佐	辰幸	義	合	江	住博	興公	清	八	幾	美	惣	不	武	義	シ
二子	力子	洋郎	子茂	益治	子一	子之	治俊	武吉	ツ	郎子	郎夫	夫雄	武ズ	二く	夫子	志浩
美佐	辰幸	義	合	江	住博	興公	清	八	幾	美	惣	不	武	義	シ	直
真	辰幸	義	合	江	住博	興公	清	八	幾	美	惣	不	武	義	シ	直
錦惠	美佐	辰幸	義	合	江	住博	興公	清	八	幾	美	惣	不	武	義	シ
二子	力子	洋郎	子茂	益治	子一	子之	治俊	武吉	ツ	郎子	郎夫	夫雄	武ズ	二く	夫子	志浩
美佐	辰幸	義	合	江	住博	興公	清	八	幾	美	惣	不	武	義	シ	直
真	辰幸	義	合	江	住博	興公	清	八	幾	美	惣	不	武	義	シ	直
錦惠	美佐	辰幸	義	合	江	住博	興公	清	八	幾	美	惣	不	武	義	シ
二子	力子	洋郎	子茂	益治	子一	子之	治俊	武吉	ツ	郎子	郎夫	夫雄	武ズ	二く	夫子	志浩
美佐	辰幸	義	合	江	住博	興公	清	八	幾	美	惣	不	武	義	シ	直
真	辰幸	義	合	江	住博	興公	清	八	幾	美	惣	不	武	義	シ	直
錦惠	美佐	辰幸	義	合	江	住博	興公	清	八	幾	美	惣	不	武	義	シ

札幌ライラックライオンズクラブ

——わがクラブの生い立ちと現況——

L 山 田 稔

わが札幌ライラックLCは札幌エルムLCのスポンサーにより、1964年8月10日、札幌グランドホテルにて28名の、CMにより札幌で第6番目のLCとして誕生した。

E-3地区で85番目、日本複合地区としては第814番目のクラブである。クラブ結成にあたり札幌LCよりL橋場、札幌エルムLCより故L小原、及びL奥田、L所、L小島、L竹島、L小林と小生が、また函館LCよりL大山が移籍されて札幌ライラックLCの発足に努力された。当時のガバナーは故L石橋猛雄（小樽）であった。

1965年2月5日「札幌雪祭り」の良き日に59名のメンバーをもって「札幌ライラックLCのCN」を挙行。全国よりのご参加を得、当時新築なれるローヤルホテル大広間、丹頂の間、もあふれん許り、その盛会はまさに「年次大会」を思わせるという感嘆の声を耳にして関係者一同大いに面目をほどこした。

本日、CN10周年記念日を迎えて、お祝いにご参加頂いた各位に心から感謝申上げる。

その間①1967年12月7日以来3回にわたるチャリティショーの実施。②1965年8月には横浜鶴見LCと、1969年6月には京都平安LCと青少年交換を通じて姉妹LCの提携を結び、更にL同志もゴルフを通じての交換に友情の絆を深めつつある。③当クラブ結成以来毎年、継続事業として実施されている「ライラック植樹」——1965年5月末日「ライラック祭り」の初日に大通公園を中心に、また1970年5月29日CN5周年記念ACTとして円山動物園の奥に毎年植樹が実施され将来は「ライラックの森」も夢ではないと信じている。

更に1971年3月26日、わがLCがスポンサーとなり「札幌ずらんLC」の結成をみた。優秀なメンバーが大量移籍されたのは痛かった。しかし今や残ったメンバーがクラブの中心としてリー

ダーシップを発揮、新進気鋭のL各位の進境著しく、クラブ全体がすっかり若返り、ユニークな奉仕精神に燃え現在会員98名大いに張切っている。

各クラブの皆さん一層のご後援とご友情の程をお願い申し上げます。

札幌ライラックライオンズクラブ

——歴代会長・幹事・会計——

(会 長) (幹 事) (会 計)

初代 L 橋 場 輝 芳	L 所 猛	L 土 肥 勉
2代 L 小 島 藤 仲	L 小 泉 徳太郎	L 平 川 吉 三
3代 L 所 猛	L 曾 我 樹 司	L 清 成 隆 司
4代 L 山 田 稔	L 菊 池 健太郎	L 米 原 佐 雄
5代 L 長 瀬 佐 一	L 児 玉 清 一	L 大 山 惣次郎
6代 L 桑 原 三 盛	L 清 成 隆 司	L 中 川 昇
7代 L 遊 佐 高 宣	L 大 門 督 三	L 名 越 渡来欧
8代 L 菊 池 健太郎	L 岡 本 辰一郎	L 竹 島 武 夫
9代 L 児 玉 清 一	L 滝 本 世 吉	L 徳 久 照 夫
10代 L 下 妻 治	L 武 藤 祐 蔵	L 高 瀬 義 雄
11代 L 中 川 昇	L 落 合 錦 二	L 蛸 島 武

ご あ ん な い

ライオンの皆様、ご健勝でクラブ活動に、アクテ・ヒテ・にご尽力しておられることと心からお喜び申し上げます。さて、当札幌ライラックライオンズクラブも創設以来10年をへました。クラブメンバー間はこの10年間、ライオン精神をもって一貫して社会奉仕の実をあげて来ました。そしてライオン精神とは何であるか、もよくおぼろげながら習って来た感じがいたします。いろいろな国際問題、あるいは国内の政治、経済問題、激動する社会にあって何時も変わってはいかないことは人間愛の精神であります。ライオン精神こそ、人間愛の精神そのものに通じるものと信じます。いつまでもこの観点からライオン活動がなされねばならないと思います。設立以来10年をへた今日、私達はその記念すべき日を祝い、過去を反省し、さらに将来にむかっての展望をたて、未来に輝かしい文字を建てんとしております。ライオンおよびその家族が一同に会して祝典をあげる意味もここにあります。なにとぞこの記念すべき祝典にご参加下さいまして行末へのご指導ご鞭撻を賜わらば幸甚のいたりと存じまして、こゝにご案内申し上げます。

昭和49年11月

会 長 L 中 川 昇
実行委員長 L 橋 場 輝 芳

●日 時	昭和49年11月5日(水曜11)
●会 場	札幌パークホテル(3Fエメラルド・大宴会場) 札幌市中央区南10条西3丁目 TEL.(541) 3131
●登 録	15:30
●式 典	16:30
●祝 宴	18:30
●閉 会	20:30
●登 録 料	マイメン・団員者(1名) ¥5,000
●申 込 先	各所属クラブ幹事・イ・イ・会費・前払前納
●申込締切	昭和49年12月15日
	一同員の参加申込書を御送付下さい

宿泊のご執施
札幌パークホテルに特別料金あり
●シングル 1泊 4,500円(税・リ・11)特別
●ツイン 2泊 7,000円(税・リ・11)特別
お申込には必ず別紙申込書(後記)にご記入下さい
宿泊はホテルより直に、申込受領の連絡を申し上げます
ご同席の方はソインをご用意致しますが、その他の方のソインは当方にお任せ下さい。尚シングルご希望の方はその旨ご記入下さい
宿泊取消の場合は規定キャンセル料を頂き残金はご返金申し上げます。

札幌ライラックライオンズクラブ現役員

会	長	L 中川 昇	副ライオンテーマ	L 仲野 弘一
前 会	長	L 下妻 治	テールツイスター	L 山賀 実
第一副会長	L 桜田 洋一	副テールツイスタ	L 大畑 力	
第二副会長	L 滝本 世吉	々	L 小田 英夫	
第三副会長	L 大門 督三	理 事（一年）	L 才田 清吉	
幹 事	L 落合 錦二		L 長沢 大七	
副 幹 事	L 山形 政美		L 堀江 信一	
々	L 日向 孝爾		L 青鬼 安貞	
会 計	L 蛸島 武			
副 会 計	L 奥田 茂	理 事（二年）	L 武藤 祐蔵	
々	L 山本 裕		L 牧 雅俊	
ライオンテーマ	L 和田 哲夫		L 高瀬 義雄	
副ライオンテーマ	L 岸田 昌洋		L 谷村 一夫	



CN10周年記念式典 組織及職務分担表



ライオンズの誓い

われわれは 知性を高め
友愛と寛容の精神を養い
平和と自由を守り
社会奉仕に精進する

ライオンズクラブの歌

- ひろい世界を ひとつに結ぶ
同じ志の 手と手に通う
自由 信頼 叡智のきずな
切っちゃならない いつまでも
おう おう ライオンズ
叫べ 正しく ライオンズ われら
- 胸に掲げた L字の誇り
高い理想に 輝く ひとみ
人に この世に 奉仕のまこと
築く平和の 礎だ
おう おう ライオンズ
謳え 明るく ライオンズ われら
- 若いみどりを 生命の限り
胸にもやして その火を消すな
道は正しく 生活の底に
ひそむ若獅子 いさましや
おう おう ライオンズ
吼えよ 男々しく ライオンズ われら

また会う日まで

ほほ笑みつ わかれむ こだまひびく
ライオンズローア たからかに うたい
たたえよ ライオンズ サービス
かたき握手のうち 友情こめて
また会う日まで 健やかに

職 名	部長	副部長	部 員
大会委員長	中川		
実行委員長	橋場		
副実行委員長	山田 桜田		
事務局	大門	落合 山形	
総 務	遊佐	長 沢	灰野・蒔沢・青木(弘) ・那須・河合(茂)・ 谷村・森嶋・原口・ 河合(多)・日向・佐 野・佐々木・青木(勇) ・山本(梯)・藤本・ 木村・市川・斉藤
P R	秋葉	青 鬼 佐々木	山本(達)・堀江・川 原・向島・山下・小 田・黒沢・結城・岩 槻・谷井
特 別	児玉	井 川	挽地・岸田・川島・ 猪股・小田・岩沢・ 本間・長井
式 典	菊池	武 藤	数井・宮田・林(栄)・ 和田・檜森・牧野・ 大畑・栃本・東・榎秀 ・大和田
懇 親	長瀬	境	小川・仲野・山賀・ 黒田・島・野上・森 屋・佐々木・土江田 佐藤・水島・野佐掛
アクティビティ	下妻	才 田	赤井・加藤(肇)・橋・山 本(達)・加藤(幸)・小 笠原・新井・小林・石 野・栃本・長井・島・ 牧野
財 務	桑原	高 瀬	桜木・蛸島・名越・奥 田・三浦・山本(裕)
テールツイスター	滝本	山 賀	岸田・谷村・大畑
テーブルマスター	岡本	牧	小谷・平川・竹島・ 所・小島



CN- 10周年 アクティビティ

愛のチャーム付時計3台



感謝状

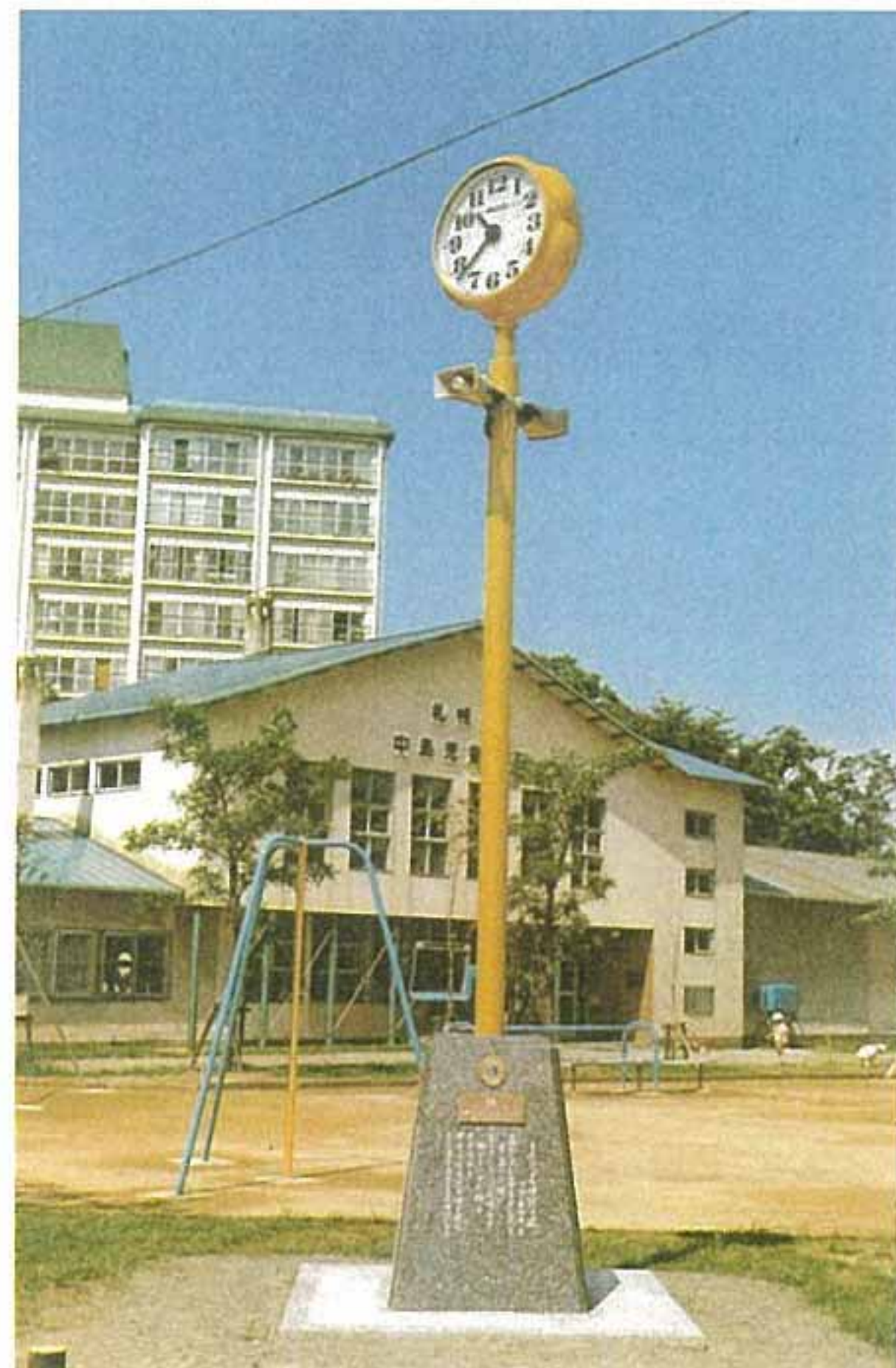
札幌ライオンズクラブ
会長中川 昇殿

貴クラブはかねてより公園の施設整備に深い関心をもたれこのたびチャーターナイト/10周年記念事業の一環として大型電気時計3基をご寄附されましたことは本市行政に大きく寄与するものでありまことに感謝に堪えません

ここに深甚な謝意を表します

昭和50年2月5日

札幌市長板垣武四





年次大会アワード



第12回大会 PR優秀クラブ ルビ賞

(1965於旭川)

P R 委 員 長 L 桑 原 三 盛

会 長 L 小 島 藤 仲

幹 事 L 所 猛

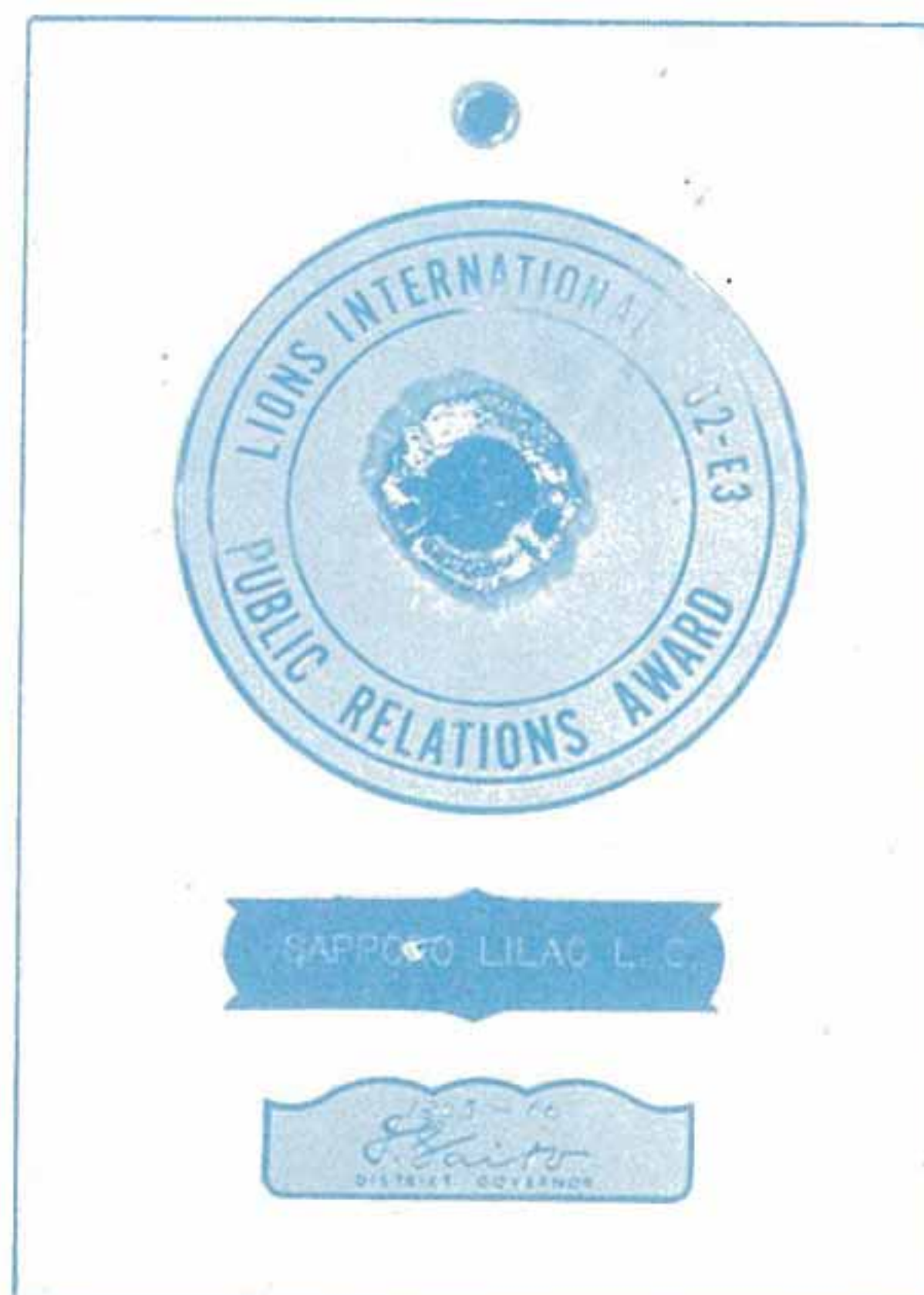
第13回大会 会員増強 金賞

(1966於釧路)

会 員 委 員 長 L 酒井 宇三郎

會 長 上 所 猛

幹 司樹我曾L事



第17回大会 エキステンション賞

(1970於函館)

エクステンション委員長 L橋場輝芳

PR活動優秀賞

P R 委 員 長 L 井 川 輝 一

會長 高 佐 游 長

幹 事 三 督 門 大 L 事

第20回大会 出席率優秀賞

(1973於旭川)

出席委員長 L 灰野義仁

治妻下L長 会

幹 事 L 武 藤 祐 蔵

第21回大会 アクティビティ優秀賞

(1974於札幌)

チャーターナイト 10周年アクティビティ部長 L下妻 治

PR優秀賞

P R 委 員 長 L 青 鬼 安 貞

出席率優秀賞

出席委員長 小川政利

会 長 中 川 昇

幹 事 二 錦 合 落 L 事

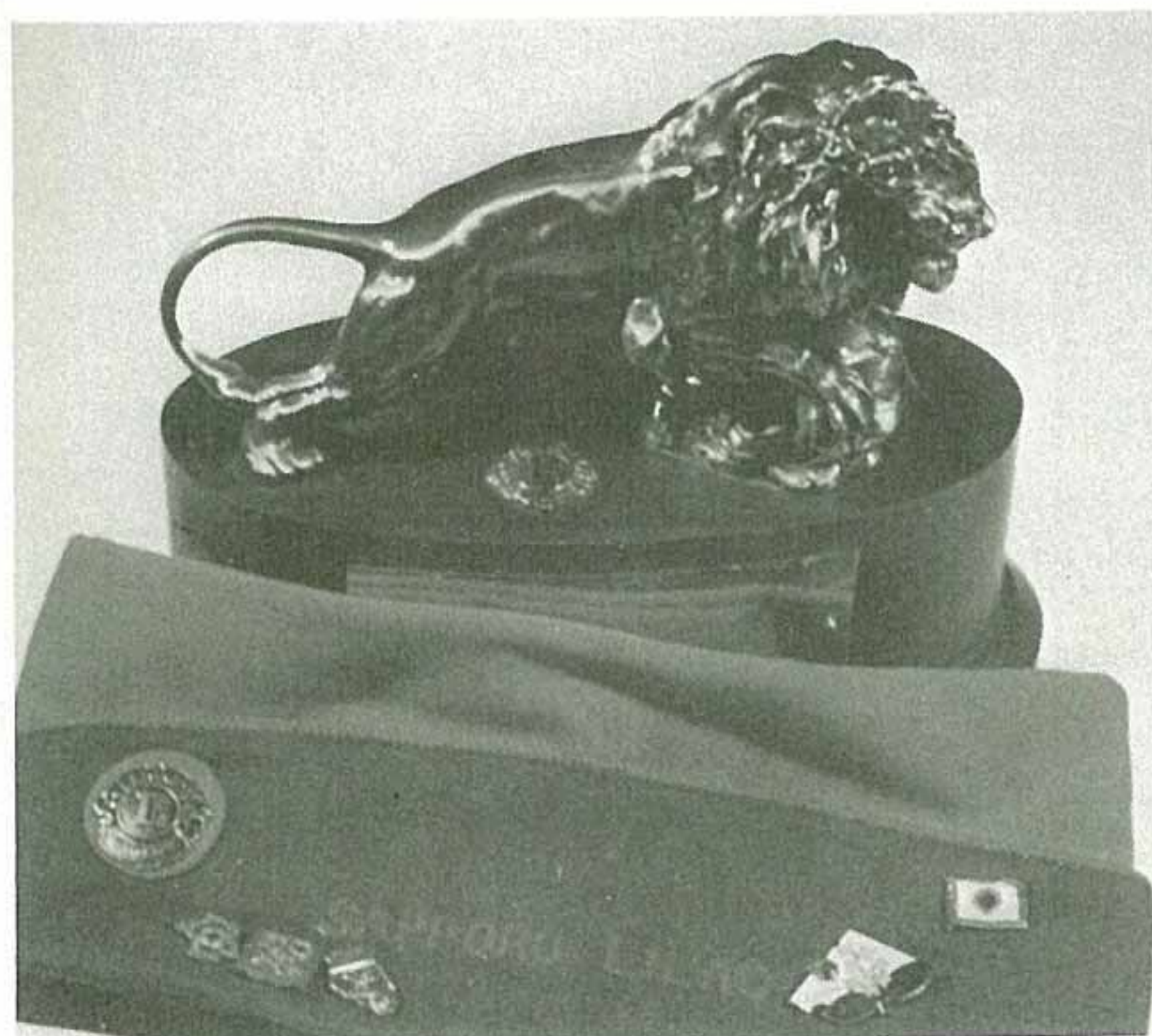
302-EC (当時) 会員増強 金賞

(1966~67)

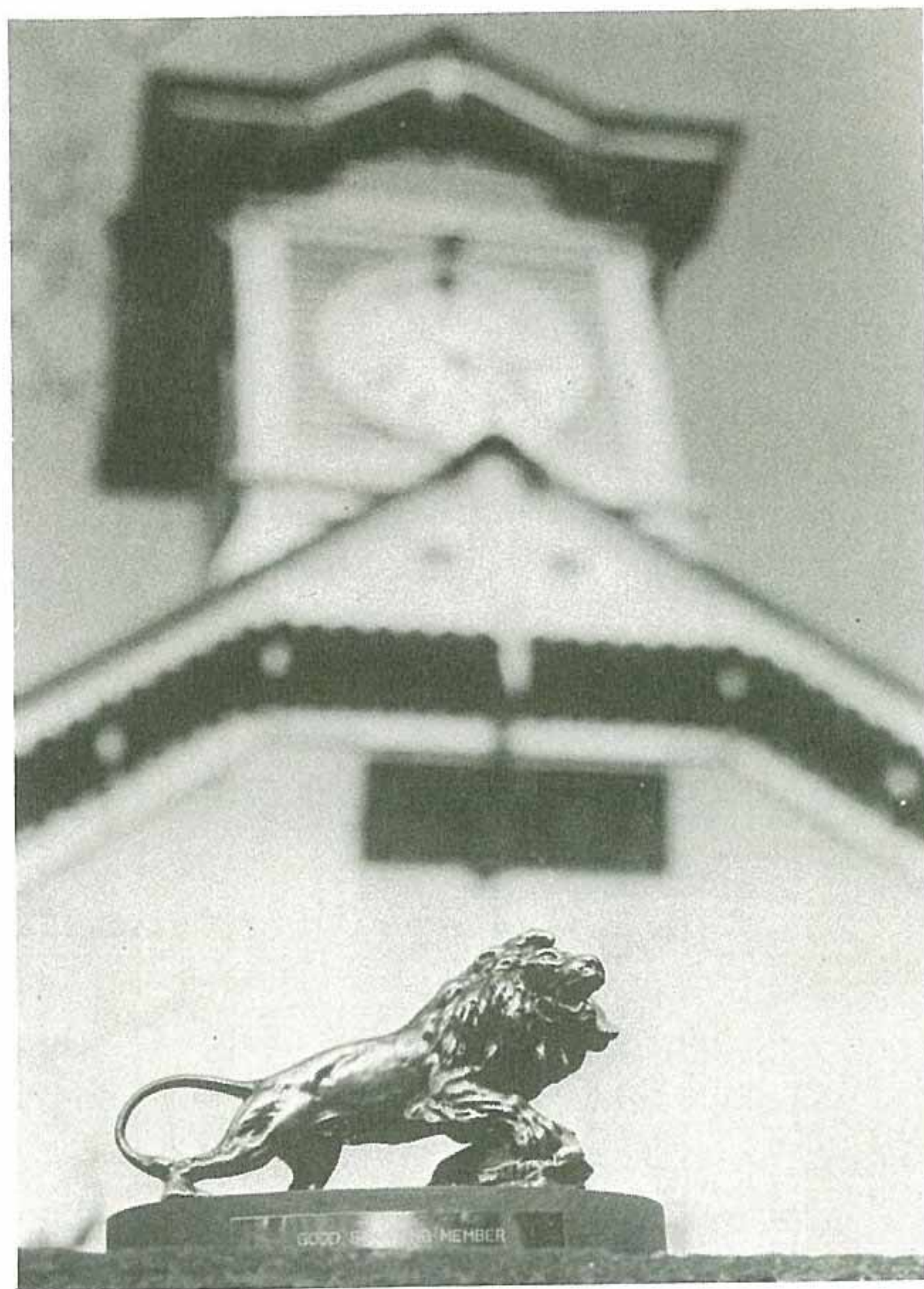


10周年・100%出席メンバー

15年	L山田 稔	10年	L岡本 辰一郎
11年	L橋場 輝芳	10年	L桜木 武
10年	L平川 吉三	10年	L桜田 洋一
10年	L菊池 健太郎	10年	L竹島 武夫
10年	L桑原 三盛	10年	L滝本 世吉
10年	L長瀬 佐一	10年	L遊佐 高宣
10年	L中川 昇 ^昇	10年	L加藤 肇
10年	L大門 督三	10年	L下妻 治
		10年	L小谷 武彦



▲10周年100%出席メンバーに贈られた記念品





札幌ライラック ライオンズクラブ 結成会



▲札幌ライラックL.C結成式 札幌グランドホテル)
1964.8.10)

札幌ライラックL.Cは札幌エルムL.Cをスポンサーとし1964.8.10札幌で6番目のL.Cと

して発足し結成会を札幌グランドホテルで挙
行した。結成時のメンバーは28名であった。



結成会の思い出



▲ガバナー石橋ご挨拶



▲L葛野日本駐在事務局長の会則説明



▲会長橋場挨拶



▲初ゴンク（三点鐘）



札幌ライラック ライオンズ クラブ 結成時のメンバー

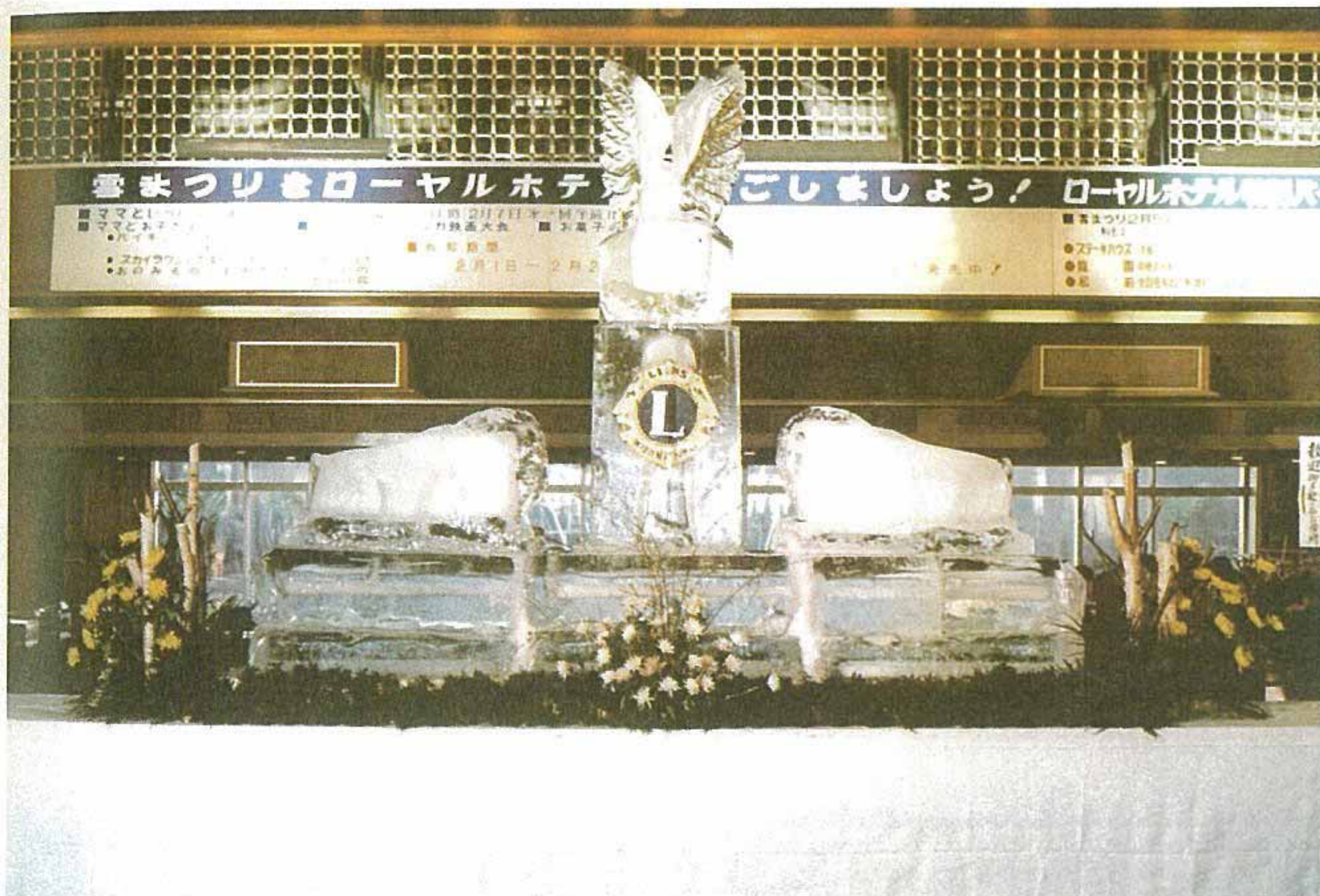


L 出 光 賢 治	1 年理事	国民健保
L 土 肥 勉	会計	銀行
L 後 藤 正 元	1 年理事	化学
○ L 橋 場 輝 芳	会長	脳神経外科医
L 林 栄太郎	少年少女委員長	食品
L 樋 口 良太郎	2 年理事	電気
○ L 平 川 吉 三	副会計	海産物
L 星 川 孜	厚生委員長	整形外科医
故 L 細 川 忠 信	安全委員長	米穀
故 L 伊 藤 龜 藏	財務委員長	食肉
L 伊 藤 省 三	教育委員長	工業
L 岩 本 政 一		北海道議会
L 小 林 覚 一	ライオンテーマー・情報委員長	薬品
○ L 小 島 藤 仲	第一副会長・会員委員長 チャーターナイト委員長 1 年理事	信用金庫
L 小 泉 徳太郎		私立学校
故 L 松 谷 誠 一	視力保存盲人委員長	菓子
故 L 小 原 正 生	副幹事・接待委員	消化器科医
L 岡 本 政 寿	第3副会長・青少年交換計画委員長	大学校
故 L 奥 田 裕 祐 安	2 年理事	産科医
L 奥 田 良 雄	国際連合委員長・会則・付則委員長	歯科医
L 大 山 惣次郎	1 年理事・大会委員長 (札幌すずらん LC)	漁網
○ L 桜 田 洋 一	副ライオンテーマ	口腔外科
○ L 下 妻 治	生活改善委員長	化粧品
L 曾 我 樹 司	副幹事 (横浜鶴見 LC)	ビール
○ L 竹 島 武 夫	テールツイスター	京呉服
L 所 猛	幹事・計画委員長	テレビ放送
L 東 条 謙次郎	2 年理事	建設
○ L 山 田 稔	第2副会長・出席委員長	産婦人科医

● 以上28名。10年目在籍7名（中不在会員1名）



チャーターナイト



▲チャーターナイト会場 ロイヤルホテル (1965, 25)

クラブ正式発足の日、チャーターナイトは1965.2.5市内のロイヤルホテルで開催された。参加Lは招待者を含めて486名、同伴者115名の計601名が参会し、盛会を極めた。道外からは遠く九州地区からの参加者5名をはじめL19名、同伴者9名の28名であった。

チャーターナイト当時の会員数は59名ある。



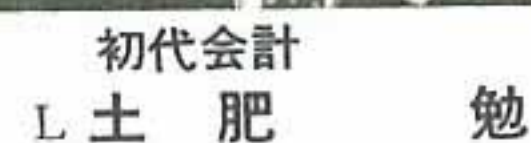
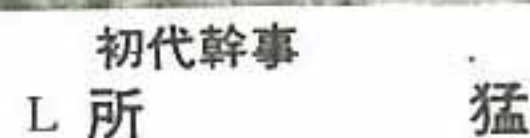
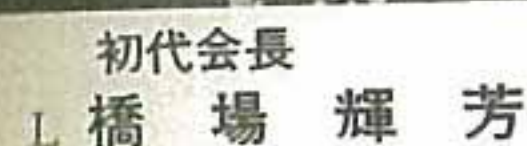
▲会長L橋場の挨拶

チャーターナイト





302 E 3地区：僻地に恵みを・わずかな善意を惜みなく



運営委員

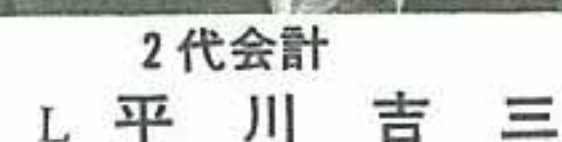
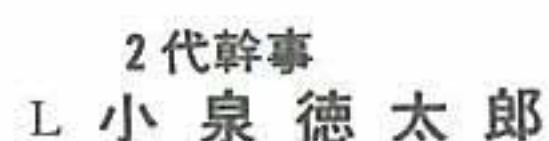
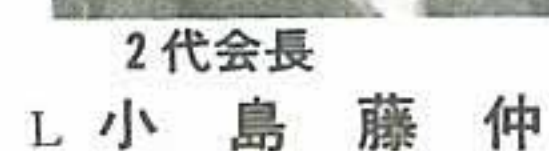
①出	席	委	員	長	山	田	稔
①会	員	委	員	長	小	島	仲
①財	務	委	員	長	伊	藤	藏
①計	画	委	員	長	所		猛
①会	則	及	附	則	奥	田	雄
②大	会	委	員	長	大	山	郎
③情	報	及	報	委	小	林	一
②国	際	連	合	委	奥	田	安
②少	年	少	女	委	林	栄	郎
②視	力	保	存	盲	松	谷	一
③教	育	委	員	長	伊	藤	三
③生	活	改	善	委	下	妻	治
③厚	生	委	員	長	星	井	孜
③安	全	委	員	長	細	川	信
③青	少	年	交	換	岡	本	寿
チャ	ー	タ	ー	ナ	小	島	仲
接	待	委	員	長	小	原	生
接	待	委	員	員	奥	田	雄

事業委員

特別委員



302 地 区：心身障害者に愛の手を
302 E 3地区：奉仕の精神・明るい社会



仲芳	藤輝	島場	小橋	長長		會	會前	役員
猛		田	所山	長長	會	副	第	
稔	正	藤	後	長	會	副	第	
元	太	泉	小	事			第	
郎	樹	我	曾	事		幹	幹	
司	良	田	奧	事		副	副	
雄	佐	原	米	計		會	會	
藏	龜	藤	伊	一	ス	テ	一	
郎	二	川	瀨	一	ス	副	テ	
郎	太	渡	佐	マ	一	ラ	テ	
史	雄	藤	佐	一	マ	副	ラ	
一	寛	林	小	(二年)		理	イ	
助	之	松	小	(二年)		理	事	
夫	武	島	竹	(二年)		理	事	
郎	太	口	樋	(一年)		理	事	
一	政	本	岩	(一年)		理	事	
男	吉	野	牧	(一年)		理	事	
郎	次	条	東	(一年)		理	事	

運営委員

①出	席	委	員	長	中	川	昇
①会	員	委	員	長	谷		弘
①財	務	委	員	長	加	藤	肇
①計	画	委	員	長	林		栄太郎
①会	則及附	則	委	員	岡	本	政
②大	会	委	員	長	梅	津	敏
③情	報及広	報	委	員	桑	原	三
②国	際連合	委	員	長	黒	沢	功
②少	年少女	委	員	長	遊	佐	高
②視	力保存	盲	人	委	岡	本	辰
③教	育	委	員	長	吉	田	登
③生	活改善	委	員	長	長	瀬	佐
③厚	生	委	員	長	桜	田	洋
②安	全	委	員	長	武	田	誠
③青	少年交換	計	画	委	小	谷	武
接	待	委	員		小	原	正
監	査	委	員		出	光	賢

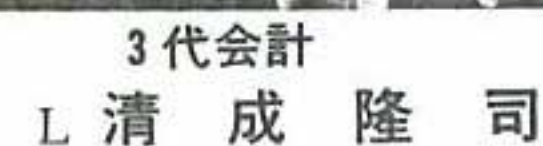
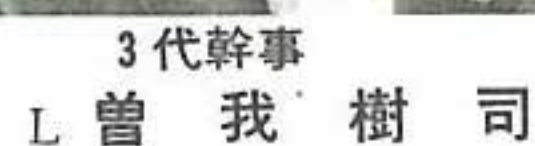
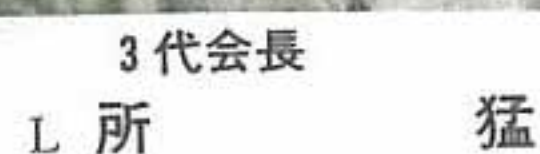
事業委員

特別委員



302 地 区：心身障害者に愛の手を

302 E 3地区：青少年に希望と愛の手を

[illegible]

運營委員

①出	席	委	員	長	大	野	彰
①財	務	委	員	長	川	瀬	武
①会	員	委	員	長	酒	井 宇 三	郎
①計	画	委	員	長	関	正	燈
①会	則 及 附	則 委	員	長	野	村 光	次
②ラ	イ オ ン ズ	情 報 委	員	長	守	田	明
③広	報	委	員	長	下	妻	治

事業委員

②大 会 委 員 長	蛸 島 武
②視力保存盲人委員長	中 村 佐 金 吾
②少 年 少 女 委 員 長	児 玉 清 一
②国 際 連 合 委 員 長	加 藤 肇
③生 活 改 善 委 員 長	滝 本 世 吉
③地 域 改 善 委 員 長	横 田 昭 三
③教 育 委 員 長	松 本 政 一
③厚 生 委 員 長	南 俊 栄
③安 全 委 員 長	瀬 川 敬 二 郎
③青少年交換計画委員長	大 門 督 三

特別委員

接 接 接 会 会	待 待 待 計 計	委 委 委 監 監	員 員 員 査 査	小 橋 奥 山 伊	原 場 田 田 藤	正 輝 良 亀	生 芳 雄 稔 藏
-----------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------	------------------	-----------------------



歴代役員・委員会 (1967.7~1968.6)

302 地区：社会の谷間に灯と希望を
302 E 3地区：交通の災禍を絶とう愛の手で



4代会長
L 山田 稔



4代幹事
L 菊池健太郎



4代会計
L 米原佐雄

役員

会前	会	長	山	田	稔
第	副	長	所		猛
第	副	長	谷		弘
第	副	長	長	瀬	一
幹		長	桑	原	盛
副	幹	事	菊	池	健太郎
副	幹	事	児	玉	清
副		事	大	門	督
会		計	米	原	佐
副	会	計	横	田	昭
テールツイスター			梅	津	敏
副テールツイスター			遊	佐	高
ライオンテーマー			滝	本	世
副ライオンテーマー			蛸	島	
理事	(一年)		林	栄	太郎
理事	(一年)		大山	惣	次郎
理事	(一年)		小谷	武	彦
理事	(一年)		中川		昇
理事	(二年)		佐藤	雄	史
理事	(二年)		清成	隆	司
理事	(二年)		曾我	樹	司
理事	(二年)		佐渡	悦	太郎

運営委員

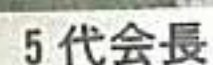
①出席委員	長	黒	沢	功
①財務委員	長	小	谷	武彦
①会員委員	長	中	川	昇
①計画委員	長	佐	藤	雄史
①会則及附則委員	長	清	成	隆司
②情報委員	長	小	原	正生
②大会委員	長	橘		直二
③広報会報委員	長	佐	渡	悦太郎
②公民愛国委員	長	灰	野	義仁
②視力保存盲人委員	長	桜	田	洋一
②少年少女委員	長	伊	賀	省三
②国際関係委員	長	平	川	吉三
②農事委員	長	岡	本	辰一郎
③生活改善委員	長	岩	見	田良夫
③教育委員	長	南	部	進
③厚生委員	長	畑	尾	恭宏
③安全委員	長	藤	田	豊秋
③青少年交換計画委員	長	佐	渡	進
③地域改善委員	長	松	本	政一
接待委員		小	原	正生
接待委員		橋	場	輝芳
接待委員		小	島	藤仲
企画委員		竹	島	武夫
企画委員		小	林	覚一
企画委員		小	泉	徳太郎

事業委員

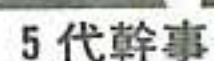
特別委員



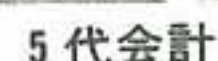
302 E 3地区：青少年に輝く未来を



一 佐 瀨 長



一清玉児L



L 大山惣次郎

一稔盛宣郎	佐三高太清隆督次	瀬田原佐健玉成門山川谷村浦渡本我成藤悦妻津田本	長山桑遊菊兒清大大中小野三佐岡曾清佐佐下梅桜滝	長長長長長事事計計	會會會	會副副副幹幹會	一二三	會前第第幹副副會副テ副副ラ副理理理理理事
彦完郎進郎司司史郎治郎一吉	武芳二辰樹隆雄太敏洋世			スターターマーマー(一年)(一年)(一年)(二年)(二年)(二年)	イスターマーマー(一年)(一年)(一年)(二年)(二年)(二年)	イツォンテ事事事事事事	ルールオイ	

運營委員

①出	席	委	員	長	梅	津	敏	郎
①財	務	委	員	長	桜	田	洋	一
①会	員	委	員	長	滝	本	世	吉
①計	画	委	員	長	佐	渡	悦	郎
①会	則	及	附	則	員	沢	太	功
②情	報	委	員	長	黒	我	樹	司
②大	会	委	員	長	曾	藤	幸	男
③広	報	会	報	員	佐	藤	雄	史
②公	民	愛	国	員	才	田	清	吉
②視	力	保	盲	人	武	藤	祐	蔵
②少	年	少	女	員	鷺	頭	重	男
②国	際	関	係	員	松	本	政	一
②農	事	委	員	長	野	村	光	次
③生	活	改	善	員	南	部		進
③教	育	委	員	長	守	田		明
②厚	生	委	員	長	高	木	五	郎
③安	全	委	員	長	伊	賀	省	三
③青	少	年	交	換	下	妻		治
③地	域	改	善	員	蛸	島		武
接	待		委	員	橋	場	輝	芳
接	待		委	員	小	島	藤	仲
接	待		委	員	所		藤	猛
会	計		監	査	小	島	藤	仲

事業委員

特別委員



歴代役員・委員会 (1969.7~1970.6)

302 地区：青少年に愛と希望を

302 E 3地区：青年と共に拓こう北海道



6 代会長

L 桑 原 三 盛



6 代幹事

L 清 成 隆 司



6 代会計

中 川 昇

役 員

盛一宣郎	三佐高太	原瀬佐池	桑長遊菊	長長長長	會會會	會副副	一	會前第第
司三郎	清隆督一	玉成門辰	兒清大岡	長事事事	會會會	副副	二	第第第
昇	來	川	中名	計計	會會會	幹幹	三	幹副副
歐完藏	芳祐二	越村藤島	野武蛸	一	スター	會	ル	副副副
武郎	太	浦妻	三下境	一	スター	會	一	副副副
治郎	敏洋世	幾	下梅桜	(一年)	スター	會	テ	副副副
治郎	一	妻津田	滝佐守	(一年)	スター	會	一	副副副
一吉進	辰	本渡田	岡岩	(一年)	スター	會	テ	副副副
明郎	良	辰田	岡岩	(二年)	スター	會	一	副副副
夫				(二年)	スター	會	ル	副副副
				(二年)	スター	會	一	副副副
				(二年)	スター	會	テ	副副副
				(二年)	スター	會	一	副副副
				(二年)	スター	會	ル	副副副
				(二年)	スター	會	一	副副副
				(二年)	スター	會	テ	副副副
				(二年)	スター	會	一	副副副
				(二年)	スター	會	ル	副副副
				(二年)	スター	會	一	副副副
				(二年)	スター	會	テ	副副副
				(二年)	スター	會	一	副副副
				(二年)	スター	會	ル	副副副
				(二年)	スター	會	一	副副副
				(二年)	スター	會	テ	副副副
				(二年)	スター	會	一	副副副
				(二年)	スター	會	ル	副副副
				(二年)	スター	會	一	副副副
				(二年)	スター	會	テ	副副副
				(二年)	スター	會	一	副副副
				(二年)	スター	會	ル	副副副
				(二年)	スター	會	一	副副副
				(二年)	スター	會	テ	副副副
				(二年)	スター	會	一	副副副
				(二年)	スター	會	ル	副副副
				(二年)	スター	會	一	副副副
				(二年)	スター	會	テ	副副副
				(二年)	スター	會	一	副副副
				(二年)	スター	會	ル	副副副
				(二年)	スター	會	一	副副副
				(二年)	スター	會	テ	副副副
				(二年)	スター	會	一	副副副
				(二年)	スター	會	ル	副副副
				(二年)	スター	會	一	副副副
				(二年)	スター	會	テ	副副副
				(二年)	スター	會	一	副副副
				(二年)	スター	會	ル	副副副
				(二年)	スター	會	一	副副副
				(二年)	スター	會	テ	副副副
				(二年)	スター	會	一	副副副
				(二年)	スター	會	ル	副副副
				(二年)	スター	會	一	副副副
				(二年)	スター	會	テ	副副副
				(二年)	スター	會	一	副副副
				(二年)	スター	會	ル	副副副
				(二年)	スター	會	一	副副副
				(二年)	スター	會	テ	副副副
				(二年)	スター	會	一	副副副
				(二年)	スター	會	ル	副副副
				(二年)	スター	會	一	副副副
				(二年)	スター	會	テ	副副副
				(二年)	スター	會	一	副副副
				(二年)	スター	會	ル	副副副
				(二年)	スター	會	一	副副副
				(二年)	スター	會	テ	副副副
				(二年)	スター	會	一	副副副
				(二年)	スター	會	ル	副副副
				(二年)	スター	會	一	副副副
				(二年)	スター	會	テ	副副副
				(二年)	スター	會	一	副副副
				(二年)	スター	會	ル	副副副
				(二年)	スター	會	一	副副副
				(二年)	スター	會	テ	副副副
				(二年)	スター	會	一	副副副

運 營 委 員

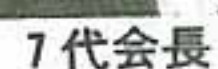
①出	席	委	員	長	中	村	佐	金	吾
①財	務	委	員	長	加	賀	谷	弘	一
①会	員	委	員	長	守	田			明
①計	画	委	員	長	梅	津	敏		郎
①会	則	及	附	則	橘		直		二
②情	報	委	員	長	佐	渡	勝		進
②大	会	委	員	長	似	鳥	良		良
③P	R	委	員	長	岩	見	田		夫
②公	民	愛	国	委	員	沢	大		七
②視	力	保	盲	人	委	藤	敏		雄
②少	年	少	女	委	員	藤	俊		雄
②国	際	関	係	委	員	菅	重		之
②農	事	委	員	長	加	藤			肇
③教	育	委	員	長	小	原	信		治
③厚	生	委	員	長	川	野	義		仁
③安	全	委	員	長	灰	尾	恭		宏
③青	少	年	交	換	畑	川	輝		一
③地	域	社	会	改	井	木	五		郎
接	待		委	員	高	場	輝		芳
接	待		委	員	橋	島	藤		仲
接	待		委	員	小				猛
接	待		委	員	所	田	樹		稔
接	待		委	員	山	我	雄		司
接	待		委	員	曾	藤			史
接	計		監	查	佐	山	惣		郎
会	計		監	查	大	田			稔

特別委員

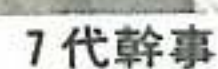
接	待	委	員	橋	場	輝	芳
接	待	委	員	小	島	藤	仲
接	待	委	員	所	田		猛
接	待	委	員	山	我	樹	稔
接	待	委	員	曾	藤	雄	司
接	待	委	員	佐	山	惣	史
接	計	監	查	大	田	次	郎
会	計	監	查	山			稔



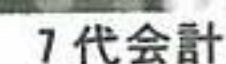
302 E 3 地区：青少年とともに豊かな街づくり



L 遊 佐 高 宣



三 督 門 大 L



L 名越渡来欧

運営委員

事業委員

特別委員

①出	席	委	員	長	蛸	島		武
①財	務	委	員	長	三	浦	義	尚
①会	員	委	員	長	桜	田	洋	一
①計	画	委	員	長	滝	本	世	吉
①会	則	附	員	長	平	川	太	三
②情	報	委	員	長	林	栄	郎	進
②大	会	委	員	長	南	部	輝	一
③P	R	委	員	長	井	川	錦	二
②公	民	愛	員	長	落	合	雅	俊
②視	力	存	人	員	牧		芳	完
②少	年	女	委	員	野	村	信	三
②国	際	関	係	員	韭	沢		正
②農	事	委	員	長	矢	口	佐	雄
③教	育	委	員	長	米	原	稻	雄
③厚	生	委	員	長	丹	野	恒	郎
③安	全	委	員	長	新	津	大	七
③青	少	交	換	員	長	沢	清	吉
③地	域	社	会	員	才	田	輝	芳
接	待	委	員	員	橋	場	藤	仲
接	待	委	員	員	小	島		猛
接	待	委	員	員	所	田	佐	稔
接	待	委	員	員	山	瀬	武	一
接	待	委	員	員	長	島	敏	夫
接	待	監	查	查	竹	川		昇
会	計	監			中	津		郎
会					梅			



歴代役員・委員会 (1971.7~1972.6)

302 E 複合地区：明るい社会へ身近な奉仕
302 E 3 地区：明るい社会に身近な奉仕
特別スローガン：友愛と理解で戻そう北方領土



8 代会長

L 菊地健太郎
池



8 代幹事

L 岡本 辰一郎



8 代會計

L 竹 島 武 夫

役 員

會前第第第幹副會副	一 二 三	會副副副幹會	會會會	長長長長長事事計計	菊遊兒下小岡橘竹德橋滝岸井山平中長山武大境橘	池佐玉妻谷本島久場本田川形川川沢本藤門幾	健高武一直武照輝世昌輝政吉大祐太	太宣一治彦郎二夫夫芳吉洋一美三昇七郎藏三郎二
-----------	-------------	--------	-----	-----------	------------------------	----------------------	------------------	------------------------

運営委員

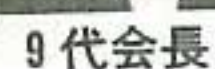
①出	席	委	員	長	平	川	吉	三
①財	務	委	員	長	山	本	達	郎
①会	員	委	員	長	中	川		昇
①計	画	委	員	長	大	門	督	三
①会	則	及	附	則	長	瀬	佐	一
③P	R	委	員	長	長	沢	大	七
②視	力	保	存	盲	長	田	豊	秋
③教	育	委	員	長	蛸	島		武
③厚	生	委	員	長	挽	地	幹	夫
③安	全	委	員	長	滝	本	世	吉
③青	少	年	交	換	橘		直	二
③地	域	社	会	改	岩	見	良	夫
②オ	リ	ン	ピ	ッ	武	藤	祐	蔵
②少	年	少	女	委	武	藤	祐	蔵
接	待		委	員	小	島	藤	仲
視	力	保	護	委	桑	原	三	盛
ヶ	ア		委	員	所			猛
救	護		委	員	山	田		稔
エ	キ	ス	カ	ー	長	瀬	佐	一
会	計		監	査	桜	田	洋	一

事業委員

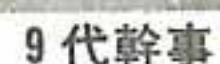
特別委員



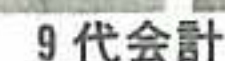
302 E 3 地区：寄せあう善意で明るい社会



一 清 玉 児



言世本淹



L 徳久照夫

[illegible]

①出	席	委	員	長	蛸	島	武
①財	務	委	員	長	遊	佐	宣
①会	員	委	員	長	大	門	三
①計	画	委	員	長	橋	場	芳
①会	則	及	附	則	岡	本	郎
③P	R	委	員	長	秋	葉	亨

②視力保存盲人委員長	才	田	清	吉
②少年少女委員長	落	合	錦	二
②国際関係委員長	菲	沢	信	三
③教育委員長	川	島	竜	雄
③厚生委員長	岸	田	昌	洋
③安全委員長	牧		雅	俊
③青少年交換計画委員長	谷	村	一	夫
③地域社会改善委員長	蛸	島		武

仲稔盛猛夫	藤三武	島田原島	小山桑所竹	員員員查查	委委委監監	待待待計計	接接接会会
-------	-----	------	-------	-------	-------	-------	-------



札幌ライラック ライオンズクラブ10年のあゆみ

(4年目のアルバムから)



札幌ライラックLC 結成3周年記念大会



▲合同国際結婚式(向って左より L黒沢功夫妻(アメリカ) L蛸島武夫妻(韓国) L井上大司夫妻(中国) L松谷誠一夫妻(日本) L橋場輝芳夫妻(インド))



▲合同国際結婚式のスナップ



10年のあゆみ

1964.8~1965.6 (1年目)

8/10 結成会：札幌グランドホテル、スポンサークラブ、札幌エルムLC、チャーターメンバー 28名。

8/18 第2回例会：出席者22名、ビジター1名。出席委員長L山田よりメーキングの方法について説明あり。

9/1 第3回例会：出席者23名、ビジター2名。チャーターナイトは明年2月雪祭開催中に行うことに決定。新会員は10月第2例会までにまとめる計画。ビジターの会食費は500円とする。

9/15 第4回例会：レディースナイト、出席者22名と夫人10名、ビジター4名(エルムLC)。L小原、夫人達にライオンズクラブについて講話する。エルムLCよりL真鍋会長はじめ幹事ら4名出席し盛会であった。

10/6 第5回例会：出席者22名、ビジター1名。ゾーンミーティングの報告。合同幹事会(在札6LC)報告あり。

10/26 第6回例会：出席者28名89%、ビジター4名。新メンバー入会式挙行(加藤肇、桑原三盛、菊池健太郎、長瀬佐一、大門督三、小谷武彦、瀧本世吉の諸氏)。国際カウンセラーL飯室からライオニズムについての講話あり。チャーターナイト各委員任命、チャーターナイトは1965、2、5、ローヤルホテル丹頂の間と決定。

11/4 第7回例会：出席率77%、ビジター1名。

11/17 第8回例会：在札6クラブの例会日、会場の報告。12、21(月)グランドホテルにおいてクリスマス家族会の計画発表。明年2、5のチャーターナイトの計画概要および各委員の名簿発表、実行委員長第一副会長L小島。スピーチ「脳の話」スピーカーL橋場。

12/1 第9回例会：ビジター2名。会員の名札を装着する計画発表。ライオンズヒム歌の練習、ソングリーダーL小谷。

12/10 北海道福祉協会(会長阿部謙夫)主催、歳末助けあい映画招待に協賛。

12/12 第10回例会：クリスマス家族会、委員長L小島、小谷百合子嬢(L小谷の令嬢)ピアノ担当、チャリテークションはL伊藤(亀)担当、当夜は楽しいわがクラブ最初のクリスマス家族会であった。

当日、新入会員入会式が行なわれた(岡本辰一郎、後藤正元、遊佐高宣、梅津敏郎の諸氏)

1/6 第11回例会：振替例会在札6ブ新年交礼会、三

愛ホテル(現在のパークホテル)、当番クラブ札幌LC、L野崎会長の挨拶、町村知事、原田市長の挨拶あり。

1/19 第12回例会：ライガーの会、サッポロビール狸小路直営店。新入会員入会式(岩見田良雄、佐藤雄史の諸氏)現在会員数59名、退会者L奥田裕安、L高杉直樹。本年度年次大会(小樽)には当クラブより代議員6名参加、この中に大会委員長L大山を必ず加えることを確認。ライオンズヒム歌の練習、ソングリーダーL小谷。チャーターナイトをひかえ会員の氣勢大いにあがる。

2/5 第13回例会：札幌ライラックLC認証状伝達式、ロイヤルホテル、丹頂の間。

2/14 北海道農作物冷害救済全国統一アクティビティに協賛、会員1名当50~100円の献金。

2/16 第14回例会：出席率88%、ビジター1名。302E-3地区の動静発表、クラブ数86、会員数4,036名。L所よりチャーターナイトの概況報告あり、盛会の一語につきる。

3/2 第15回例会：ビジター4名。来る4月6日第17回例会は指名例会、第18回例会を4月20日とすることを決定。L土肥よりチャーターナイトの決算報告あり。

3/16 第16回例会：出席41名、ビジター1名。L所キーマン賞受賞。次期役員指名委員発表、L橋場、L小原、L奥田、L岡本(政)、L所に決定。

3/17 夕張砒素所第二砒ガス爆発犠牲者に見舞金贈呈。

4/5 石狩支庁管内辺地赴任教員20名にパーカーボールペンを贈呈して激励。

4/6 第17回例会：指名例会。

4/20 第18回例会：選挙例会、出席率66%、ビジター1名。新入会員入会式、松尾三良氏。次期役員の選挙により次期会長はL小島と決定。

5/4 第19回例会：出席者38名、64%、ビジター4名。クラブバッヂ、クラブテーブルバナーはその制作を役員会に一任された、バッヂL橋場、バナーL小原。恵庭LC会長来訪し恵庭LCのチャーターナイトに参加するよう依頼があった。

5/4 北海道白樺養護学校に在札6LC合同で32万円相当の各種教育資材を贈呈。

5/18 第20回例会：出席者45名75%。会員相互の面識を深めるため本月より会員3名づつを紹介し、本人が一言、話することに決定。会員L小原「成人病の話」L竹島「着物の話」L菊池「地域暖房の話」L曾我「ビールの話、とスピーチを依頼。

5/22~23 第11回 302E-3地区年次大会(小樽)、ガバナーL石橋猛雄、当クラブよりL橋場、L小原、L大山、L所、L竹島、L山田と6名の代議員をおくった、ガバナーエレクトL斉藤二郎(旭川)次期地区スローガン「奉仕の精神、明るい社会」302E-3地区分割案が提出されたが次期キャビネットに申継ぎとなった。

6/1 第21回例会：ビジター2名。L小原の「成人病の話」があった。次期例会日は北海道神宮祭のため6月22日に下げることとなった。

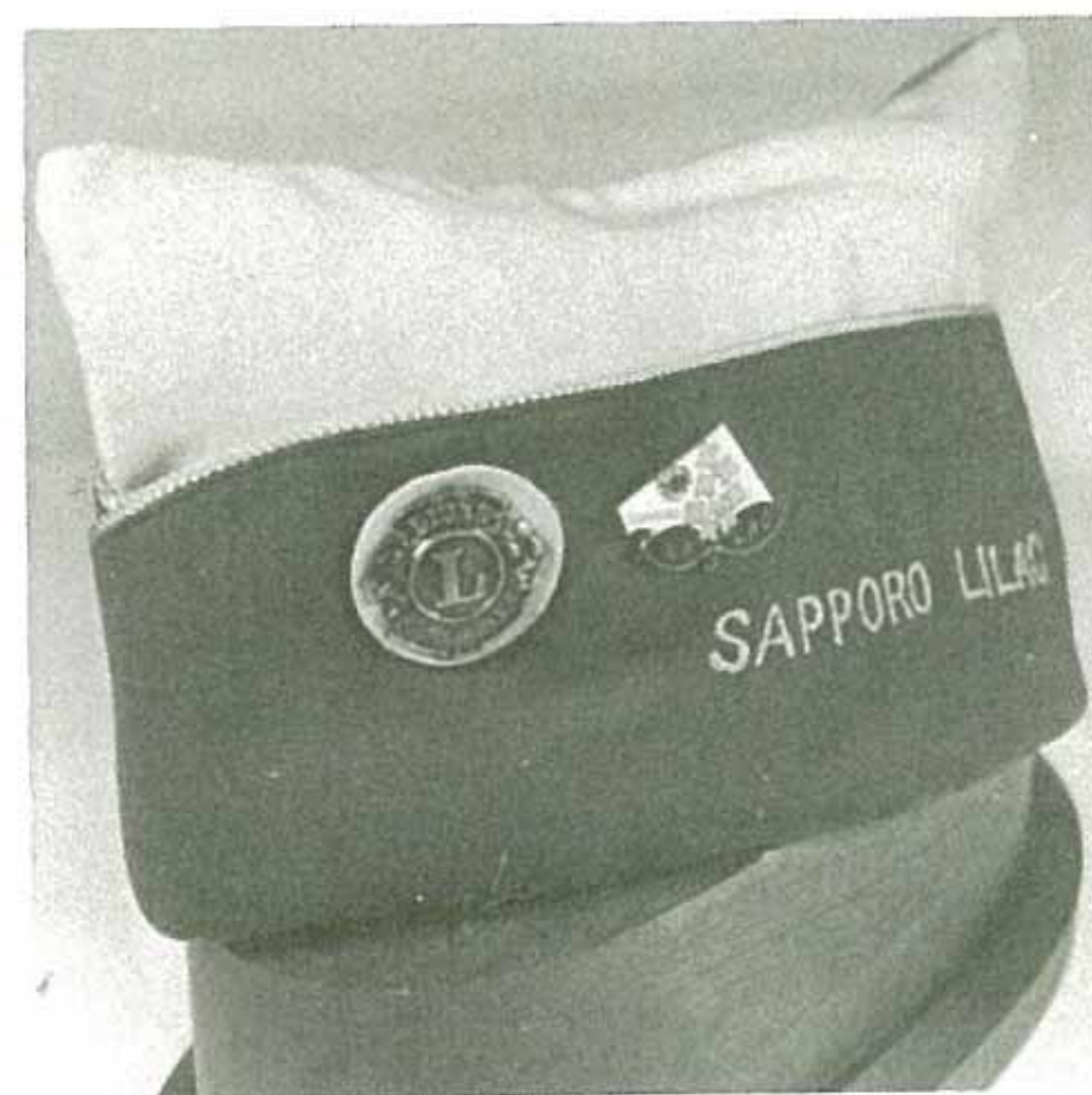
6/13 恵庭LCチャーターナイト、L橋場、L小原、L所らがライラックの花をもって参加。

6/19 第1回「働く青少年のリクリエーションの夕べ」に協賛、会員券100枚購入、L橋場出席。

6/22 第22回例会：お別れライガーの会、出席者47名、ビジター1名。次期各委員長、委員発表。北海道冷害援助が全国的なアクティビティーとして行われ寄付金総額340万円となった。これを70%以上被害農家2,617戸に対し1戸当たり1,500円程度の日用品とし各支庁とその土地のLCとの間で贈呈式を行った旨報告あり。例会後札幌エルムLC5周年記念祝賀会に全員出席し祝賀宴と当クラブのライガーの会を合同で行った。

ロイヤルホテル、会長L橋場が代表して祝詞を述べた。







10年のあゆみ

1965.7~1966.6 (2年目)

7/4 L細川忠信逝去。

7/6 第23回例会：役員会は今後30分程度で終了すること、月一回は第2定例会に引続き開催することとした。6月末で2名退会(L土肥 L星井)。当LCが主催した「働く青少年の集い」は毎年実施することとした。L小林が横浜鶴見LC例会に出席し国内留学子弟交換について協議、交換は各5名程度とし各会員家族の一員として勉強させ、時期は夏休み冬休みとする旨報告。出席率80%。

7/10 新旧役員懇親会、道中央信用金庫。

7/20 第24回例会：出席率80%。会員夫人はライオンレディと呼称することに決定。バッヂ、バナーはL奥田に一任検討。

8/8 第25回例会：8月3日開催を繰下げた。一周年結成記念祝賀会をL橋場の渡欧壮行会を兼ね家族会として小樽天望閣で開催。

委員長L山田、会員57名中35名、LL13名、中学生16名、小学生2名の参加、総費用13万50円。

8/9 横浜鶴見LCとの子弟交換留学生として女子3名来札、L吉田宅1名、L大友宅2名宿泊、滞在は一週間。

8/17 第26回例会：46名出席率77%。当LCのバナー、バッヂ制作について従来のものにするか各会員の希望を問うたが意見なく結論は出なかった。出席率77%。

8/中旬 ライオンズデーを記念して札幌6LCより合間で盲人用ツエ 100本を札幌市へ寄贈。

9/7 ガバナー公式訪問、ガバナーL斉藤、ホテル三愛、在札6LC。

9/4 第27回例会：会員スピーチ、L小原「癌病についての統計記録」。クラブ結成1周年記念家族会の写真アルバムを4,500円で購入してほしいとの依頼あり、利益金は事業資金に回す。出席率79%。

9/21 第28回例会：事業費不足のため各会員は7月から每期2,000円以上の献金納入方の協力要請あり承認。バナーについて、L奥田が検討しているが、各会員もデザインを考えてほしいとの依頼があった。出席率75%。

10/5 第29回例会：新入会員、児玉清一、他3氏、出席率79%。

10/19 第30回例会：横浜鶴見LCより青少年交換の成果に対する感謝状と記念品の絵画が贈られた。12月クリスマス家族会を前にしてLLの服装を和服とし、同じ色の茶羽織を着用してはいかがか、またLは洋服の上に同じ形式の羽織を作製着用してはどうかの意見が出された。新バッヂを300円で配布することになった。会員スピーチ、L橋場「欧米雑見」。

11/2 第31回例会：出席率74%。

11/16 第32回例会：新入会員4名入会紹介された。バナーについて各Lより提出されている案に番号を付し多数決で決定。出席率78%。

12/7 第33回例会：バナー決定の投票結果は39票中18票が首位となったが、一応専門家長谷川氏に加筆していただくことになった。横浜鶴見LCへの交換学生はL桑原の娘さん桑原玲子さん北大1年生がZC、L佐々木茂十宅外へ1月4日出発と決定。出席率85%。

12/21 第34回例会：クリスマス家族会、札幌グランドホテル、L52名、LL25名、高校生以上26名、小中学生14名の出席であった。総経費27万5,800円。

1/4 第35回例会：振替例会、札幌6LC新年合同交礼会、ローヤルホテル、当番LCは当LCであった。出席率87%。

1/11 第36回例会：今後の例会において各Lの自己紹介の意味を含め簡単なスピーチをすることに決定。

L菊池「喫煙について」

L岩見田「建築について」

L桑原「FM放送について」

近親者の死亡の場合7~10日間は例会欠席でもメーキャップとして考慮することとした。しかし海外旅行については現段階ではメーキャップ扱いとしない。L菊池がクリスマス家族会の写真集、220枚、アルバム3冊分を完成した。

2/8 第37回例会：チャーターナイト1周年記念ライガー、式典は省略しライガーとした。横浜鶴見LCへ青少年交換の感謝状と記念日を贈呈することとなった。記念品として札幌雪祭り記念帖とすることになり、時計台の写真の冒頭にのせたものを写真業者に依頼した、本記念帖の作成はL小谷の好意によった。

2/22 第38回例会：出席率80.6%。

3/1 第39回例会：慶弔規定を設けることになり計画委員会へ一任。テーブルバナーはL竹島により京都での

生地単価の説明あり生地を「しおせ」とし500枚、単価440円として注文することになった。旭川における地区年次大会出席代議員6名決定。第2副会長L山田より1964年1月から66年1月までの当LCアクティビティ件数別一覧表発表。1964年8月~1966年1月迄の皆出席者、チャーターメンバー28名中13名、チャーターナイトまでの入会者31名中16名。出席率79%。

3/15 第40回例会：会員スピーチ予定としてL橋場、L小原、L橋場の順が決定。夜の例会では出来るだけ早目に終了し、楽しい夕食会とするため各自好きな飲物を注文して懇談することとした。次期第4R、DG候補に当LC、L橋場を推薦することとした。

3/22 第41回例会：出席率72%。

4/19 第42回例会：合同幹事会でLC会員に問題となる事件が生じているので各LC例会時に会長よりライオンズに恥じることはないよう行動し社会から信頼されるLであってほしいと要望するよう決定された。今後新入会員推薦のさい十分留意して審査することとした。新入会員、中村佐金吾、加藤敏雄、高橋弘良の3氏。

5/4 第43回例会：クラブ・テーブルバナーは単価1,000円で販売していたが今後600円で手持ちを処分したい。手持ち500本。当LCのバナーをL吉田より国分準人LCへ送付し礼状があった由。

6月5日名古屋で開催の全国大会においてチャーターメンバー10年間会員表彰があり当LCよりL橋場を推薦。出席率74%。

5/20 第44回例会：出席率74%。

6/7 第45回例会：302-E3地区年次大会でPR優秀クラブとしてルビー賞をうける。また年次大会で緊急動議があり1972年冬期オリンピック招致実現が決定されたので本道のLCはこれに協力する旨の決議がなされL錦戸より決議文が朗読された。しかしこれは札幌LCから単独で提案された他の在札5LCでは知らなかったと後で問題となった由。出席率67.7%。

6/21 第46回例会：新入会員、南部進、藤田豊秋の両氏。退会、L大友正吾。

L吉田登喜夫逝去。



▲結成一周年家族会 (1966, 8, 8)



▼千歳空港に到着した一行
 菊池 桑原玲子 菊池夫人
 菊池真池子 岩見田夫人 田野季子 徳田良子
 田中恵美子 輪湖美学子 (1966, 8, 7)



▲家族会のたのしいコマ



10年のあゆみ

1966.7～1967.6（3年目）

7/5 第47回例会：国際本部会長より会員増強26名に
対して1965年度第3位のアワード受賞。

7/19 第48回例会

8/2 第49回例会：僻地診療6LC合同アクティビティ
実施が決定し厚田村安瀬、発足、正利、冠桂沢、当別、
二番川、三番川、四番川の地域が対象となる。

8/3～9 青少年交換：沖縄14名岡山26名道内27名の
青少年交換を8月3日より9日まで開催、札幌6LC合同。

8/16 第50回例会

9/6 第51回例会：横浜鶴見LC青少年交換が8月7
日から13日までの7日間実施された旨報告あり。交換学
生、輪湖美栄子19才短大生、田中恵美子19才短大生はL
菊池宅へ、徳田良子17才高校生田野秀子16才高校生はL
桑原宅に受け入れた。

6LC合同ゴルフ大会でA級4位L小松、B級1位に
L清成。

9/20 第52回例会：霜害予防のため古タイヤ 124本、
コンベアベルト 200 kgを農家に分配する。

10/7 第53回例会：振替例会、ガバナー公式訪問、パ
ークホテル、6LC合同開催、ガバナーL片山睦三、D
GL中川俣一。

10/18 第54回例会

11/1 第55回例会：新入会員17名の多数に及ぶ、橘直
二、井上大司、畑尾恭宏、岡嶮、灰野義仁、岩島勇夫、
鷺頭重男、高木五郎、似島勝良、西岡栄一、加賀谷弘一、
佐渡進、川原信治、山本達治郎、武藤祐蔵、三井初、才
田清吉、会員数83名となる。

11/8 札幌エルムLC結成7周年記念、ロイヤルホテ
ルにて開催。

11/15 第56回例会

12/6 第57回例会：働く青少年の集いを道新ホールに
て開催し2万円を贈呈し激励した旨報告。

12/20 第58回例会：クリスマス家族会、ロイヤルホテ
ル、188名参加。

1/4 第59回例会：振替例会、新年合同交礼会、グラ

ンドホテル、6LC合同にて開催。

1/17 第60回例会

1/28 平和論文コンテスト表彰式、グランドホテル

2/7 第61回例会

2/21 第62回例会：チャーターナイト2周年記念をレ
ディの会としてグランドホテルにて開催。記念アクティ
ビティとして札幌育成園にジグザグマシン2台、電気ア
イロン等10万円、札幌市交通安全推進委員会に16ミリ映
写器1台、16万円を寄贈。

3/7 第63回例会：ライオンズ国際協会は創立50周年
を記念して全世界の青少年から「平和は可能であるか」
というテーマの論文を募集した北海道地区予選で次の入
選が決定した。1位 開成高2年石栗千春君17才、2位
小樽商大1年名達博吉君19才、3位 北大1年二川昭雄
君21才（全日本審査の結果石栗君は3位に入選、1位は
拓殖大佐原昌弘君22才 1967.4.4）

3/22 第64回例会：横浜鶴見LCへ交換学生として3
月22日当クラブより岩島淳子20才短大生、岩島司16才高
校生、佐渡奈保美21才女子大生、佐渡英一20才工大生の
4人が7日間の予定で横浜へ出発。

4/1 札幌小樽千歳余市の各LC対抗麻雀大会開催。

4/4 第65回例会

4/15 札幌小樽千歳余市の各LC対抗囲碁大会開催。

4/18 第66回例会：新入会員、根津武義氏。
L深尾康史退会。

5/2 第67回例会

5/16 第68回例会：札幌ビール園にてライガー例会。

5/26～27 第13回地区年次大会開催、釧路市、ガバナ
ーL片山睦三。

6/6 第69回例会

6/20 第70回例会：L新昌之助退会
新旧役員事務引継。視力保護盲人委員会より札幌市福祉
センターに盲人用録音テープ50巻、33,150円寄贈。

相手側クラブ 横浜鶴見ライオンズクラブ
受入側クラブ 札幌ライラックライオンズクラブ
期 日 昭和41年8月7日～昭和41年8月13日
7日間
交換学生氏名 年令 学校名 受入先ライオン
輪湖美栄子 19才 短大生 L菊池健太郎
田中恵美子 19才 “ “
徳田 良子 17才 高校生 L桑原 三盛
田野 秀子 16才 “ “

月 日	案 内 者	案 内 先
8/7	L 菊 池 L 岩見田 菊池ひさ系 菊池真紀子 岩見田リツ 桑原 玲子	L菊池L岩見田の自家用車で 千歳空港へ出迎え支笏湖へ案 内、湖上遊覧後島松、羊ヶ丘 見学後各家庭に宿泊する。
8/8	菊池真紀子 桑原 玲子	札幌市内観光バスで案内
8/9	L 菊 池 L 岩見田 菊池ひさ系	L菊池L岩見田自家用車で定 山溪、中山峠、洞爺湖、昭和 新山、オロフレ峠、白老アイ 部落、登別、苫小牧、千歳経 由札幌。午後6時よりサッポ ロビール園で歓迎晩餐会。 参加者L小林L曾我L桑原同 レディL岩見田同レディL佐 藤L菊池同レディ、真紀子。
8/10	青山さん	青山さんの自家用車で茨戸、 石狩、植物園、北大等を案内
8/11	L 小 林 L 佐 藤	L小林L佐藤がL小林的自家用 車で道庁、北大児玉教授の 解剖学教室見学後大高酸素の 工場をみて小樽及祝津水族館 案内帰札。
8/12	菊池真紀子	市内自由行動
8/13	見送りした 人 L小林同レ ディL佐藤 L岩見田L 桑原同レデ イ菊池ひさ 系、菊池真 紀子、事務 局員	11. 55 日航510便出発の所天 候回復せず、14：00出発無事 帰浜す。



昭和42年1月26日
クランドホテル

▲ライオンズ国際協会創立50周年記念 平和論文コンテスト「平和は可能であるか」表彰風景 (1967,1,28)

第62回例会 チャーターナイト2周年記念 レディの会 札幌クランドホテル (1967,2,21)



▲会長L所 猛の挨拶



▲L桑原夫妻と会長L所



10年のあゆみ

1967.7~1968.6 (4年目)

7/10 第71回例会：横浜鶴見LCより新会長L松尾繁、新幹事L水谷道男、副幹事L松尾金吾が青少年交換計画打合せのため来札、歓迎晩餐会としてサッポロビール園で開催。

7/7 当LC第一回ゴルフ同好会を開催。定山溪CC、参加者15名、優勝L清成隆司、同好会会員数24名。

7/18 第72回例会：当LCよりL橋場輝芳がZCに選出される。E3地区青少年交換計画による交換学生が長崎より北海道産業視察のため40名来札。北海地区より57名長崎へ出発。横浜鶴見LCより交換学生として名取寛君16才、佐野佳子さん19才の2名、7月30日来札、8月5日退道。厚生委員会よりライ患者帰郷旅費、52,000円を家族に寄贈。

8/1 第73回例会：ガバナーL竹鶴可文クラブを訪問される。当クラブより横浜鶴見LCへ交換学生として下妻まり子さん17才、高木真知子さん18才が8月5日より11日迄横浜へ行く事に決定する。

8/10 チャーターナイト結成3周年記念をレディの会としてローヤルホテルで行う。当日は結婚40年のL松谷夫妻、25年のL黒沢夫妻、L井上夫妻、20年L蛸島夫妻、L高橋夫妻の5組による合同国際結婚式を印度王侯に扮したL橋場夫妻の仲人により盛大かつ楽しく挙行され今も当LCの語りぐさになっている。

記念アクティビティとして札幌医大に救急用患者運搬車2台10万円相当を寄贈。

8/22 第74回例会：

8/25 札幌6LC合同ゴルフ大会が輪厚で開催、当LCより8名参加。

9/5 第75回例会：ライオンズ国際協会302日本複合地区ガバナー協議会より当クラブL小原正生に対し会則委員を委嘱。

9/19 第76回例会：昭和42年7月ニュージーランドに住むナレットEローガンさんが札幌のデパートでスリにあい30万円をとられ、困っているのを在札6LC合同と市民からの献金266,500円で援助、無事帰国させることが出来た。L武田誠也退会。

10/3 第77回例会：L谷弘退会。

10/17 第78回例会：新入会員、長澤大七、井川輝一、佐藤金治、加藤幸男、伊東俊雄、境幾太郎の6氏。事務局員土肥美栄子さん退職、飯坂富美さん就任。

11/7 第79回例会：第一副会長L谷弘退会のため第一副会長L長瀬佐一、第二副会長L桑原三盛、第三副会長L遊佐高宣が選任。

横浜鶴見LCと正式に姉妹クラブ提携が決定。これを記念して11月2日、ライラックの樹10本を横浜駅前と鶴見公園に植樹、会長L山田、幹事L菊池、L下妻、L瀧本が植樹式に参列。

11/24 第80回例会：振替例会、在札6LC合同ガバナー公式訪問、札幌グランドホテル、ガバナーL竹鶴可文。

12/5 第81回例会：全国大会に当LCは市内観光委員会を担当、委員長L長瀬佐一外3名、委嘱、外にアクティビティ委員及び登録委員7名を、地区大会には会場委員長L桑原三盛、交通委員長L遊佐高宣、外に宿泊、エキスカッション委員、アクティビティ委員として8名が委嘱された。

12/7 歳末助け合いチャリティショー開催、札幌市民会館、五十嵐喜好、小林まり両歌手とNHKの後援で当LC全員の涙ぐましい努力により総収入1,421,641円、支出950,664円で差引470,977円の収益をあげてNHKの歳末助け合い運動に30万円を寄付した。

12/19 第82回例会：クリスマス家族会、ローヤルホテル、Lと家族157名出席盛大に行なう。

1/5 第83回例会：振替例会。在札6LC合同新年交礼会。札幌グランドホテル。

1/16 第84回例会：L森田安治、L三井初退会。

2/8 第85回例会：チャーターナイト3周年記念式典、家族共97名出席。

2/20 第86回例会：札幌ポプラLCのスポンサーにより新LC札幌もいわを結成することになった旨報告あり。

3/5 第87回例会：横浜鶴見LCより札幌全国大会にL28名、LL20名来札することが決定。L伊藤亀蔵退会。

3/19 第88回例会：新入会員、佐藤芳平、小管重之の両氏。L井上大司退会。次期役員の指名決定。

3/22 札幌もいわLC結成式、札幌パークホテル。

4/2 第89回例会：当LCより次期キャビネットD.GにL橋場輝芳を推薦する。L瀬川敬二郎退会。

4/16 第90回例会：ライガー例会。L南俊栄退会。ゴ

ング紛失のため新しいゴング購入8,500円。

5/2 第91回例会：新入会員、三浦義尚、名越渡来の両氏。L根津武義退会。

5/16 第92回例会：

5/19 ライオンズ国際協会302E3地区第14回年次大会が札幌市中島スポーツセンターで開催、地区ガバナーL竹鶴可文、当LCより2C、L橋場輝芳、PR副委員長曾我樹司、会計監査L小島藤仲、情報委員長L所猛、大副事務長L菊池健太郎、副委員長L山田稔、会場委員長L桑原三盛、交通委員長L遊佐高宣が役員として協力。アクティビティとして札幌市へ胃癌検診車1台700万円をクラブ合同で寄贈。

6/2 第93回例会：全国大会中島スポーツセンター。横浜鶴見LCより29名来札、札幌ビール園にて歓迎ライオン。

6/4 大通公園にライラックの植樹アクティビティ、L20名が参加、10株、10万円相当。

6/23 第94回例会：手稲オリンピックにおいて家族会、釣大会、水泳大会、ゴルフ大会を開催、L40名、家族54名





▲ニュージーランドのE・ローガンさんへ合同アクティビティ (1967,9)



▲大会風景

ライラックの木
この木は札幌ライラックライオンズ
クラブから鶴見ライオンズクラブに
寄贈されたものです。
皆さんで大切に育てましょう。
昭和42年11月2日
鶴見ライオンズクラブ
鶴見区役所

▲ライラック樹10本を横浜駅前と鶴見公園に植樹(1967, 11,2)



▲歳末助け合いチャリティーショー (1967,12,7 ■ 4年目)



▲ライオンズ国際30 2 E 3 地区第14回年次大会 札幌中島スポーツセンター



▲会場でのひととき





10年のあゆみ

1968.7~1969.6 (5年目)

7/2 第95回例会：L長瀬会長の第1回例会。出席率93.5%。

7/16 第96回例会：前年度会計報告。出席率93%。

8/10 第97回例会：事業特別委員会発足、委員長L清成。第4回結成記念式典、札幌グランドホテル。L62名、LL25名出席、出席率88.1%、L小原退会。

8/20 第98回例会：横浜鶴見LCから交換学生3名来札、8月5日~7日、道内視察報告があった。委員長L下妻。出席率90.7%。

9/3 第99回例会：出席率93.2%。

9/17 第100回例会：100回記念例会、ローヤルホテル。本年度各委員会アクティビティ計画案発表。

教育委員会、育英資金10万、有明小学校7万の計17万。厚生委員会、ライ患者里帰り資金5万及び養護学校施設15万。公民愛国委員会、貧困家庭に国旗をおくる。7.2万円。少年少女委員会、スポーツ団体育成5万、青少年の村開設10万。地域改善委員会、真駒内桜山保存5万、市ヘライラック植樹10万。安全委員会、小学校へ交通安全絵図3万。青少年交換委員会、名古屋LCと札幌7LC合同交換4万、総合計812,000円。出席率93.2%。

10/1 第101回例会：新入会員9名。出席率91.3%。

10/15 第102回例会：事業特別委員会、チャリテーション実施を決定。出席率90.1%。

11/5 第103回例会：出席率92.4%。

11/9 チャリテーションを挙行、岸洋子、ザシャデラックス、入場者総数、2部合計3,150名、174万円の収入、利益額48,200円。

11/28 第104回例会：ガバナー公式訪問、在札7LC合同、パークホテル、ホストクラブ札幌もいわLC。出席率92.4%。

12/3 第105回例会：出席率88.6%。

12/17 第106回例会：クリスマス家族会、ローヤルホテル、L63名、LL及び社会人60名、大、高校学生17名、小中学生24名計164名出席。

1/4 第107回例会：振替例会。在札7LC合同新年交礼会、パークホテル、当番LC札幌中央LC、会長L板垣武四。出席率93.5%。

1/21 第108回例会：事務局員津山嬢採用される。

2/5 第109回例会：第4回チャーターナイト記念会、ローヤルホテル。第52回ライオンズ世界大会記念メダル製作の件。横浜鶴見LCとの親善ゴルフ会報告、メッセージアクティビティ資金贈られる。出席率91%。

2/18 第110回例会：横浜鶴見LCのL中谷、死去に対し弔電を送った旨報告。第15回地区大会、全国大会代議員の選定。役員会を理事会と改めることを決定。L松本富広の支店罹災。出席率93.7%。

3/4 第111回例会：次期役員の指名委員、橋場、小島、山田、長瀬、遊佐、桑原、菊地、曾我、佐藤、児玉の各L。慶弔規定改正。出席率91.1%。

3/18 第112回例会：1970年度役員指名例会。ライガー例会、グランド楡。出席率96.2%。

4/1 第113回例会：新入会員11名。次期役員選挙例会。出席率92.2%。

4/15 第114回例会：新入会員歓迎ライガー、ローヤルホテル。出席率99%。

5/6 第115回例会：次期運営、事業委員長発表。出席率91%。

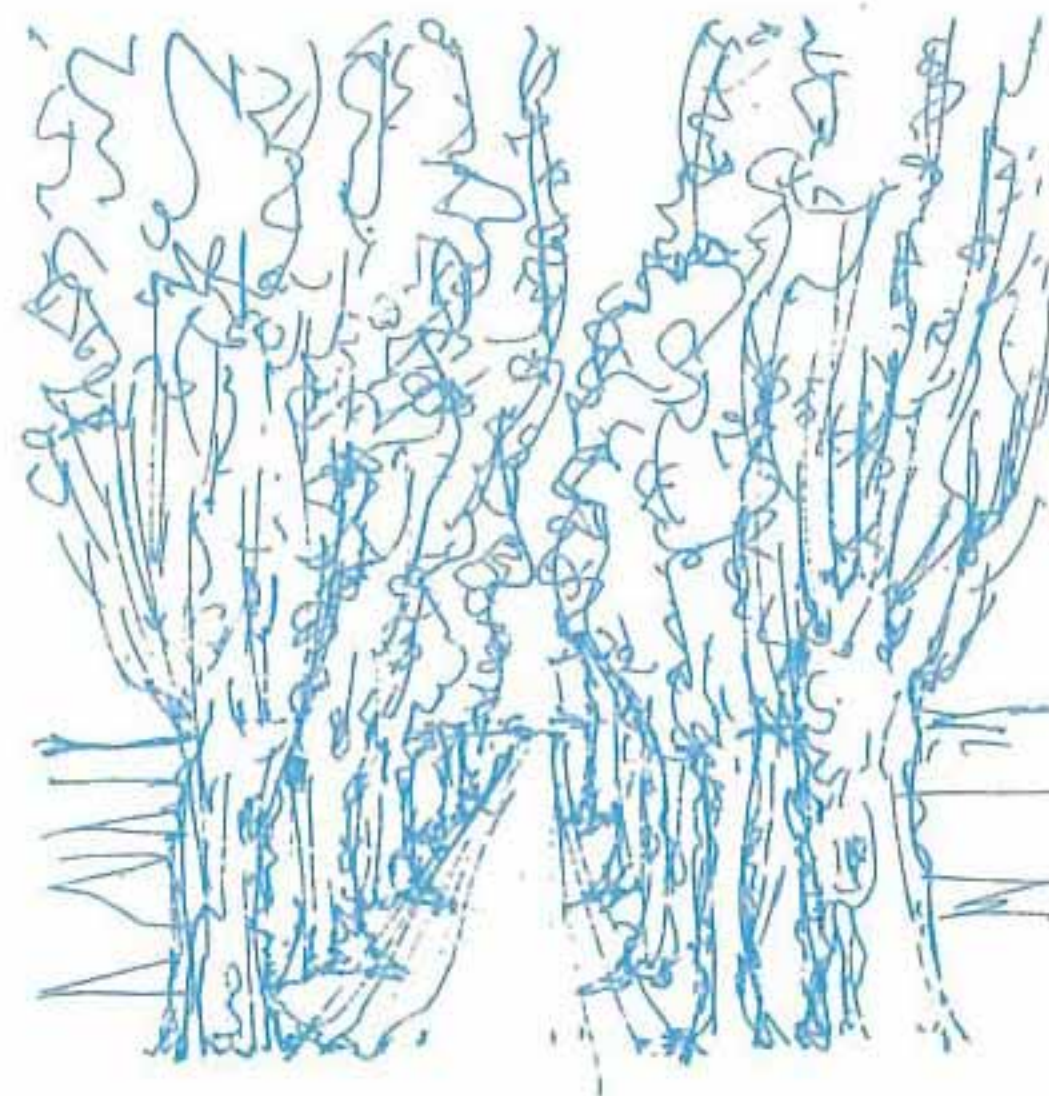
5/20 第116回例会：京都平安LCとの姉妹提携が決定された。出席率91%。

5/30 地域改善委員会によるライラック植樹、札幌市大通西7丁目、西側、北側に植樹。

6/3 第117回例会：お別れライガー。出席率92.2%。

6/17 第118回例会：京都平安LC歓迎ライガー、札幌ビール園、京都平安LCにスズラン100束を贈る。例会出席89名。

6/8 島松において京都平安LCとの親善ゴルフ大会。また京都平安LCチャーターナイト9周年記念に提携答礼を含めて記念品を交換、クマの木彫を贈呈。出席のL曾我に託す。





▲挨拶する会長し長瀬佐一

▼結成4周年記念式典 札幌グランドホテル（1968, 8, 10）



▶クリスマス家族会 ロイヤルホテル（1968, 12, 17）



▲楽しく送るクリスマス家族会



10年のあゆみ

1969.7~1970.6 (6年目)

7/1 第119 回例会：出席率96.5%。近く来札する横浜鶴見LC一行との交歓会に第2例会日を繰上げ来札当日とする。「NHK歳末助け合い」チャリティショウの継続実施の可否を検討し実施と決定。第52回ライオンズ世界大会、東京へ出席したL橋場、L長瀬、L大山、L松本、L所から状況報告。L伊賀省三退会。

7/11 第120 回例会：出席率96.5%。横浜鶴見LC一行歓迎レセプション。青少年交換計画についてL井川委員長より今期は8月8日から4日間、横浜鶴見側より2名の女子学生、L佐渡進、L桑原宅で夫々1名宛受け入れと決定した旨報告。今朝チャリティショウ実施に伴う実行委員長にL橋場、副委員長にL佐渡進、L梅津と決定。ゴルフ部へ桑原会長杯を寄贈。来札した横浜鶴見LCよりL森山元会長以下7名の外3名、計10名の横浜地区Lを迎え、例会に続き歓迎パーティを開催。

8/8 第121 回例会：出席率95.5%。結成5周年記念大会。青少年交換は横浜鶴見より越谷弥生、越谷恵子さんの2名が8月8日来札、11日退札。かねて全国の各LCよりの寄金で建設計画中の「日本ライオンズ青年の家」は7月22日、札幌市内宮の森オリンピック70米ジャンプ台建設現場で起工式実施。当LC結成5周年記念大会を例会に引続き挙行、実行委員長L遊佐、来賓エルムLC会長L田上、京都平安LC代表L富田、横浜鶴見LC代表L水谷らが出席、当LCよりはL73名、LL29名の参加であった。

8/19 第122 回例会：出席率89.7%。従来実施していた無医村診療アクティビティはその実施効果が少いので合同理事会で各LCの自主性にまかせ、取止める方向に決定。L山田より釣部会結成方要望あり。

9/7 第123 回例会：出席率91%。秋の家族リクリエーション。例会日を振り替えて苫小牧ファームで実施、参加者L35名、LL14名、子女17名、バス2台。今期のチャリティショウの実施はNHK側との交渉はOKであったが11月の会場確保困難なため中止。

9/16 第124 回例会：かねてより問題となっていた第4R、1Zの分割について苫小牧LCのDG、L山本が例会に出席し今後の積極的検討を要望された。なお今後DGが各LCを年2回位訪問して指導することになった由。「歳末助け合い」などに協力する意味で募金箱(恵みの小箱)を150ヶ位作製して各会員の事務所、ホテル、レストラン、喫茶店、食堂その他客の出入が激しい場所に設置を依頼し募金することに決定。

9/11 第125 回例会 振替例会。出席率93.2%。地区ガバナーL林公式訪問、札幌7LC、江別、当別LC合同で訪問を受く、席上ガバナーより特に札幌でレオクラブを作ってほしいとの強い要望があった。

10/21 第126 回例会：出席率95.5%。新入会員入会式、笠原宏平、鎌田美代治、岸田昌洋、田上武次郎の諸氏。今後のアクティビティ発表。

11/4 第127 回例会：出席率95.5%。新入会員歓迎ライガー。第4R第12Zの分割は一班に札幌、アカシヤ、ポプラ、当別、江別、もいわ、第二班に札幌中央、エルム、ライラック、千歳、恵庭、北広島と決定。4名の歓迎ライガー、実行委員長L伊東。

11/18 第128 回例会：出席率93.5%。ビジターとして韓国光州LCのL朴澈来札しブラザークラブの申し入れあり。「NHK歳末助け合い」に30万円のアクティビティをすることにレクリスマス家族会でNHK側に贈呈することに決定。会員スピーチL小林寛一「食べものについて」

12/2 第129 回例会：出席率90.2%。

12/16 第130 回例会：5周年記念クリスマス家族会、例会に引続きL80名、LL並に社会人78名、高中生18名、小学生15名の計191名参加し盛会であった。席上NHK札幌中央放送局長へ30万円のアクティビティ贈呈。

1/5 第131 回例会：振替例会。札幌7LC合同新年交歓会、グランドホテルに於て例年どおり実施、当番はもいわLC、当LCより6名の当り年Lの代表としてL岩見田祝品を受く。出席率90.2%。

1/20 第132 回例会：出席率93.4%。「恵みの小箱」の募金は現在までに16万円に達し1月25日一応締切る。募金に対し特に協力著しい向に札状を贈ることとしL佐藤雄に文案依頼。ゲストスピーカー、札幌オリンピック準備局長小林信太郎氏の「道路計画を含めたオリンピック施設等について」新入会員国野広行氏。

2/5 第133 回例会：出席率95.6%。チャーターナイト5周年記念式典、実行委員長L児玉、ローヤルホテル、L山本DG、京都平安LCよりL守田、L樋口、在札各LC代表、当LCよりL70名、LL27名参加。国際LC第2副会長Lアブリンガー夫妻2月1日来札しライオンズ青年の家の建設状況と雪祭りを見学し3日退札。2日には地区ガバナー主催の歓迎レセプションが行なわれ会長幹事出席。

2/17 第134 回例会：出席率94.5%。第16回地区年大会が5月23日から25日帯広市で開催、9名の代議員を考中。レオクラブの結成方勧奨があるのでL伊東委員長より各会員へその主旨と設立についての調査文書を発送、おアカシヤ、もいわLCは結成準備中。東京での世界大記録映画「ひとつの光」上映。次期役員の指名委員12名、会長より指名発表。

3/3 第135 回例会：出席率93.3%。ライガー例会「赤ひげ」ゾーンミーティングの報告。横浜鶴見LCと青少年交換は3月末に当LCより4名、L南、L佐渡進、L神田、L小島のお子さんを派遣と決定。次期地区ガバナーは函館LCのL渡辺栄市と発表。昨日の合同理事会で次期DG、2Cの選出は各LCより番で推挙することに申し合せた旨報告。次期役員候補者指名委員長より発表。

3/17 第136 回例会：出席率96.6%。次期役員指名される。今期末迄に会員数は95名を目標に努力する。

4/7 第137 回例会：出席率97.7%。札幌アカシヤクラブ結成式が3月18日パークホテルで会員25名をもて行われた。会長、幹事出席し当LCよりL佐藤雄史作の祝詞を朗読した旨報告。

4/21 第138 回例会：出席率97.7%。新入会員、宮正二郎氏。退会者、鎌田、高木、小管、関の各L。次期運営、事業委員の発表。

5/6 第139 回例会：出席率94.4%。チャーター5周年アクティビティで寄贈したライラック樹木は円山動物園内に今後ライラックの森を作りたい旨L児玉より発表、承認される。新入会員3名、奥田茂、山形政美、向島清太郎氏。

5/19 第140 回例会：出席率95.6%。ライガー例会、草笛。中央署防犯協会より非行少年防止策として防犯広車購入資金をアクティビティで助成してほしい旨の申しあり。5月10日開催の北広島LC、チャーターナイト記念式典に当LCより14名出席、400名参加による盛大な大会であったとの報告。5月26日挙行のエルムLC十周年チャーターナイト記念式典への参加要請。

6/2 第141 回例会：5周年記念アクティビティによるライラック植樹は5月29日円山動物園で30名の会員出席し、50本を植樹した。第2回分「恵みの小箱」の集計は16万円余で2回分合計は393,791円となった。帯広市で

月23日～25日に開催された第16回地区大会に代議員9名外5名が参加した。

6/16 第142回例会：京都平安LC10周年記念チャーターナイトに出席したL菊池より報告あり。「日本ライオンズ青年の家」が完成し6月25日、札幌市への贈呈式が行われる。会長、幹事出席。第一回釣部会釣行は6月27日、積古丹へ、参加者L神田、L山田夫妻、L桑原の4名。



▲会長L桑原三盛の挨拶



▲結成5周年記念大会(1969,88)



10年のあゆみ

1970.7~1971.6 (7年目)

7/7 第143 回例会：

7/22~24 横浜鶴見LC、京都平安LC歓迎ゴルフ大会。

7/23 第144 回例会：横浜鶴見LC、京都平安LC歓迎会、コパカバーナー。アメリカ交換学生、カリフォルニヤニューマンLC、マーシャ18才、L松本政一受入れ。

8/11 第145 回例会：結成6周年記念式典、実行委員長L菊池健太郎。新入会員徳久照夫氏。

8/21~22 国際会長Lマツカロー来札。

8/18 第146 回例会：

9/1 第147 回例会：

9/16 第148 回例会：L大野彰退会。
ゲストスピーチ北海道新聞論説委員 小林金三氏、近東問題。

10/1 チャリティショウ、梓みちよ、ボニージャックス、札幌市民会館、NHK主催歳末助け合い運動。

10/6 第17回交通安全市民総ぐるみ大会協議アクティビティ。

10/9 第149 回例会：振替例会。302E-3地区ガバナーL渡辺栄一公式訪問。キャビネットよりエクステンションの要請あり。

10/20 第150 回例会：ゲストスピーチ、札幌市総務局企画部長神保一雄、札幌のビジョン。新入会員、川島龍雄、河合茂信、和田哲夫、林栄光、藤田豊秋の5氏。L畑尾恭宏退会。

11/4 第151 回例会：新入会員、小川政利氏。エクステンションについて論議。

11/17 第152 回例会：新入会員歓迎会、ローヤルホテル。エクステンション準備委員会設置、委員長L遊佐会長、副委員長L梅津外8名。L曾我樹司退会。

12/1 第153 回例会：ゲストスピーチ、ソ連副領事レオニド、ボルホフ、ソ日関係について、エクステンション委員会設置、委員長L橋場輝芳、副委員長梅津敏郎外8名。

12/23 第154 回例会：クリスマス家族会、札幌グラン

ドホテル。新入会員、堀江信一氏。

1/4 第155 回例会：振替例会、合同新年交礼会。

1/9 第156 回例会：ゲストスピーチ、陸上自衛隊第18普通科連隊長宮田澄男氏、日本の防衛について、横浜鶴見LCとの交歓会にL橋場外5名出席。

2/9 第157 回例会：チャーターナイト6周年記念式典、ローヤルホテル。記念アクティビティ、少年少女委員会から札幌市商工青年学園に図書購入資金の一部として5万円贈呈。L樋口良太郎、L高橋弘良退会。

合同アクティビティとして北海道警察にプレオリンピック交通標識贈呈、10万円、2月2日。

2/16 第158回例会：

3/2 第159 回例会：すずらんLCとのお別れライガー、コパカバーナー。新入会員、谷村一夫、秋葉亨、林政一の3氏。

3/16 第160 回例会：指名例会。

3/26 札幌すずらんLC結成式、ローヤルホテル。

4/6 第161 回例会：選挙例会

4/20 第162 回例会：ライガー例会、草笛。視力盲人委員会より札幌市福祉センターに録音テープ5万5千円贈呈。(5月21日)

5/4 第163 回例会：新入会員、河合多幸夫、三浦春雄、中野弘一の3氏。L似島勝良、L井上喜久平退会。

5/18 第164 回例会：ゲストスピーチ、北海道消費者協会専務理事松原博氏。

5/22~23 地区大会、函館市、14名参加。

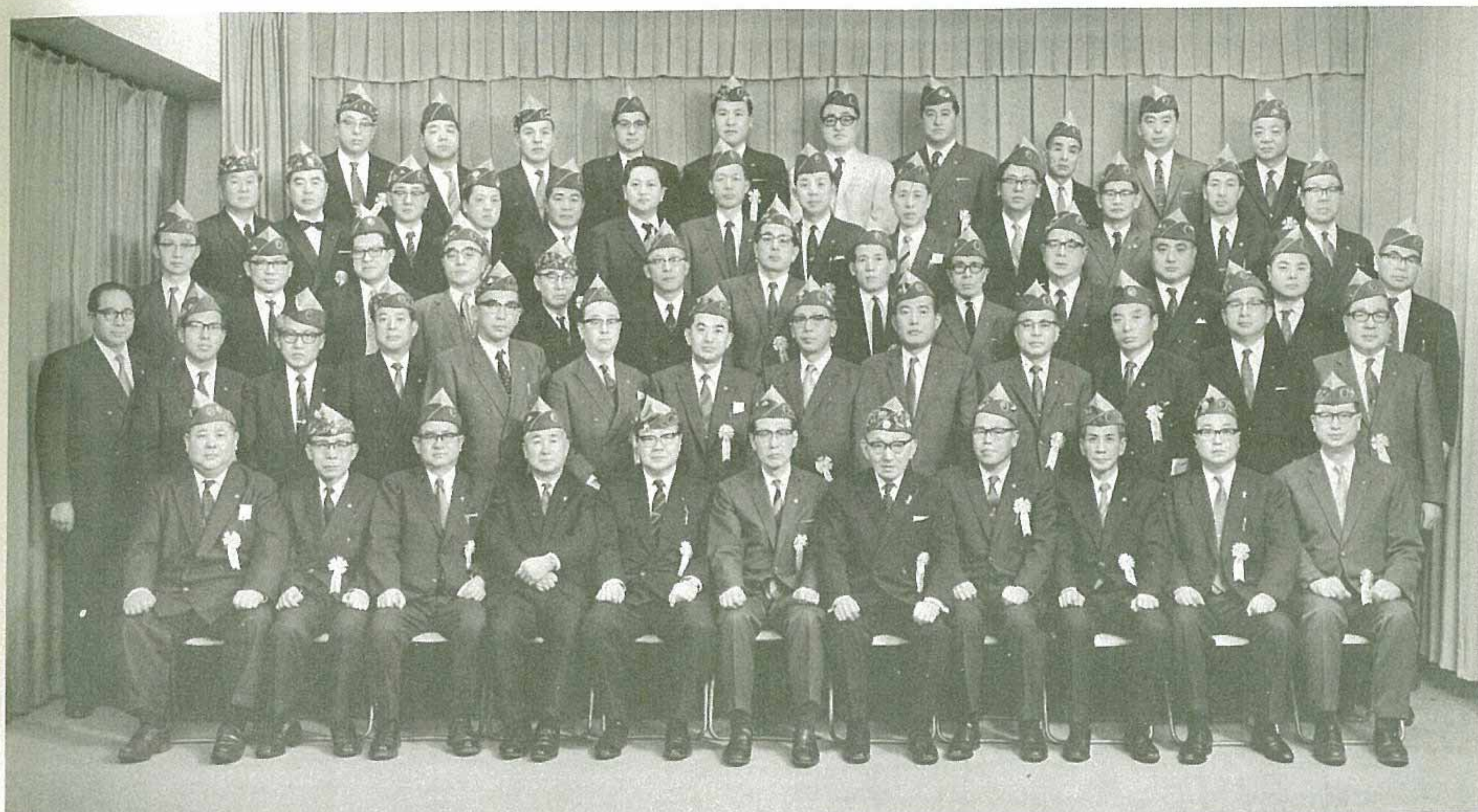
6/1 第165 回例会：ゲストスピーチ、日本赤十字北海道支部小松金之助氏。新入会員、黒田陽氏。

6/3 京都平安LC、チャーターナイト11周年記念式典、会長L遊佐、幹事L大門出席。

6/16 第166 回例会：

6/23 札幌すずらんLCとの合同ライガー、ジョイ。





▲結成6周年記念大会 ローヤルホテル(1970,2,9)



10年のあゆみ

1971.7~1972.6 (8年目)

7/6 第167 回例会：新入会員、桜木武、猪股貞雄の両氏。退会、L米原佐雄。横浜鶴見LCの会長L徳田から友情の鐘の寄贈を受ける。

7/8 横浜鶴見LC、会長L徳田外10名と親善ゴルフ大会、島松、輪厚。

7/20 第168 回例会：ライガー例会、コンコルド93。

8/7 第169 回例会：結成7周年記念式典、実行委員長L児玉清一、記念アクティビティとして札幌市交通安全推進委員会にテープコダ外30万円相当を贈る。京都平安LC、L中西西三郎外9名出席。なお京都平安LC歓迎親善ゴルフ大会、積丹半島観光が行なわれた。

8/17 第170 回例会：

9/7 第171 回例会：新入会員、赤井醇氏。

9/21 第172 回例会：札幌すずらんLCチャーターナイトに例会を振替え全員出席、ロイヤルホテル。

10/2 在札8LC合同ゴルフ会、島松コース

10/5 第173 回例会：ゲストスピーチ、札幌保護観察所 所長 山下千代蔵氏「青少年の性非行について」、新入会員、林秀憲、山下隆司、牧野暲、森嶋茂夫の4氏。退会、L南部進。

10/19 第174 回例会：新入会員歓迎ライガー、開拓使麦酒記念館ホール、実行委員長L山賀実。

11/4 第175 回例会：振替例会。在札9LC合同ガバナーL田上義也公式訪問、パークホテル、ホスト札幌すずらんLC。

11/16 第176 回例会：L小林覚一退会。

12/7 第177 回例会：新入会員、佐野博之氏。

12/23 第178 回例会：クリスマス家族会、札幌グランドホテル、実行委員長L下妻治。アクティビティ、視力保存盲人委員会、盲学校校長小野徳雄氏へ柔道用畳、電気洗濯器贈呈。

1/4 第179 回例会：振替例会。在札8LC合同新年交礼会、担当札幌中央LC、ロイヤルホテル。

1/18 第180 回例会：のど自慢ライガー、札幌テレビ塔、実行委員長L谷村一夫。L中村佐金吾退会。

2/7 第181 回例会：新入会員、新井寛氏。

2/22 第182 回例会：新入会員、原口将克、島興治の両氏。日本航空提供の映画「第1回インターナショナル、ゴルフトーナメント、ジャルオープン」を観賞する。

3/7 第183 回例会：指名例会、指名委員長より新役員発表。

3/21 第184 回例会：チャーターナイト7周年記念式典 札幌プリンスホテル。実行委員長L小谷武彦。新入会員、日向孝爾、篠島靖幸、野上誠の3氏。

3/24 札幌もいわLC誕生。プリンスホテルで結成式。

4/4 第185 回例会：ゲストスピーチ、栗栖幕僚長「日本の防衛問題について」。

4/18 第186 回例会：ライガー例会、クラブローマ、実行委員長L岸田昌洋。L林栄太郎退会。

5/2 第187 回例会：ゲストスピーチ、北海道新聞社 社会部次長茂木幹彦氏「事件記者」。

5/14 第188 回例会：E-3地区年次大会、中島スポーツセンター、地区ガバナーL田上義也。

5/27 ライラック植樹、地域社会改善委員会、札幌動物園、20万円相当、L才田の厚意による 植樹記念石碑設置。

6/3 ライオンズクラブ国際協会302E複合地区第18回年次大会が日本ライオンズ20周年記念として東京都帝国ホテル及日本武道館に於て開催、当クラブより代議員としてL菊池健太郎出席。L菊池は本大会出席の前に京都平安LCチャーターナイト12周年記念式典、6月1日にも出席。

6/6 第189 回例会：新入会員、大畑力氏。退会、L林政一、L加藤敏雄。

6/20 第190 回例会：お別れライガー、スカイラウンジサッポロ、ビジター、地区ガバナーL田上義也、キャビネット幹事L向山安雄、実行委員長L山形政美。





▲結成7周年記念式典 (1971, 8, 7)



10年のあゆみ

1972.7~1973.6 (9年目)

7/8 第191回例会：会長L児玉清一初ゴング。新役員の紹介。メンバーシップキー賞L長沢大七、チャーターシェプロン賞L桜木武。出席率94.6%。

7/18 第192回例会：アクティビティの本年度目標額130万円、ライガーは年5回などが決定。出席率94.7%。

8/10 第193回例会：結成記念式典、札幌グランドホテル、実行委員長L小谷武彦。記念アクティビティ、青少年、教育委員会合同アクティビティとして北海道札幌養護学校へ教育資材を贈呈。

新入会員、青鬼安貞、小田英夫の両氏。

8月4~5日、京都平安LC親善ゴルフ大会が輪厚、島松に於て行なわれた旨報告。

8/22 第194回例会：前キャビネット役員L所にアワードの贈呈。日本航空提供のジャルオープン映画上映。出席率96.2%。

9/5 第195回例会：ゲストスピーチ、札幌医科大学教授高橋長雄氏「体のしくみ」。

9/19 第196回例会：ライガー例会、新太和、実行委員長L落合錦二。L橋場、ガバナーより地区分割専門委員に任命される。出席率97.6%。新入会員、土江田与一郎氏。

10/3 第197回例会：歌唱指導をうける。ピアノ伴奏小谷百合子さん。新入会員、栃本唯志、那須重夫、岩沢良信、佐々木惣二郎の諸氏。出席率91%。

10/14 第198回例会：ガバナー公式訪問。振替例会。出席率93.7%。

11/7 第199回例会：新入会員、本間堅治、新会員の所属委員会決定。出席率97.7%。

11/21 第200回例会：ライガー例会、美松ビル、デユボネ。新入会員、森屋勝生、青木勇夫、長井又治郎、佐藤公俊の諸氏。不在会員としてL小島、L赤井承認。

12/5 第201回例会：第19回年次大会委員の委嘱状贈呈される、会長以下7名。出席率100%。

12/19 第202回例会：クリスマス家族会。出席率100%。

横浜鶴見LC結成10周年記念式典が本日開催、前会長L菊池、L井川出席。

12/20 安全委員会アクティビティ贈呈式、札幌市交通安全運動推進委員会にアンゲライト（注意信号機）を贈り設置場所である豊水小学校前で札幌市長へ副会長L中川から目録を贈呈。

1/5 第203回例会：振替例会、合同新年宴会、札幌グランドホテル。出席率100%。

1/16 第204回例会：出席率100%。

2/13 第205回例会：チャーターナイト8周年記念式典、札幌グランドホテル。

新入会員、藤本勝三氏。退会、L岩見田。出席率98.9%。

アクティビティとして恒例のライラック植樹、円山動物園を地域社会改善委員会から、また国際関係委員会から中米ニカラグア共和国大地震に対する援助を発表した。

2/20 第206回例会：映画上映「中立国の国防」出席率98.9%。

3/6 第207回例会：指命委員発表、L児玉、L橋場、L遊佐、L桑原、L下妻、L長澤、L牧。新入会員、斉藤孝治、小林康一の両氏。出席率100%。

3/18 札幌合同マージャン大会、小樽天望閣。

3/20 第208回例会：ライガー例会、ススキノビル、モロッコ、委員長L桜田。次期役員候補がL橋場から発表。出席率98.9%。

4/3 第209回例会：選挙例会。次期役員発表を指名委員長L桑原。出席率97.7%。

事業委員会の名称変更、(1)市民 (2)教育 (3)視力保護盲人福祉 (4)保健 (5)社会福祉 (6)レクリエーション (7)公衆衛生 (8)環境保全 (9)国際協調青少年交換 (10)聴力保護ろう者福祉。

302E-3地区第19回年次大会代議員。

4/7 マージャン大会を旅館おか本で開催。

4/17 第210回例会：10月会員増強賞の贈呈。札幌市交通安全運動推進委員として各クラブの会長が委嘱される。映画上映、「アジアの自然、湿原に舞う」。L徳久、転勤により退会。出席率98.8%。

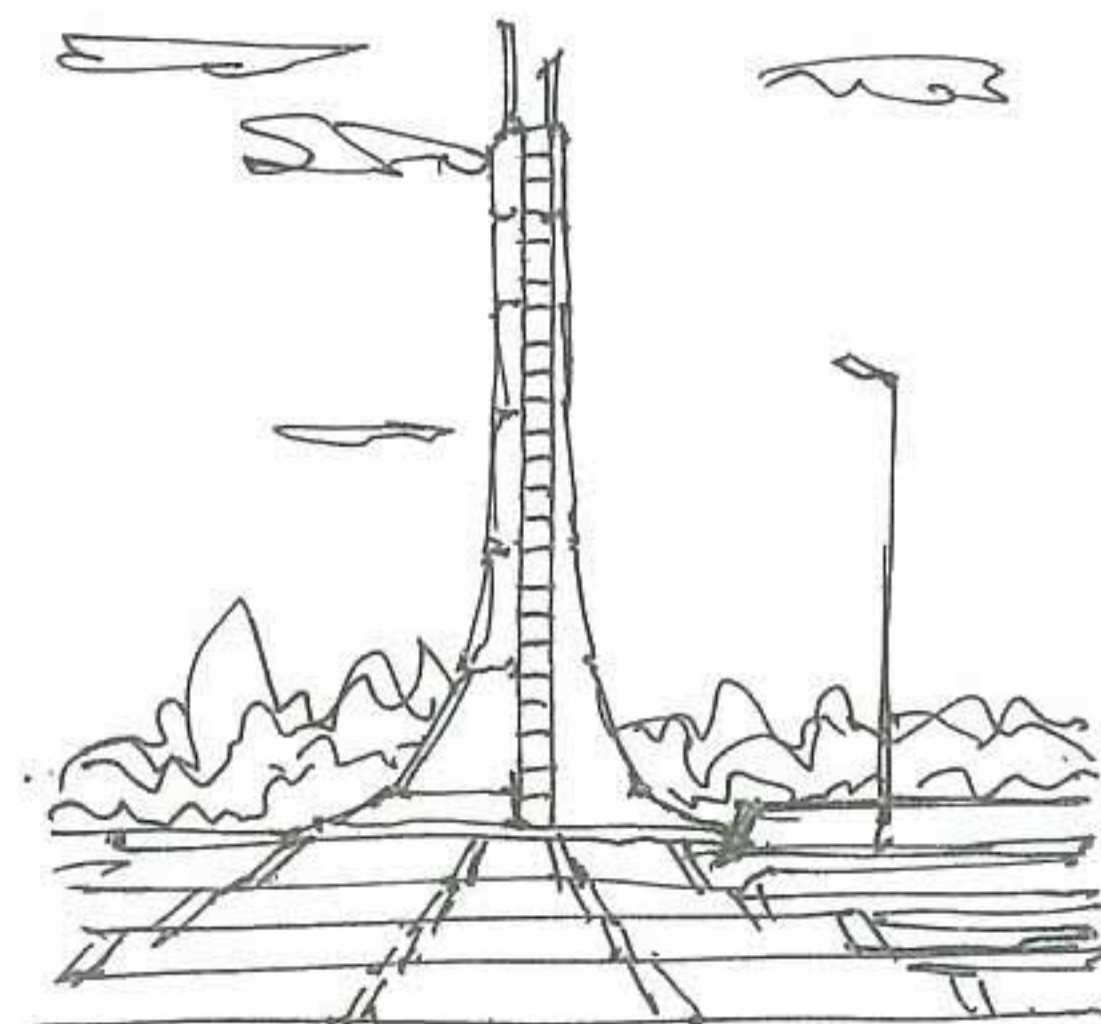
5/2 第211回例会：L斉藤孝治、L三浦尚退会。出席率100%。

5/15 第212回例会：新入会員、小坂省三、山本裕両氏。次期運営委員、事業委員を第一副会長L下妻より報告。出席率98.8%。

5/26 アクティビティ、ライラックの植樹、302E-3地区を円山動物園に於いて行う。

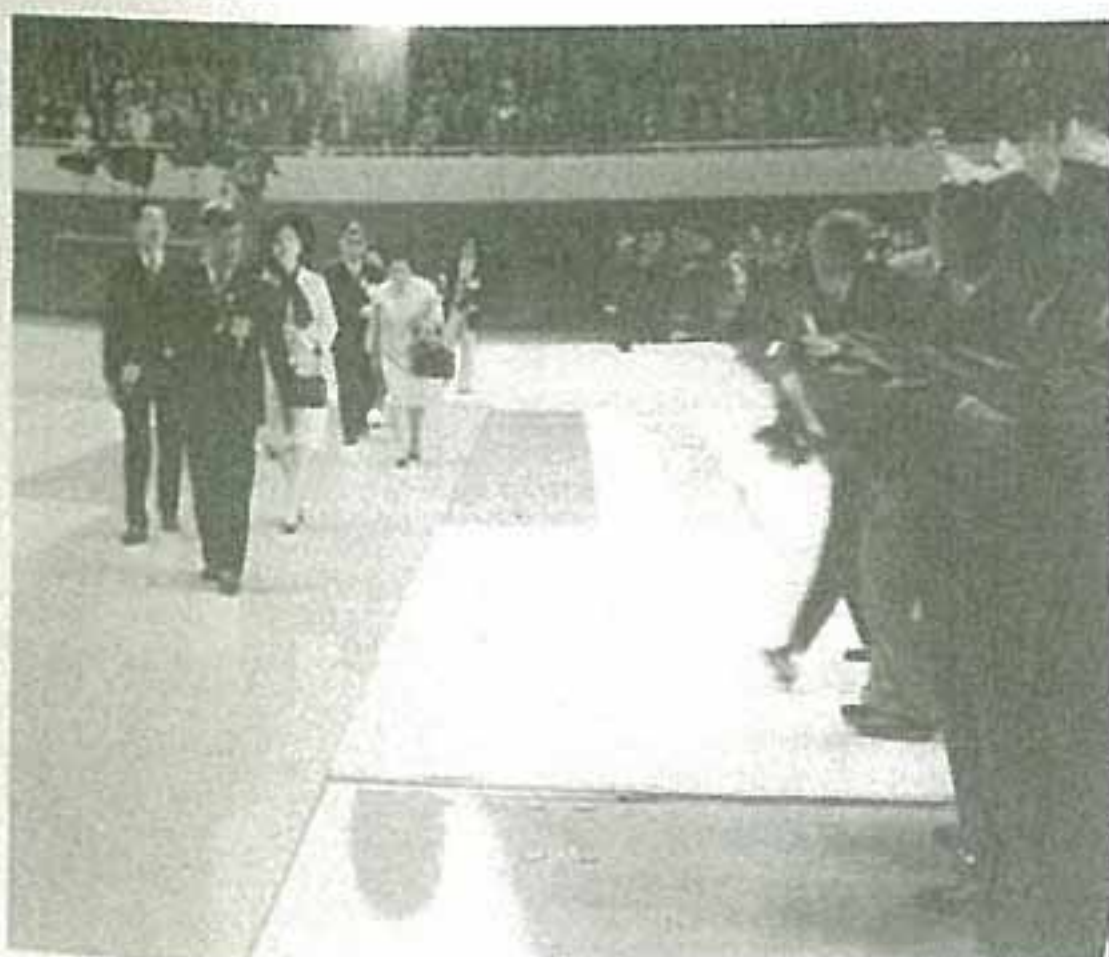
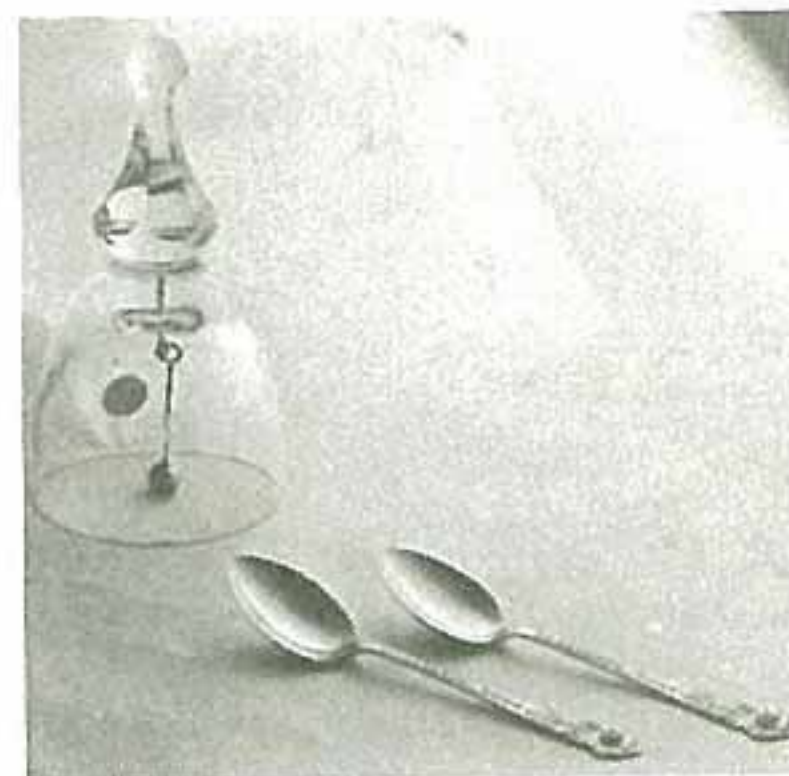
6/5 第213回例会：振替例会。302E-3地区年次大会、真駒内アイスアリーナー。出席率97.6%。

6/19 第214回例会：お別れライガー。第4R、D、L繁富、2C、L鳥海来場され挨拶。京都平安LC13周年記念式典に出席したL下妻より報告。





▲チャーターナイト8周年記念式典 札幌グランドホテル (1973,2,13)



▲ライオンズクラブ国際協会30 2 E 複合地区 第19 回年次大会 真駒内アイスアリーナー (1973,6,5)



10年のあゆみ

1973.7~1974.6 (10年目)

7/3 第215 回例会：出席率 69.41%。L笠原宏平退会。
~100%

7/17 第216 回例会：出席率 81.18% 100%。

7/23 京都平安LC歓迎夕食会、札幌ビール園、L滝本他29名出席。

7/24 京都平安LC交歓ゴルフ会、エルムCC、L中川他18名出席。

8/10 第217 回例会：結成9周年記念式典、札幌グランドホテル、実行委員長第一副会長L小谷武彦。チャーターメンバー28名中現在8名チャーターナイト時会員59名が現在チャーターメンバー8名と10名で計18名、現在会員89名。出席率 88.37% 100%。

8/21 第218 回例会：L草野竹重退会。出席率 70.93% 100%。

8/30 トリス、コフィン国際会長レダブション、パークホテル、L児玉清一、L武藤祐蔵、L高瀬義雄出席。

8/31 在札合同ゴルフ会、輪厚CC。

9/4 第219 回例会：新入会員、木村隆彦氏。出席率 72.09% 100%。

9/18 第220 回例会：出席率 76.74% 100%。

10/2 第221 回例会：新入会員、市川広、山本悌二の両氏。ゲストスピーチ、札幌市医師会急病センター長、山本周助博士「急病センターの現況」、出席率 64.04% 100%。

10/24 第222 回例会：振替例会、ガバナー公式訪問、パークホテル。出席率57.3%~100%。

11/6 第223 回例会：新入会員、荒島恒、黒澤美治喜、結城淳二、若槻坦雄の4氏。出席率69.9%100%。

11/20 第224 回例会：新入会員歓迎ライガー例会、ローレイ。出席率 75.27%~100%。

11/25 札幌すずらんLC・札幌ライラック合同麻雀大会、旅館おかもと、L岡本外7名参加。

12/4 第225 回例会：チャーターナイト10周年準備委

発表、委員長L橋場輝芳。出席率 72.04%~100%。

12/21 第226 回例会：クリスマス家族会、委員長第2副会長L中川昇。出席率 87.37%~100%。

1/4 第227 回例会：振替例会、在札合同新年交礼会、札幌パークホテル、当LCが当番、司会L武藤祐蔵。出席率 81.52%100%。

1/16 第228 回例会：出席率 78.94%~100%。

2/5 第229 回例会：CN9周年記念式典、委員長L桜田洋一。出席率83.2%~100%。

2/19 第230 回例会：指名委員発表。横浜鶴見京都平安LCとの青少年交換について、L林秀憲。出席率60%~100%。

2/23 教育、視力保護合同委員会アクティビティ贈呈式、札幌市教育委員会指導室、L下妻治他7名出席。

3/5 第231 回例会：指名例会、次期役員候補発表。古切手収集についてL菊池外。L所猛、不在会員となる。出席率 65.98%~100%。

3/19 第232 回例会：出席率 64.89%~100%。

4/2 第233 回例会：新入会員、石野幸秀氏。次期役員発表、指名委員長L橋場輝芳。出席率 68.09%~100%。

4/16 第234 回例会：テールツイスター謝恩ライガー、アカネ。次期DDG札幌エルムLC、L小野基、第4R第1Z、2C札幌アカシヤLC。L山形幸一、第2Z、2C札幌ライラックLC、L遊佐高宣。出席率 75.53%~100%。

5/7 第235 回例会：出席率 69.47%~100%。

5/21 第236 回例会：出席率 57.45%~100%。

5/25 302E-3地区第20回年次大会記念ゴルフ大会、旭川国際カントリークラブ愛別コース、L下妻他13名参加。

5/26 302E-3地区第20回年次大会、大会式典、旭川常盤公園特設エアードーム、L下妻他32名参加。

6/1 ライラック植樹アクティビティ、40万円相当、

札幌市動物園、出席18名。

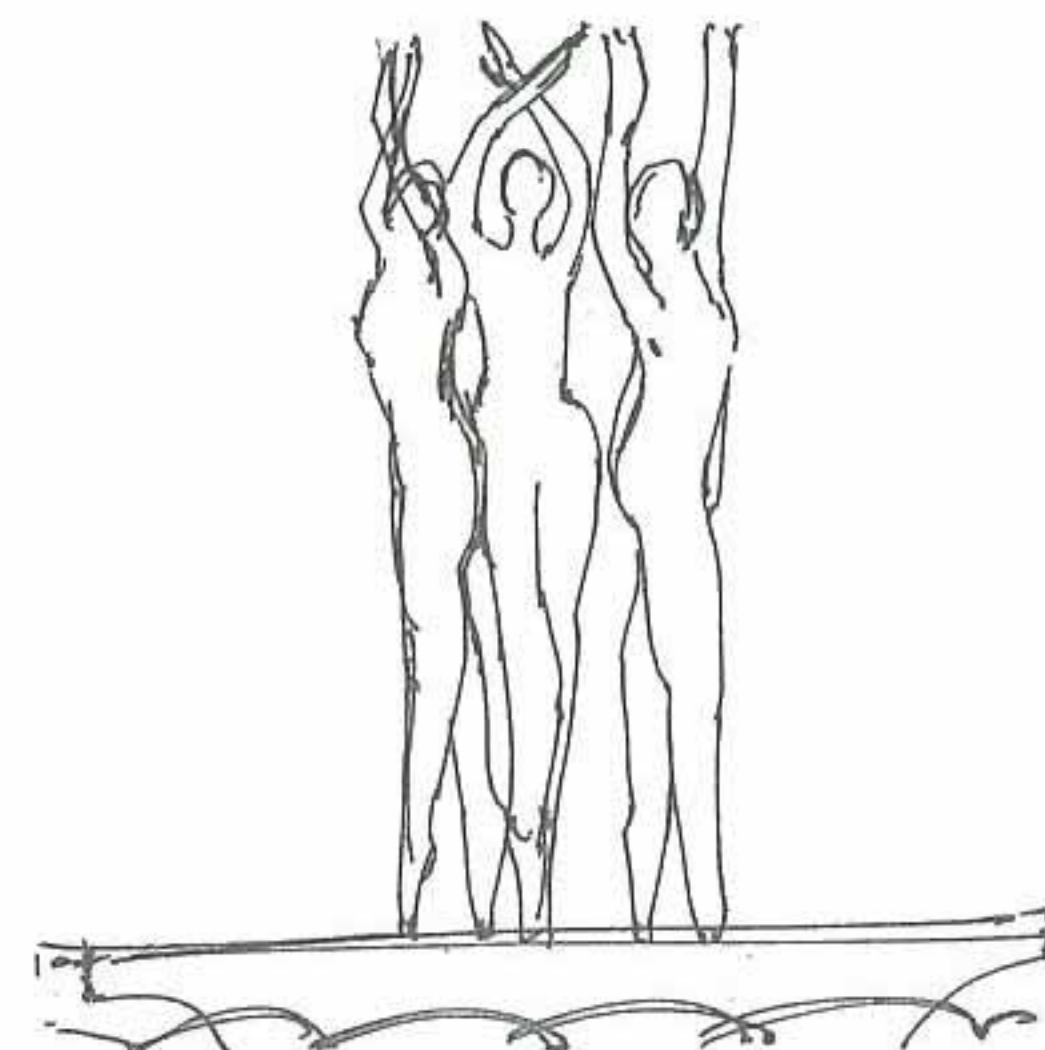
6/4 第237 回例会：出席率 62.77%~100%。

6/6 京都平安LC、CN14周年記念式典にL下妻、L武藤祐蔵出席。

6/18 第238 回：お別れライガー、クラブドミナスL所猛、L荒島恒退会。出席率 70.21%~100%。

年間通じての補正出席率 100%達成、出席委員長L灰野仁の努力による。

本年度後半からチャーターナイト10周年記念式典にそなえて各部会が活動開始。





▲チャーターナイト9周年記念式典



▲挨拶をする会長山下 治



▲1974年合同新年交礼会 当番LC 札幌ライラックLC



▲受付風景



▲青少年交換 札幌ライラックLCから京都平安LCへ



▲結成9周年記念式典の会場風景





アクティビィティ10年のあゆみ 11,019,709千百万円のアクティビィティ

■ クラブとしてのアクティビィティ

1965. 2 2月5日当クラブのチャーターナイト記念アクティビィティとして、ライラック植樹代200.000円を市に寄贈した。
1965. 3 夕張鉱業所ガス爆発事故に伴う犠牲者に対して、5,900円の見舞金を送った。
- 1965.10 在札6LCと当別LCと合同で自動血圧測定器(160,000円)を北海道当別保健所へ石狩地方への無医村診療のため貸与した。当LC負担金15,633円
1966. 4 冬期オリンピック招致運動の一環として、各国のIOC委員に札幌開催についてのお願ひ状を送った。6,813円
1966. 6 札幌ライオンズクラブ十周年記念アクティビィティとして、札幌中島公園に桜の植樹に賛助した。当クラブ負担金80,252円
1968. 6 全国大会アクティビィティとして、美香保公園ライオンズランド用として遊具施設一式を札幌市へ寄贈。260,000円
地区大会アクティビィティとして、十勝沖地震見舞金7,800円
- 1968.12 歳末助け合い運動に対しNHKに寄附の為11月9日岸洋子、ザ・シャデラックスを呼んで札幌市市民会館に於いて音楽会を開催した。その純益金300,000円をNHKに寄附。
1969. 1 世界大会協力費(下半期)37,940円
1969. 4 同上(新入会員11名分)9,240円
育英資金(同上)4,400円
地区世界大会協力費9,000円
1969. 8 冬期オリンピック協力費(1969年度)256,320円
1969. 9 “年末助け合いに御協力を”の見出し付「恵みの小函」を150個作成し各LCより市内に配布。年末に集計。76,500円
- 1969.12 歳末助け合い運動に協力してNHKに寄贈300,000円
1970. 6 ライオンズクラブ東洋東南アジア大会協賛金45,000円
1970. 8 冬季オリンピック協力として(1970年度分)253,440円
- 1970.12 年末助け合い運動に協賛してチャリティショーによってえた収益をNHKに寄贈する 300,000円
1971. 6 シカゴ本部に日本庭園造成のため協力する。10,650円

■ 青少年交換委員会よりのアクティビィティ

1966. 8 沖縄、岡山地区、北海道地区との青少年交換に於て、来札中の学生に在札6LCの青少年交換計画委員会が世話をした。当LC負担金7,150円。

国内学生交換として横浜鶴見LCの女子学生4人が昨年同様夏休みを利用して当クラブの会員宅に宿泊し、各ライオンが一週間お世話して、夏休みの一時を涼しい札幌で過した。クラブ負担は12,793円で他の費用はライオンの個人負担とした。計139,302円

1967. 4 当LCと横浜鶴見LCの恒例の国内学生交換が行なわれ、当LCよりライオンの子弟4名が春休みを利用して横浜、東京を見学し、横浜鶴見LCの会員宅に民泊いろいろお世話になった。(住復旅費)50,400円

1967. 8 恒例の横浜鶴見LCと当LCの青少年交換が行なわれ、横浜鶴見LCより2名の子弟が来札、一週間に亘り会員宅に宿泊、札幌を中心に道南方面を会員のお世話の下に観光した。192,843円

- 1968.10 毎年行なっているブラザークラブ横浜鶴見LCの青少年が来札、当クラブのライオン子弟と交換。108,252円
名古屋市内のクラブと在札7LCとの合同青少年交換。36,195円

1969. 3 在札7LCと名古屋LCとの青少年交換費用936円

1969. 8 毎年行なっている姉妹クラブの横浜鶴見LCのライオン子弟2名が来札、当LCの会員宅に民泊し道南を見学。48,850円

1969. 8 横浜鶴見ライオンズクラブより佐々木治子さん、水谷ミチルさん(受入家庭L大友)田野延子さん(全L吉田)が来札した。市内観光及び洞爺湖などご案内する。8月9日～15日迄(委員長L小谷)57,173円

1970. 3 当クラブから3名が青少年交換として横浜鶴見へ行く。横浜市内見学、又例会などに出席をし接待を受けた。48,510円

1970. 4 在札クラブ合同アクティビィティとして青少年育成事業協賛金として9,000円

1970. 7 全 上 8,800円

1971. 1 “ ” 9,200円

1974. 3 姉妹クラブ京都平安LCへ当クラブより4名を青少年交換生として京都へ派遣する。3月29日～4月1日迄
武藤裕美子さん、青木伸君、那須秀雄君、野上誠司君(副委員長L林)66,640円

■ 視力保存委員会よりのアクティビィティ

- 1965.10 記念アクティビィティ(10月8日ライオンズデー札幌盲人福祉協会へ盲人杖100本を在札6LCより寄贈。経費60,000円当LC負担金6,210円

1966. 6 第15回ろう啞者大会が札幌中島スポーツセンターで開催された際、全費用の不足分として

在札6LCのアクティビィティ(参加者へお土産袋贈呈)をした。当LC負担金22,860円
市、点字図書館へソニーテープ50巻贈呈。34,000円

1967. 6 市の福祉センターに盲人用にとテーブルコーダー3台寄贈。60,000円

1968. 5 地区大会アクティビィティ資金520,000円

1969. 6 市の盲人学校へラジオ付テープコーダー3台61,500円と卓球台30,000円寄贈。計91,500円

1971. 6 札幌市福祉センターに盲人ライブラリー使用の録音テープ、ソニーのもの100巻を寄贈する。52,000円(委員長L牧)

1972. 2 CN. 7周年記念アクティビィティ。北海道札幌盲学校に柔道用たたみ7枚21,000円、洗濯機1、体操用マット1、を寄贈する。(L藤田)100,000円

- 1973.12 真駒内養護学校にスノーローダー1機寄贈340,000円

1974. 2 札幌市幌北小学校内にある特殊学級に言語障害を矯正するランゲージマスターとテープコーダーを寄贈。340,000円
(教育、視力保護委員会合同でCN9周年記念アクティビィティ)

■ 少年少女委員会よりのアクティビィティ

1965. 6 少年少女委員会が“働く青少年のリクリエーション”を計画し、会員券を買って各会員に配付した。60,000円

- 1965.12 第2回働く青少年の集いに後援者として出席し20,000円を寄贈した。

1966. 1 インド救済事業に対しE3地区統一して会員一人当たり100円として当LCより6,000円を寄贈。

- 複合地区スローガン“心身障害者に愛の手を”にそって白樺学園に20,000円を寄贈。

1966. 7 第4回日本ジャンボリー大会が岡山県で開催される際札幌市から札幌南藻園のボーイスカウトが参加、その経費の不足金100,000円を在札6LCが援助した。当LC負担金16,666円

- 1966.11 第3回働く青少年の集いに後援者として出席し、20,000円を寄贈した。

1967. 2 社会福祉法人札幌育成園へ社会復帰の促進の為職業指導上最も必要にせまられていたジグザグミシン2台とエアースチームアイロン2台を技能習得の為に寄贈。96,000円

1967. 7 ユースホステルの窮状に対して、35,000円寄贈した。

1968. 2 第4回働く青少年の集いに後援者として出席し、20,000円を寄贈した。

1968. 6 6月27日～28日に東旭、東の僻地の小学生28

アクティビティの10年

名の修学旅行援助38,925円

1969. 3 市の勤労青年学校卒業式に対して寄附。記念図書、紅白まんじゅう40,000円

1969. 8 インド救ライ事業に対し協力して4,450円

1970. 2 全 上 4,600円

1970.10 世界ジャンボリーに協賛する。44,000円

1970.10 1日チャリティショーに学園児を招待する。20,000円

1971. 2 市の教育委員会を通じ、商工青年学園に図書券を贈呈。50,000円

1971. 2 世界ジャンボリーに協賛する。46,000円

1971. 3 インド救ライ事業に対し協力して9,100円

1972. 8 北海道札幌養護学校（札幌市白石区）に学習子ども百科他の図書147,000円、差込雑誌架104,000円、リコーシンクロファクス（プレーヤー他）192,400円を、計401,600円寄贈する。（委員長L落合）

1972. 9 インド救ライ事業に対し7,700円

1974. 2 雪まつり協賛たこあげ大会にたこを児童に寄贈する。11,100円

1974. 2 ボーイスカウト日本ジャンボリーに協賛。48,500円（合同）

■生活改善及び地域改善委員会よりのアクティビティ

1966. 8 霜害予防用の古タイヤ供用数…普通タイヤ103本15,450円 大型タイヤ30本600円 ベルトコンベヤー300kg6,000円 計22,050円

1966.12 クリスマス記念アクティビティとして、札幌市の道路清掃事業所施設へ給食カウンター、食器類、調理台を寄贈した。50,000円

1967.10 横浜鶴見LCと友好関係を結び、この度ライラックの苗木を贈呈。80,000円
11月2日に植樹式を横浜鶴見駅広場にて行なう。

1967.11 11月27日札幌市のバス停に町の環境美化に役立てるよう紙クズかご（直径30cm高さ45cmグレーの鉄板製）を62個寄贈。63,320円

1967.12 歳末助けあい運動に対しNHKに寄贈の為12月7日五十嵐喜芳、小林万里を呼んで札幌市民会館に於て音楽会を開催した。その純利益金300,000円をNHKに寄附した。（公民愛国と合同）

1968. 6 大通公園にライラック植樹の為札幌市へ寄贈100,000円

1969. 5 大通公園にライラック植樹の為札幌市へ寄贈。200,000円

1970. 8 結成6周年記念アクティビティとして札幌中央防犯協会連合会にPR公報車を寄贈する。（350,000円（委員長L才田）

1971.12 市民憲章推進委員会に1,000円

1971.12 札幌市医師会急病センターに救急車（ライオ

ンズ号）1台123万円と付属設備品37万円を8LC合同で寄贈。当LC分担金200,000円

1972. 5 地区大会アクティビティとして市内にLCマーク入り住所標識を札幌市に寄贈。当分担金分486,000円

1972. 9 市民憲章推進委員会に1,000円

1973. 8 札幌ボーイスカウトに携帯用マイク、トランシーバー（市民委員長L中野）127,000円

1974. 1 スケート国体参加選手におみやげ袋を。166,000円贈呈。（合同）

1974. 2 琴似平和学園に除雪具（スコップ、つるはし）65,000円。カラーテレビ2台210,000円を寄贈。計275,000円（社会福祉、レクリエーション委員会合同）NC9周年記念アクティビティ。

1974. 2 北方領土返還統一アクティビティ9LC合同。標語を書いた懸垂幕を作成市内に掲げる。30,000円

1974. 6 美香保公園の看板（ライオンズ寄贈）補修代5,000円（合同）

■安全委員会よりのアクティビティ

1966. 1 防火思想向上の為防火の旗200枚を札幌市消防局へ贈呈。24,000円

1967. 2 札幌市交通安全運動推進委員会に交通安全思想普及の為16mm映写機一式を寄贈した。180,000円

1968. 3 交通事故防止小学生作文コンテストを在札6LCで行った。13,354円

1968. 6 交通安全絵図を4LCで同市内の小学校へ寄贈。（数育と合同）1LC当り26,500円

1969. 4 交通安全絵図を市内の小学校に配布。中央、エルム、当クラブ合同。当クラブ負担金20,000円

1969.10 交通安全運動推進委員会へ“秋の交通安全週間”に児童に対し意識を高揚するためマンガ入りミルクカップ80円×1,800ヶを寄贈。144,000円

1970.10 秋の交通安全運動“市民総ぐるみ大会”に幼稚園児に対し交通安全標語入タオル、ハミガキセットなどを寄贈する。（L新津）74,976円

1971. 2 道路交通標識111柱を在札7LCの合同で交通安全協会に寄贈する。当会負担分100,000円

1971. 8 札幌市交通安全運動推進委員会にポーターブルビデオカメラ、全コーダ、ビデオモニターテレビ各一台を寄贈する。（安全、少年少女青少年交換各委員会合同）390,000円（結成7周年記念アクティビティ）

1972.12 札幌市交通安全運動推進委員会にアンゲラクト（注意信号機）3台を寄贈し豊水小学校のスクールゾーンに設置する。（委員長L牧）

259,950円

1973.11 札幌北防犯協会連合会に防犯標語入りの三角柱10本を寄贈。（公衆安全委員会々長L宮田）170,000円

■厚生委員会よりのアクティビティ

1964.12 歳末助け合い運動の一環として、老人クラブ等のお年寄りを映画“忠臣蔵”に招待して、この運動の一助とした。20,000円

1965. 5 冷害救済見舞金として、石狩町に29,355円を送った。

1965. 9 昭和41年10月に東京で開催される第9回国際会議の事業費として、61,000円寄贈した。

1967. 1 北海道対癌協会より、15円癌制圧切手を20円で2,500枚50,000円購入し、各ライオンに販売した。

1967. 3 財団法人アジア救ライ協会へインド救ライ事業のために8,300円寄贈。

1967. 6 北海道白樺養護学校へ余暇を利用する施設設備不足の為野球用具一式、バドミントン用具一式を贈呈。50,000円

1967. 7 ライ患者及び家族に対するお見舞金として北海道救ライ協会へ52,000円寄贈。

1967. 8 結成3周年記念アクティビティとして、札幌医科大学へ患者運搬車2台を贈呈した。100,000円

インド救ライ事業へ3,950円

1968. 2 インド救ライ事業へ4,000円

1968. 4 札幌医大バキスタン僻地診療に50,000円

ライ患者に車椅子寄贈。（道庁へ）28,000円

1968. 8 インド救ライ協力費3,900円

万国博協力費9,360円

1968.10 沖縄救ライ協力費38,000円

当クラブ結成4周年記念事業として北海道救ライ協会へライ患者里帰り見舞金を寄贈。50,000円

1968.11 札幌市の精薄施設報恩学園火災による援護の為布団18組、敷布18枚、ソバ枕18ヶ寄贈。150,000円

1969. 1 インド救ライ協力費（下半期）3,850円

万国博協力費（下半期）9,240円

沖縄救ライ協力費（下半期）38,500円

1969. 8 インド救ライ協力費（上半期）4,450円

1970. 4 精神薄弱者通勤センター設立期成会へ計300,500円

炊飯器1台68,000円、消毒槽54,000円、座机（10台）500,000円、ピンポン台と卓球用具一式40,000円他時計、ミシンなど9点。（CN5周年記念アクティビティ）

1971.12 在札8LC合同でライ患者に対し見舞金を贈る。10,000円

アクティビティの10年

1972. 7 北海道赤十字血液センターに血液輸送車1台を在札LC合同アクティビティとする。当会負担分150,000円

■ 国際委員会よりのアクティビティ

1967. 2 平和論文コンテスト無事終了（教育委員会と合同）418,000円
- 1967.11 札幌市内のデパートでイギリスの婦人が事故にあった為在札LC合同で100,000円を援助。当クラブ30,000円
1971. 8 ライオンズ冬季オリンピック協力実行委員会が在札8LCクラブにより設立され各々役務を分担する。当クラブ負担金103,000円
当クラブ役務は①写真班の編成②ポスターの作成。
1972. 8 バギオ平和の塔建設の協力金合同アクティビティ17,550円
1972. 9 合同フィリピン水害見舞金。7,700円
1973. 1 合同、中南米のニカラグワ地震に見舞金10,000円
- 1973.11 合同、英語辯論大会に於て優勝者（高校の部）1名をアメリカポートランド市へ派遣する。当クラブ負担分35,000円

■ 教育委員会よりのアクティビティ

1965. 4 僻地赴任教員の激励のため、パーカーのボールペン20本を20名の先生方に贈呈した。200,000円
1967. 2 平和論文コンテスト無事終了（国際と合同）41,800円
1968. 3 交通事故防止小学生作文コンテストを在札6クラブで行なった。13,354円
北海道ライオンズ育英会（上期）へ48,000円
1968. 6 北海道ライオンズ育英会（下期）へ47,400円
1968. 8 北海道ライオンズ育英会（上期）へ46,800円
1968. 9 市の僻地有明小学校へテレビ1台、大太鼓を寄贈。70,000円
- 1968.11 北海道ライオンズ育英会へ、新入会員9名分2,700円
1969. 2 北海道ライオンズ育英会（下期）へ46,200円

■ 農事委員会よりのアクティビティ

1965. 2 北海道農作物冷害救済の資金として5,900円を送った（ガバナー事務局を通して）

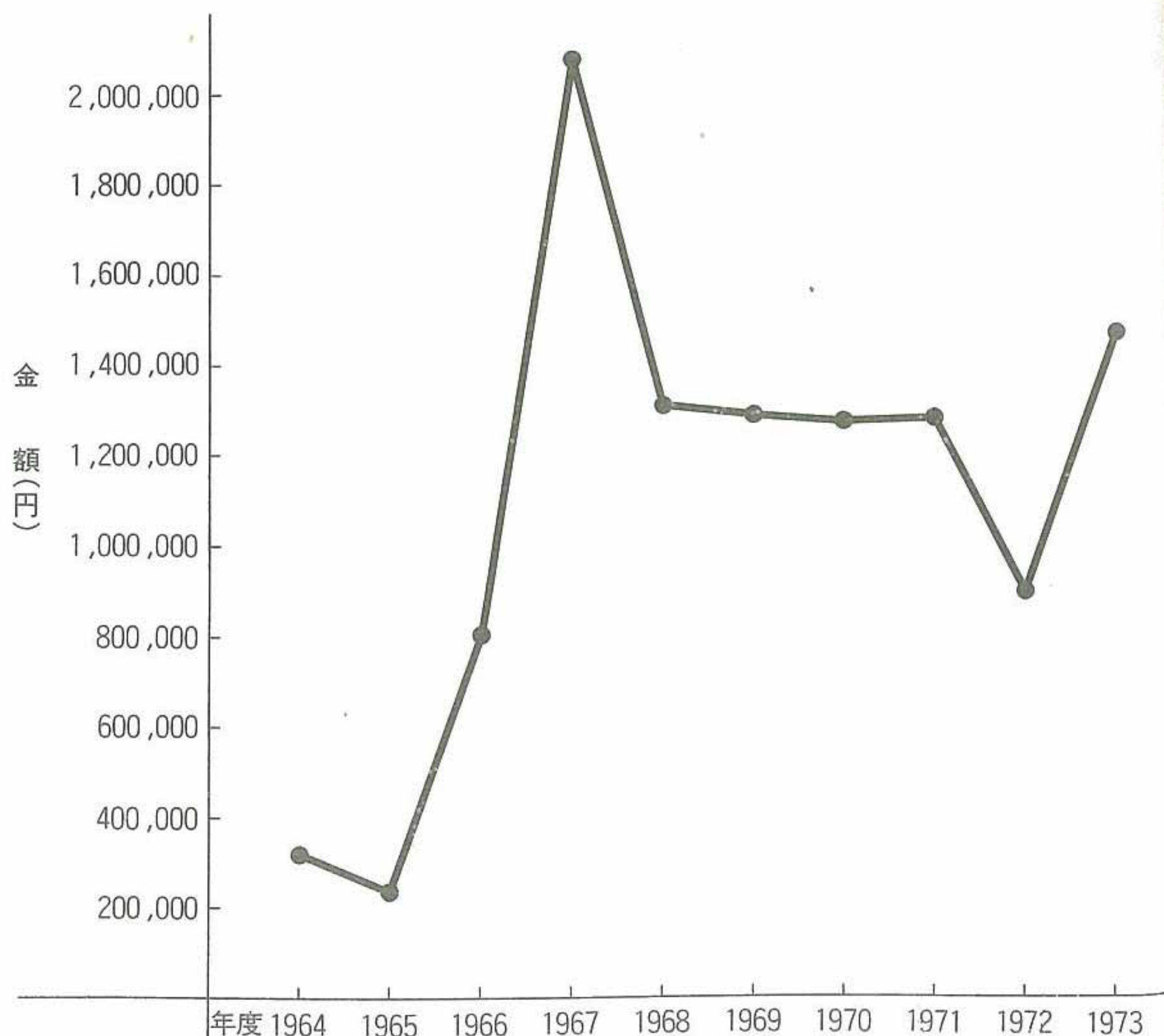
●1969年までの分はL桑原の取りまとめたものです。1973年から委員会構成が変更になっておりますが適当に以前の委員会の処に入れてあります。
L下妻 治

アクティビティ金額の年次的推移

1964年度 (30.8~40.6)	¥	321,155
1965年度 (40.7~41.6)	¥	242,768
1966年度 (41.7~42.6)	¥	807,468
1967年度 (42.7~43.6)	¥	2,086,646
1968年度 (43.7~44.6)	¥	1,326,013
1969年度 (44.7~45.6)	¥	1,299,353
1970年度 (45.7~46.6)	¥	1,284,166
1971年度 (46.7~47.6)	¥	1,290,000
1972年度 (47.7~48.6)	¥	897,300
1973年度 (48.7~49.6)	¥	1,464,840
合 計	¥	11,019,709

●1967年度は4年目に行なわれたCN3周年記念アクティビティがあり200万円台となった。ちなみに1774年度のCN10周年には記念アクティビティだけで500万円である。

●1972年度のアクティビティ金額減少はエクステンションによるメンバー減員によるものである。しかし翌年には140万円台となりクラブの底力をみせた。



アクティビティの10年

アクティビティの中で植樹とくにライラックの植樹は当札幌ライラックLCの花形である。

アクティビティ—植樹—

市樹「ライラック」を当クラブ名に選定したのは昭和39年7月上旬でクラブ結成の1ヶ月以上前であった。幾つかの候補名があったが審議の結果新しくライラックライオンズクラブが決定した。

ライラックについて……L I L A Cは輸入樹である。今から6、70年前ドイツの宣教師が持ってきたといわれている。直接ドイツから来たのかアメリカ経由で来たのか不明であるがこの木は一応アメリカからの輸入樹となっている。ライラックは英語で別にリラというのはフランス語である。日本名は「ムラサキハシドイ」となっているがこの木が輸入樹だからこの名も新語であろう。

札幌市がライラックを市樹に指定したのは昭和35年に人口が50万人を越したときの記念として一般市民から公募した時である。

市樹「ライラック」市花「すずらん」市鳥「かつこう」が正式に指定された。

昭和49年6月1日、円山動物園にライラック苗木を植樹。(40万円相当)

昭和50年6月1日、円山動物園にライラック苗木を植樹(50万円相当)

ライラックの植樹のアクティビティ合計256万円。円山動物園「ライラックの森」には190万円。

(L山田総、L秋葉亨)



▲市樹ライラックの植樹作業

わがクラブ結成以来各年度植樹一覧 ^{の初}

昭和40年5月末日、札幌ライラック祭り初日、大通公園と創成川畔に29本(20万円)のライラックを植樹。(同年2月5日チャーターナイト記念アクティビティ)

昭和41年6月30日、札幌LC10周年記念アクティビティとして中島公園に桜を植樹、これに賛助して当クラブでは80,252円を負担。

昭和42年11月2日、横浜鶴見LCとの友情の印としてライラック苗木8万円相当を贈呈、横浜鶴見駅前に植樹する。

昭和43年6月、大通公園2丁目にライラック苗木10万円相当を植樹(CN3周年記念アクティビティ)

昭和44年5月、大通公園6丁目にライラック苗木20万円相当を植樹。

昭和45年5月29日、円山動物園にライラック苗木50万円相当を植樹。50本(CN5周年記念アクティビティ)

昭和47年5月29日、円山動物園にライラック苗木20万円相当を植樹。(17本)「市樹ライラック贈呈記念碑」を設置する。碑石は台座一段の横型石種は岡山県産桃色の桜みかげ石を磨き上げ、前面上部Lマーク、下2段に文字を彫刻、マークは金色、文字は黒色に色彩し、目立つように仕上げてある。(以上はL才田の厚意によるアクティビティである)

昭和48年5月26日、円山動物園にライラック苗木を植樹。(30万円相当)(CN8周年記念アクティビティ)



▲札幌の円山動物園にライラックの森をつくる植樹 毎年のアクティビティ



▲CN9 周年アクティビティ 盲人福祉委員会 幌北小学校へ



▼北海道札幌養護学会へ教育資材贈呈（1972,8）



し中川から板垣市長へアンゲライト（注意信号機）贈呈
▼豊水小学校前で（1972,12,20）



CHARITY SHOW



▼ CHARITY SHOW 五十嵐喜芳、小林万里を囲んで 札幌市民会館（1967,12,7）





CHARITY SHOW

— 新聞記事から —

早々と歳末助け合い

年末までまだたっぷり3ヵ月あるというのに、1日、札幌市民会館で、これまた気の早い「歳末助け合い運動・みちよとボニーのチャリティ・ショー」が開かれ、あわただしいことには慣れっこの札幌市民をもちよとばかり驚かせた。

チャリティ・ショーを開いたのは、札幌ライラック・ライオンズクラブ（遊佐高宣会長、メンバー90人）。同ライオンズクラブは、3年前から、12月になると、歌手やバンドを呼んでチャリティ・ショーを開き、純益5、60万円を歳末助け合い運動に寄付してきた。

ところが、ことしはこれまで会場に使ってきた札幌市民会館をはじめ、同市内の5、6百人以上の収容能力のあるホールは、11月、12月はどこも予約済み。といって恒例の行事なので、歳末を消してしまうわけにもゆかず「時期尚早」を承知のうえで、日本で一番早い10月の歳末チャリティ・ショーを開催したという。ショーは、梓みちよとボニージャックスの歌とおしゃべり。主催者の思惑はどうあれ、会場は昼、夜2度とも若い男女でぎっしり。とくに梓みちよは、舞台から客席におりてプログラムの売り子もつとめるサービスで、遊佐会長らは「純益は昨年より20万円多い7～80万円になりそうだ」と、大口の寄付ができることを喜びながら「ことしはのんびりなのか、あわてん坊なのかかわからん。来年は早く予約し「ちゃんとした時期」に開く」そうだ。

（昼の部には道立白樺高等養護学校の生徒200人が無料招待され、楽しいひとときを過ごしていた）



▲CHARITY SHOW 梓みちよ、ボニージャックス 出演 札幌市民会館（1971,10,1）



思い出の感謝状10年間にいただいたものです

感謝状

札幌ライオンズクラブ殿

貴クラブは第7回さっぽろライラックまつりに先にご賛同下されこれを機にライラックをご寄贈賜りましたことは誠に感謝にたえません
記念植樹にあたり心からお礼申し上げます

昭和43年5月28日

札幌市長 原田興作

感謝状

札幌ライオンズクラブ殿

貴会はかねて公園行政に深い関心をもたれこのたび市内のライオンズクラブと協力して中島公園に多数の桜を寄附されましたことは公園の美化に大きく寄与するものでありまことに感謝に堪えません
ここに深甚な謝意を表します

昭和41年7月26日

札幌市長 原田興作

感謝状

札幌ライオンズクラブ
会長 所 猛 殿

貴クラブはかねて本市の清掃事業に深い関心をもたれこのたび道路清掃事業所の厚生施設をご寄附されましたことは清掃事業に大きく寄与するものでありまことに感謝に堪えません
ここに深甚な謝意を表します

昭和42年1月17日

札幌市長 原田興作

感謝状

札幌ライオンズクラブ殿

貴会 かねて学校教育に深く関心をもたれこのたび児童館用図書としてこけつあんせんえすをご寄附されましたことは市政に大きく寄与するものでありまことに感謝に堪えません
ここに厚く感謝の意を表します

昭和43年7月10日

札幌市長 原田 孝 氏

感謝状

札幌ライオンズクラブ殿

貴会 かねて交通安全運動に深い関心をもたれこのたび交通安全思想普及のため16期映画機1台を寄せられましたことは本市の交通安全運動に大きく寄与するものでありまことに感謝に堪えません
ここに深甚なる謝意を表します

昭和42年5月29日

札幌市交通安全運動推進委員会

会長 原田興作

感謝状

札幌ライオンズクラブ
会長 山田 稔 殿

貴クラブはかねて社会福祉に深く関心をもたれこのたび本市の盲人の福祉事業に対して特段のご芳志を寄せられましたことは市政に大きく寄与するものでありまことに感謝に堪えません
ここに深甚な謝意を表します

昭和43年5月18日

札幌市長 原田 孝 氏

感謝状

札幌ライオンズクラブ殿

貴会 第10回さっぽろライラックまつりに際しその記念としてライラックをご寄贈賜りましたことは誠に感謝にたえません
本日これを植樹するにあたり深甚なる謝意を表します

昭和43年6月4日

札幌市長 原田 孝 氏

感謝状

札幌ライオンズクラブ殿

貴クラブはかねて公園施設の整備に深い関心をもたれこのたび美音保公園ライオンズランド用として多数の遊具施設をご寄附されましたことは公園行政に大きく寄与するものでありまことに感謝に堪えません
ここに深甚な謝意を表します

昭和43年5月30日

札幌市長 原田 孝 氏

感謝状

札幌ライオンズクラブ
会長 瀬佐一 殿

貴会 かねて本市の社会教育に深い関心をもたれこのたび特設の御芳志を寄せられましたことは青年教育の発展に大きく寄与するものでありまことに感謝に堪えません
ここに勤労青年学校 青年学園の卒業式にあたり厚く感謝の意を表します

昭和44年3月24日

札幌市長 原田興作

思い出の感謝状

感謝状

札幌ライオンズクラブ 殿
貴会は第11回さっぽろライオンまつりに際しその記念としてライオン旗をご寄贈賜りましたことは誠に感謝にたえません
本日これを植樹するにあたり深甚なる謝意を表します

昭和44年5月31日

札幌市長 原田興作

感謝状

札幌ライオンズクラブ 会長 遊佐高宣 殿

貴会はおねて勤労青年の健全育成に深い関心をもたれ、このたび札幌市商工青年学園教材として多数の図書をご寄附されましたことは本市青年教育の充実に大きく寄与するものでありまことに感謝に堪えません
ここに厚く感謝の意を表します

昭和46年2月2日

札幌市長 原田興作

感謝状

札幌ライオンズクラブ 会長 下妻 治 殿

貴クラブはかねて市政に深く関心をもたれこのたび緑化まひに特殊教育のため特設のご芳志を寄せられましたことはまことに感謝に堪えません
ここに厚く謝意を表します

昭和47年2月5日

札幌市長 板垣武四

感謝状

札幌ライオンズクラブ 会長 中川 昇 殿

貴クラブはかねてより公園の施設整備に深い関心をもたれこのたびチャーターナイト/10周年記念事業の一環として大型電気時計3基をご寄附されましたことは本市行政に大きく寄与するものでありまことに感謝に堪えません
ここに深甚なる謝意を表します

昭和50年2月3日

札幌市長 板垣武四

感謝状

札幌ライオンズクラブ 会長 桑原三盛 殿

貴会は平素交通安全運動の重要性を深く理解し交通安全市民ぐるみ運動に積極的に参加され我が交通安全運動実施にあたり多額のご芳志を寄せられましたことは本市の交通安全運動に大きく寄与するものであります
よってここに第16回交通安全市民ぐるみ大会を開催するにあたり感謝の意を表します

昭和44年10月6日

札幌市交通安全運動推進委員会

会長 原田興作

感謝状

札幌ライオンズクラブ 会長 菊地健太郎 殿

貴会は平素交通安全に深い関心をもたれこのたび交通安全教育用教材としてポスタービデオカー1巻をご寄附されたことは本市の交通安全思想普及活動に大きく寄与するものであります
よってここに昭和46年交通安全市民ぐるみ大会を開催するにあたり感謝の意を表します

昭和46年9月30日

札幌市交通安全運動推進委員会

会長 板垣武四

感謝状

札幌ライオンズクラブ 会長 中川 昇 殿

貴クラブはかねて市政に深い関心をもたれこのたび市民の体力増進を図るためスキーセットをご寄附されましたことは住民組織の育成及び体育振興に大きく寄与するものでありまことに感謝に堪えません
ここに深甚なる謝意を表します

昭和49年12月27日

札幌市長 板垣武四

感謝状

札幌ライオンズクラブ 会長 中川 昇 殿

貴クラブはかねてより札幌市円山動物園に深く関心をもたれこのたび特設のご芳志を寄せられましたことは市政に大きく寄与するものでありまことに感謝に堪えません
ここに厚く謝意を表します

昭和50年6月1日

札幌市長 板垣武四

感謝状

札幌ライオンズクラブ 会長 桑原三盛 殿

貴クラブはかねて都市緑化に深い関心をもたれこのたび公園行政用としてライオン旗苗木をご寄附されましたことは緑化事業に大きく寄与するものでありまことに感謝に堪えません
ここに深甚なる謝意を表します

昭和45年2月3日

札幌市長 原田興作

感謝状

札幌ライオンズクラブ 会長 児玉 清一 殿

あなたはおねて円山動物園に深く関心をもたれこのたび特設のご芳志を寄せられましたことは市政に大きく寄与するものでありまことに感謝に堪えません
ここに厚く感謝の意を表します

昭和48年2月15日

札幌市長 板垣武四

感謝状

札幌ライオンズクラブ 会長 遊佐高宣 殿

貴会は平素交通安全運動の重要性を深く理解し交通安全市民ぐるみ運動に積極的に参加され多額のご芳志を寄せられましたことは本市の交通安全運動に大きく寄与するものであります
よってここに昭和45年度交通安全市民ぐるみ大会を開催するにあたり感謝の意を表します

昭和45年10月6日

札幌市交通安全運動推進委員会

会長 原田興作

感謝状

札幌ライオンズクラブ 会長 遊佐高宣 殿

あなたはかねて札幌市市民会館に深い関心をもたれこのたび特設のご芳志を寄せられましたことは市民会館の推進に大きく寄与するものでありまことに感謝に堪えません
ここに厚く感謝の意を表します

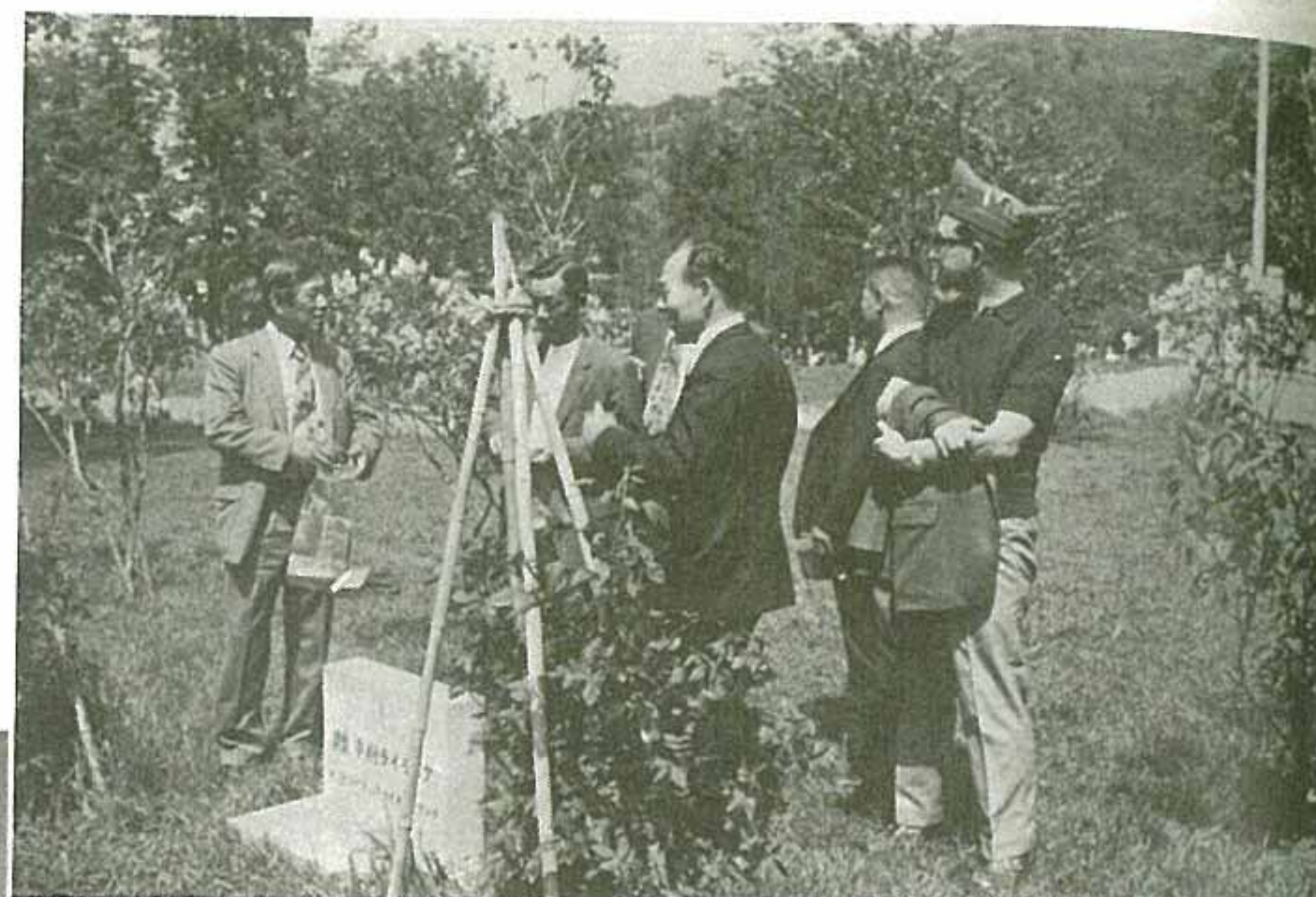
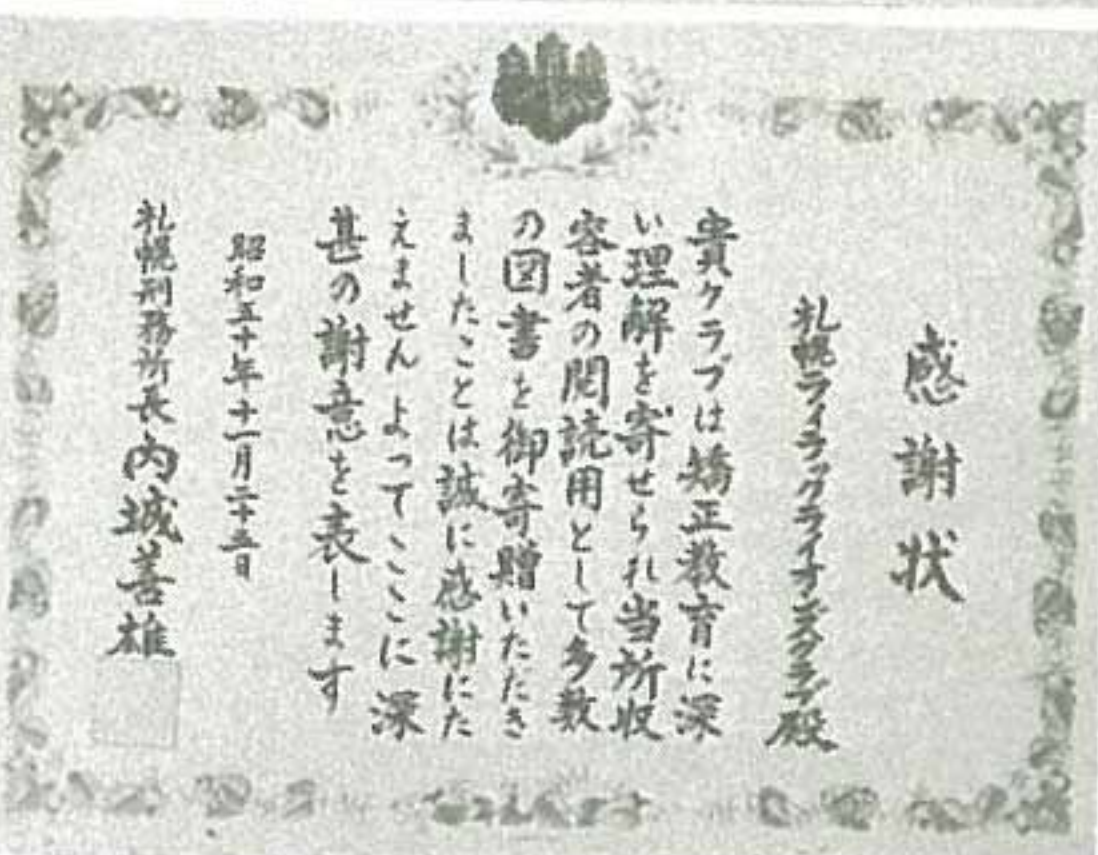
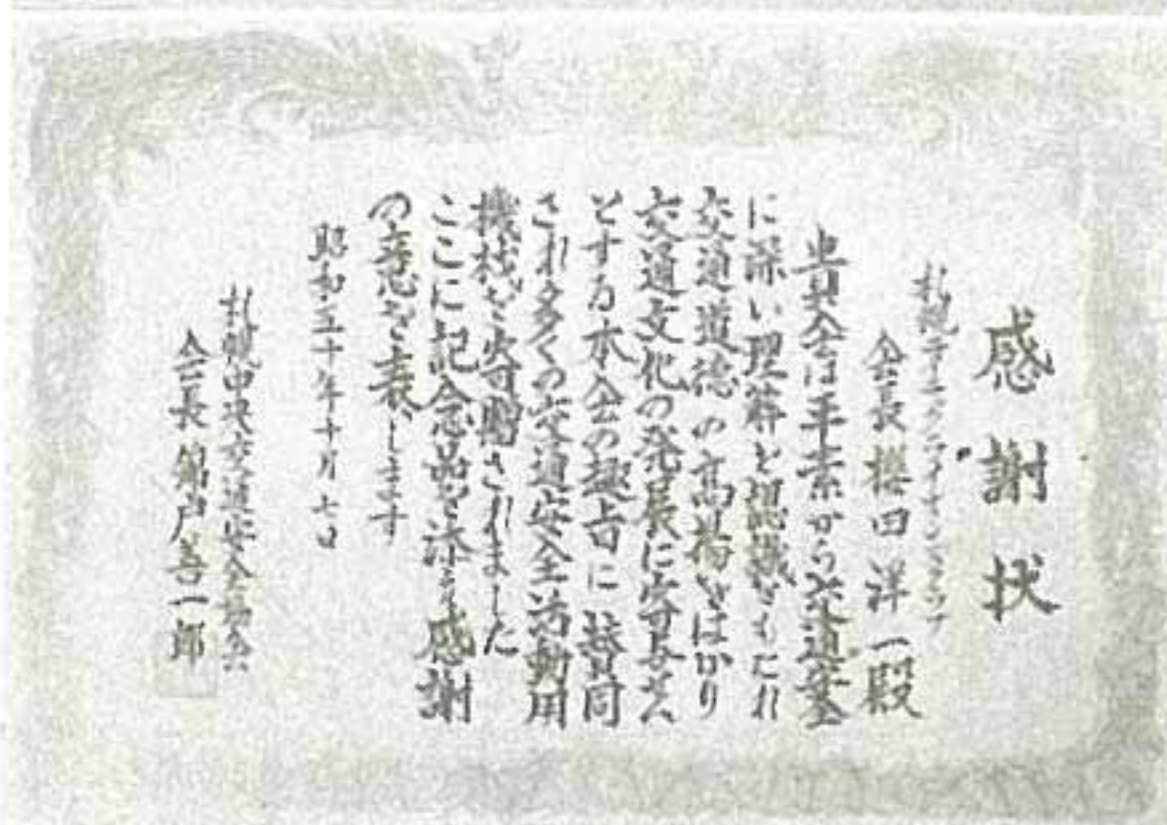
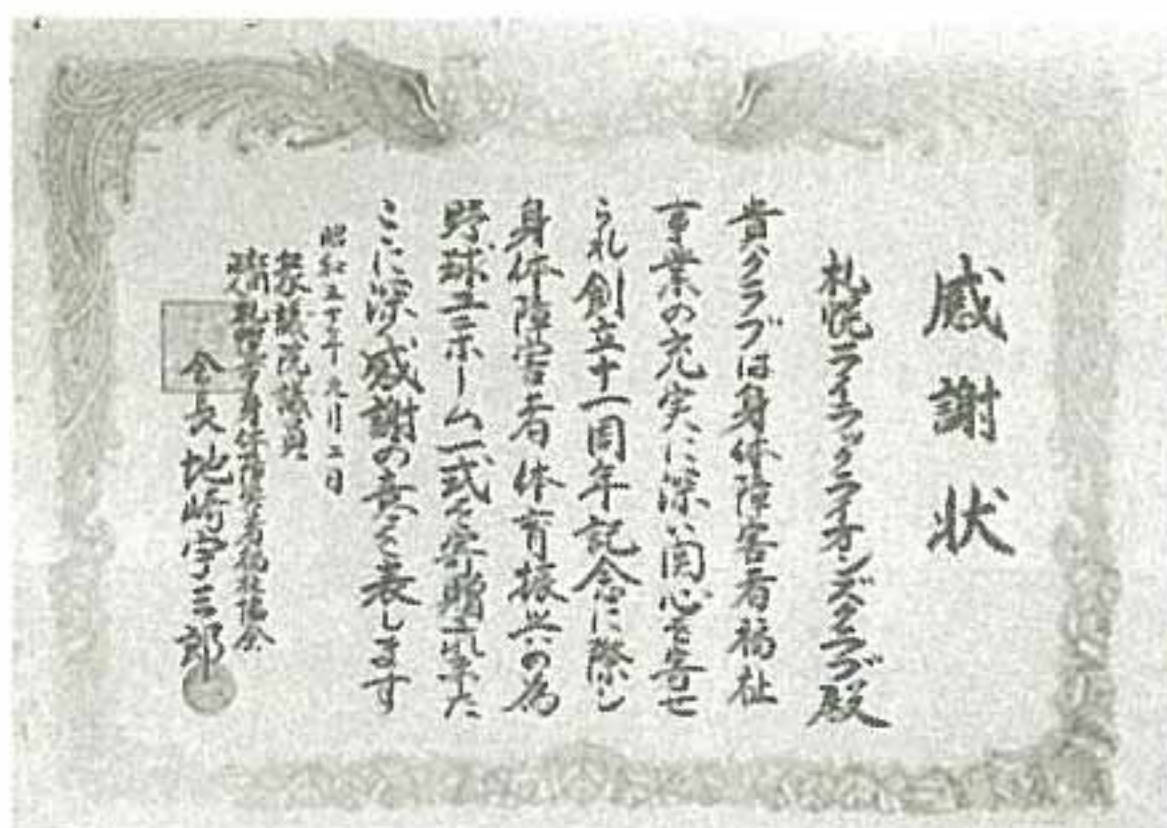
昭和50年1月10日

札幌市市民会館推進委員会

会長 桑原三盛



感謝状

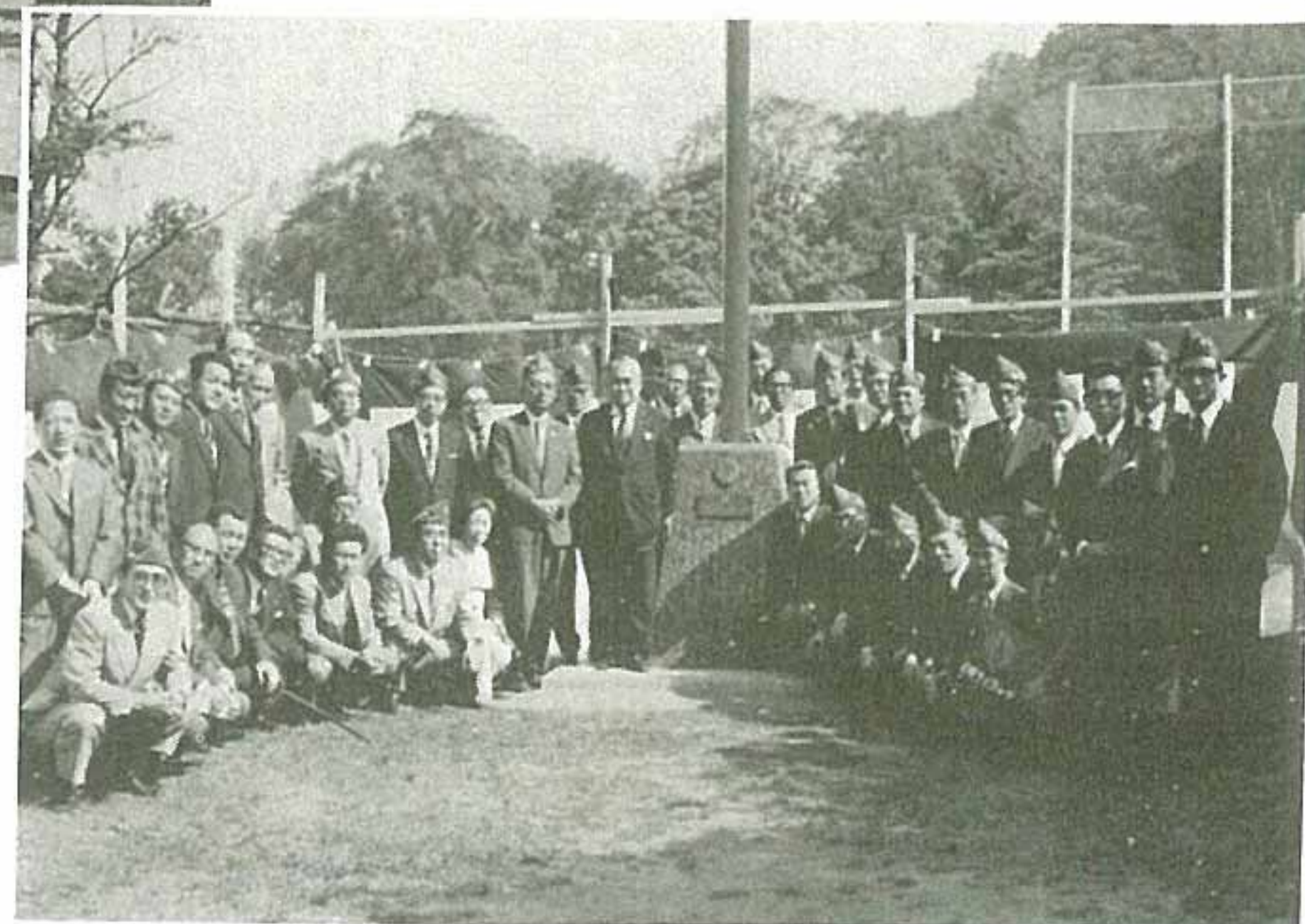


▲札幌の円山動物園にライラックの森をつくる植樹



▲愛のチャイム付時計とその賦

◀ CN10周年記念アクティビティ「愛のチャイム付時計」三台を贈呈



▲贈呈式

61

会員移動10年のあゆみ

	氏名	1964~65	1965~66	1966~67	1967~68	1968~69	1969~70	1970~71	1971~72	1972~73	1973~74	職業・勤務先
K	小林覚一 小泉徳太郎 小島藤仲肇 加藤健太郎 菊池清隆 北野成松 清沢金之助 小黑沢原三敏 桑原藤瀬玉 加賀谷弘信 川原幸重 加藤菅野茂 小草住沢貞 久井田三嘉 金数神田昌 岸笠原宏 河合茂竜 川島多幸夫 河合林康省 黒板誠吉 小谷野三政 松田尾本俊 牧浦二安 守藤祐義 松浦富 南本田雅誠	ライオンテーマー 情報公報委員長 理事一年副委員長 第一副委員長 第一副委員長 財	理事二年 幹事 財務委員長 計画 教育 財政 理事二年 国際連合委員長 情報広報委員長	第三副会長 第一副會長 前會長 国際連合委員長 副幹事 国際連合 會計 理事一年 員 大會 青少年交換 財務委員長 少年少女委員長	企画 監査 接待 教育 幹事 国際 會則付則委員長 大出席委員長 第三副會長 青少年交換 副幹事 農	情報副 會計監査 接待 教育 第三副會長 國際 理事一年副幹事 大 會則付則委員長 第一副會長 員 第三副會長 財務副 教育 大會委員長 厚生 不 不 不	國際副 農事委員長 第二副會長 幹事 企圖P R 會員副 會長 視力保存 盲人委員 第三副會長 財務委員長 教育委員長 國際委員長 地域社會 大會 青少年交換 公民愛國 厚	農事 不 在 接待財務 厚生 第一副會長 企圖P R 前會長 公民愛國 副會長 第二副會長 國際 財務副 厚生 大會 副會計 P R 厚生 出 安	不在 地域社會 會長 企圖P R 特別 教育 第一副會長 安全 視力保存盲人 青少年交換 副 副テールツィ スターPR 少年少女 地域社會副 安全 オリンピック 厚生	接待 國際副 會長 接 計畫 前會長 視力保存盲人 會則・則副 教育委員長 教育副 國際 公共安 生委員長PR P R 青少年交換 教育委員長 教 安	教 育 國際協 調委員 長 接 計 画 前會長 教育委員長 教育副 國際 公共安 全 會 員 副 計 画 副 出 席 レクリエー ション副 環境保 全 公衆安 全	藥品 私立學校 信用金庫 暖房材料 建築設備 洋裁 ホテル 日赤 製粉 通信機製造 デパート 公認會計士 建築材料販売 地行銀行 造材業 土木業 纖維製品卸 配管機材販売 酒類食料品卸 債券発行銀行 林業 外科・産婦人科医 弁護士 洋楽器販売 新聞販売 土木建築 營繕 寿司業 建設業 清涼飲料水製造販売 菓子 電気設備 紙器工業 議員 製材販売業 燃料 観光事業 室内裝飾 藥品 医療器械 税理士 飲食店 香科販売 弁護士 金物販売
M		視力保存盲人 會	教理事一年 全圖	生活改善 財務 情報委員長 教育委員長 厚生委員長 副ライオンテーマ 教育	地域改善 國際 情報 地域改善委員長 生活改善 少年少女 教育 地域改善 視力保存盲人	國際 教育委員長 國際委員長 副テール ツィスター 視力保存 盲人 不 不 不	理事二年 員長 厚生副 ライオンテーマ P R委員 テールツィ スター 財務副 教育 教 育 少年少女 國	理事一年副幹事 副ライオンテーマ P R委員 テールツィ スター 財務委員長 教 育 安 全 副 安 全 委員 長 ライオンテーマ 視力保存盲人	副テールツィ スター P R委員 テールツィ スター 財務委員長 教 育 安 全 副 安 全 委員 長 ライオンテーマ 視力保存盲人	ライオンテーマ 視力保存盲人	ライオンテーマ	

会員移動10年のあゆみ

氏名	1964~65	1965~66	1966~67	1967~68	1968~69	1969~70	1970~71	1971~72	1972~73	1973~74	職業・勤務先
宮田正二郎							地域社会改善	P R 副	副チールツィスター	公衆安全委員長	外科医
向島清太郎							青少年交換	少年少女	副ライオンテマー	視力保存委員長	プラスチック成型
三浦春雄								安 全	出 席 副	財務副	紙器製造販売
森野嶋茂夫									視力保存盲人	聴力保護ろう者副	呉服卸商
森屋勝生									厚 生	市民副	事務機械
長瀬川一昇									計 画 副	接待10周年特別	損保代理業
中川村金吾									第三副会長	第二副会長	食堂
中村部光弥											食品資材
野村芳武											歯科医
根津武栄											栄養学校
西岡島勝一											観光銘菓
似長沢大渡											機械製造
新越恒三											鉄道建設工事
西沢信憲											菓子問屋
仲野弘一											美装工事
野上又治郎											産婦人科医
小原正生											税理士
岡本政祐											自動車販売
奥田良次郎											航空運送
奥山惣辰一郎											女子短大
大岡本門督											燃料関係
大友正松											寿司業
大塚谷武彦											旅行斡旋業
小笠原錦											消化器科
小落合田政											大学校
小畑田英洋											産 科
小田田樹											歯 科
曾我渡悦太郎											漁 網
佐井宇三郎											旅館
											クリーニング
											土木建築及ホテル
											冷菓販売
											内 科
											ガス配管
											技術士
											胸部外科
											祝儀用品販売
											歯科医
											自動車修理
											不動産業
											貸ビル
											口腔外科
											ビール
											タイピスト学校
											機器販売

支隊隊長

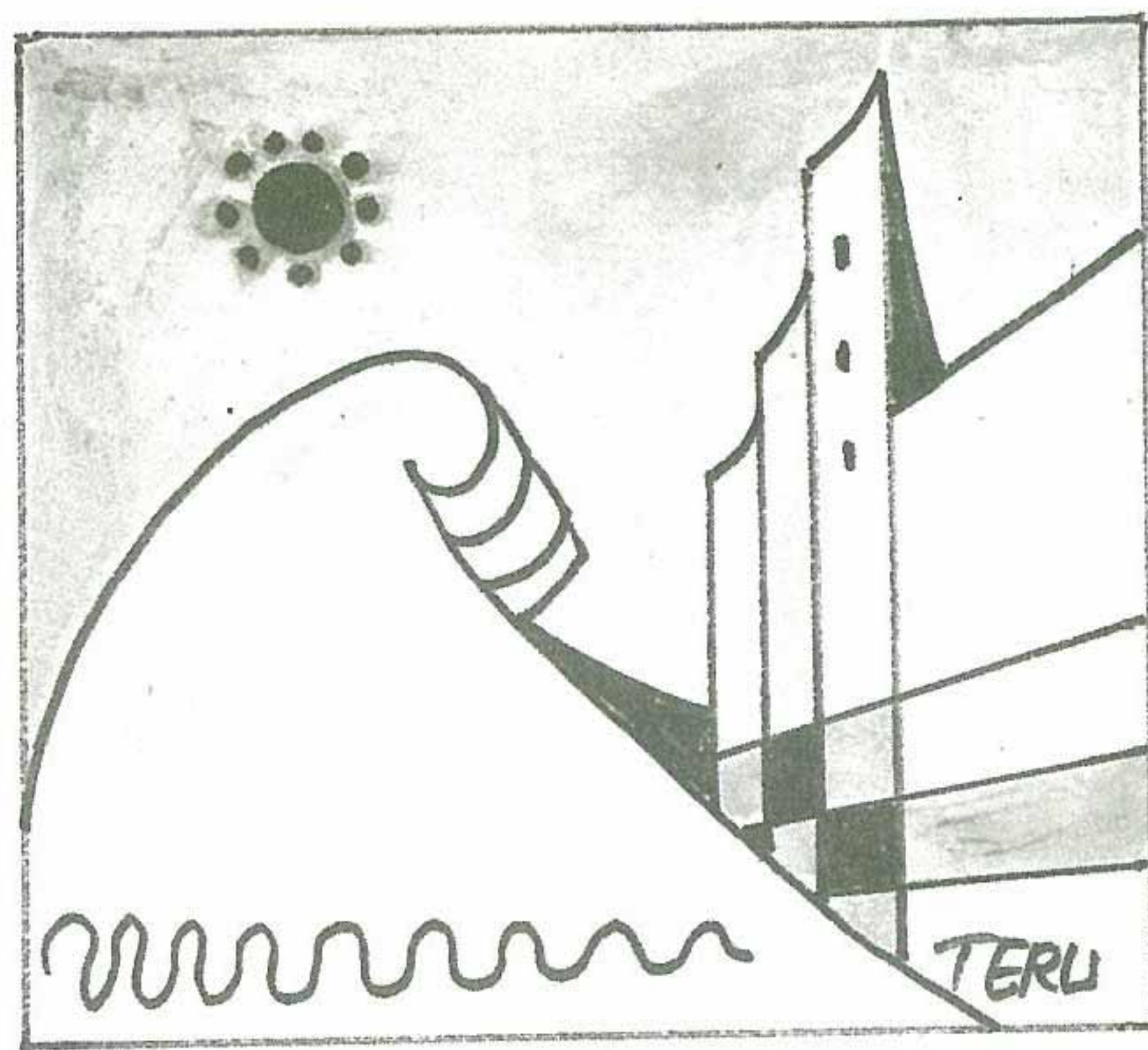
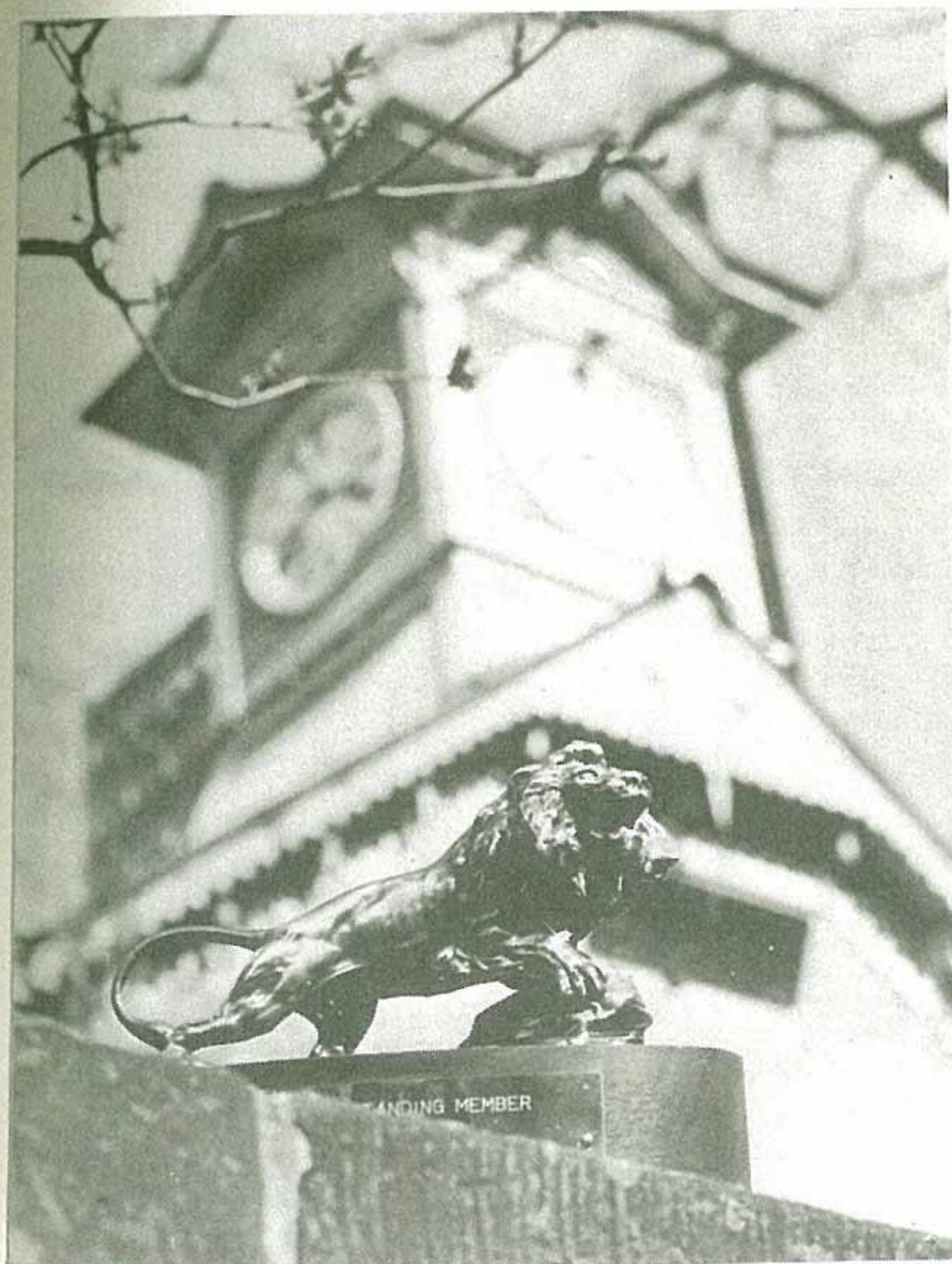
64 



10年間の移籍メンバー

司平	1970.11	横浜鶴見 LC	松本 富広
樹毅久	1971. 4	仙台 LC	松本 政一
俊雄	1971. 3	札幌すすらん LC	野村 芳完
勇夫	1971. 3	札幌すすらん LC	新津 恒三郎
隆司	1971. 3	札幌すすらん LC	大山 惣次郎
茂雄	1971. 3	札幌すすらん LC	佐渡 進
貞朗	1971. 3	札幌すすらん LC	佐藤 雄史
二郎	1971. 3	札幌すすらん LC	佐渡 悦太郎
明	1971. 3	札幌すすらん LC	梅津 敏郎

1971. 3	札幌すすらん LC	驚津 重男	1971. 3	札幌すすらん LC
1971. 3	札幌すすらん LC	泉 一雄	1971. 3	札幌すすらん LC
1971. 3	札幌すすらん LC	神田 嘉愛	1971. 3	札幌すすらん LC
1971. 3	札幌すすらん LC	南 誠一	1971. 3	札幌すすらん LC
1971. 3	札幌すすらん LC	西岡 憲隆	1971. 3	札幌すすらん LC
1971. 3	札幌すすらん LC	砂山 秀治	1971. 3	札幌すすらん LC
1971. 3	札幌すすらん LC	丹野 稻雄	1971. 3	札幌すすらん LC
1971. 3	札幌すすらん LC	矢口 正	1971. 3	札幌すすらん LC
1971. 3	札幌すすらん LC			





物故ライオン

ご冥福を祈る



故L細川忠信

(1964～65・安全委員長)

1965.7.5死去



故L吉田登喜夫

(1964～66・教育委員長)

1966.6.13死去



故L伊藤亀蔵

(1964～68・テールツイスター)

財務委員長

1968.2 死去



故L松谷誠一

(1964～68・視力保存盲人委員長)

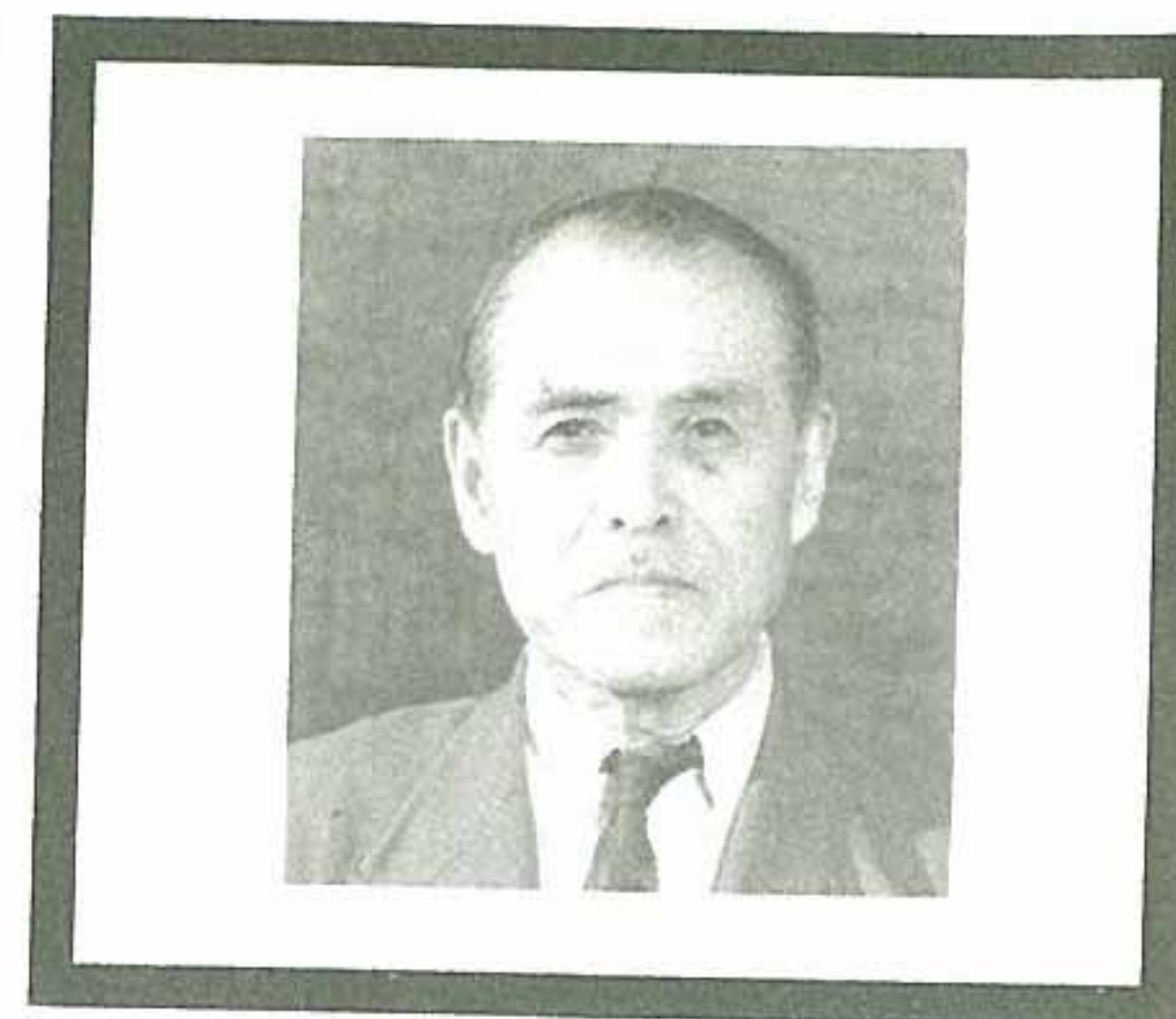
1968.10死去



故L小原正生

(1964～68・接待委員)

1970.8 死去



故L奥田祐安

(1964～65・理事2年)

1974.1.6死去



エキステンション

—札幌すすらんライオンズクラブの誕生へ—

1970年8月の在札7クラブ合同理事会の席上第4リジョンのDDGであったL金川が、ガバナーL渡辺から札幌で2つのライオンズクラブをエキステンションしてほしいとの要請があったと報告されました。

順序から行くとライラックLCの番でありますので是非協力してほしいとのことでありました。その席に出席していた私と大門幹事はびっくりしましたが余りにも突然のことでするので即答を避けてクラブに持ち返り理事会に計ったわけでした。

9月7日ZC主催のゾーンミーティングが開かれた際、ゾーン幹事のL大越（札幌中央LC）からも前記同様の要請があり10月9日ガバナーL渡辺の公式訪問があるのでそれ迄に諾否を決定しておく必要があるということになりました。例会を開催して相談するには時間的に予猶がないので元会長及び執行部の方々に参集していただき如何がすべきかを検討しましたが大方のご意見は、我々のクラブも結成以来6年になるので今更出来ませんと断る理由もないし、またエキステンションするだけの力のないような弱体クラブでもない筈であるとの意見が大勢を占めました。

10月9日のガバナー公式訪問の際、ガバナーから正式な要請があり私は既にエキステンションを行う決意をしておりましたので夫々の機関に計ってお返事いたしますと答えて置きました。

その後例会に提案したのですが会員の意見は中々一致いたしませんでした。その理由は時期尚早である、まだまだ自分達のクラブ内容を充実してからでも遅くはないとのことでしたが既に全般的な空気はエキステンションに向って走り出す雰囲気でありました。

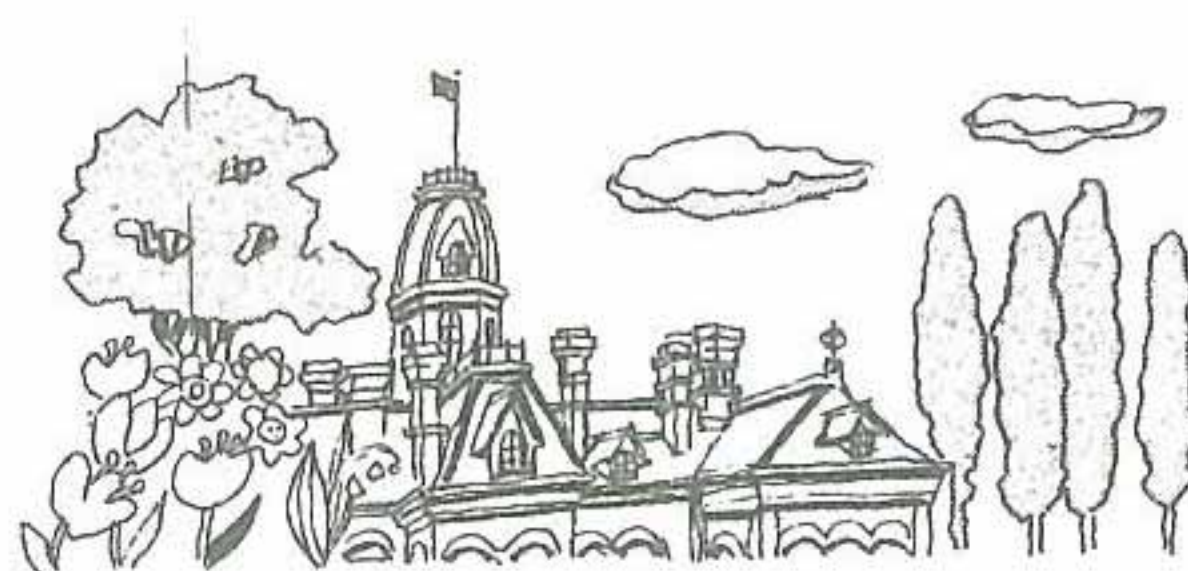
初代会長であるL橋場のご意見はエキステンション賛成で、大変側面的なお骨折りをいただきました。

さて問題は誰れを新クラブの会長エレクトに推薦するかでありました。私は迷わずL梅津のバイタリティーに富んだそして抜群の説得力ある顔が頭に浮びました。そして2人でコーヒー

を飲みながら、私は素直な気持で、エキステンションの中心となって努力してほしい旨を要請しました。しかし中々承服しないのでL橋場、幹事L大門からも助言を願いやっと承諾してもらったわけでした。

トランスファーの選定についても中々むずかしい面がありました。スポンサーが動くそれに連なる関係者が一緒に行きたがることになり結局は24名という大量のメンバーがトランスファーされることに決定しました。このような大量移籍は過去において北海道では見なかったことで話題を提供することになりました。

以来両クラブは互に助け合い大きく成長してウイサープの実践に活躍していることは何よりのことと当時のことを思い浮べて感無量のものがあります。
(L遊佐高宣記)



札幌すすらんライオンズクラブの誕生

302 E-C地区. 第4R. 第2Z. ゾーンチェアマン
札幌すすらんLC初代会長 L 梅津敏郎

札幌ライラックLCチャーターナイト10周年記念に際してその因り来たった歴史はいろいろ綴られるだろうが私も親クラブの歴史の貴重な1ページとなったエキステンションの当事者としてその前後に触れてこの企画に参加させていただきたい。

今にして体験的にいえることはエキステンションに携わるということは親子両クラブのメンバーにとっては最も大きな経験となる、当時ライラックLCの会長L遊佐高宣がガバナー協議会からエキステンションを実施するという結論的型でクラブに持帰ってこの問題は議論を呼んで一気に高潮した感がある。

結成以来6年目に起きたことだからエキステンションをして親クラブになるのに歴史的経験年数に不足のあろう筈はないし、エキステンションを要請されてそれに対して承諾を与えることもその当時の在札クラブの状況の中でライラックの置かれた立場から見てそれ程驚かなければならないことでもないのだが何よりも先ず予告なしの現実問題としては余りにも突然であったことが内部混乱の原因となった。つまり問題は全員の意志統一という手順が決定という現実の後廻しになったという逆順で、いわば手順省略という恰好になった点にある。この時点で会長L遊佐も予想される混乱にどう対応するかを考えていたに違いない。しかし多少の異論や意見はあるにしても会長として引き受けて持ち帰った以上これを白紙返上という訳にはいかないし、かといって今ここで改めて賛否を問う逆順を繰返す段階でも勿論ないのである。

一部の異論にはかかわりなく会長L遊佐から私に新クラブ結成の要請があった、この事態を前にして応えなければならないのは当然であった。前例的にエキステンションに関心をもって見る場合普通10人未満で行われているし私もそれを引き受ける時点では重要なポジション以外にはそれ程多勢を必要とする構想は持たなかった。後々エクステンション後遺症をクラブに残さないことを考慮するなら少人数をもってすることが理想的である。

クラブ内の揺れ動く与論沈黙の意味もあったかも知れないがクラブは移籍する者の指名を避けてその人選を私に一任し、移籍希望は制限しないという方針を公に示された。しかしこの決断はクラブに止まる者と移籍を希望する者とが全く予測し難い時点では非常に危険であり冒険でもある。極端にいうならば新旧両クラブの数的均衡を崩すおそれもあるからである、この決断は会長として並大抵のことではなかったかと思う。

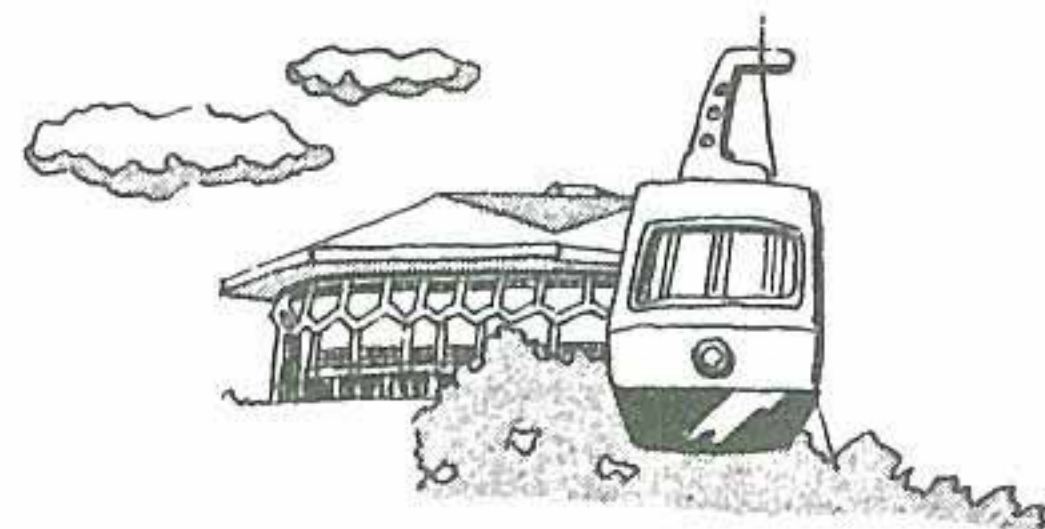
こういう条件背景のもとで私の新クラブ結成の構想は組み立てられつつあったが実際には移籍希望者の数は私の構想とはかかわりなく24名になってしまった。人数は制限しないという大前提がある以上これも止むを得ないのだがそれでも尚増えようとする数を押える方に廻らなければならなかったウラ話もある。私の考えはあくまでもエキステンションであって無制限に移籍希望者を受け入れてクラブを二分するという印象を外部に与えたくないという思惑があると、同時に不純物整理という評価を受けることも好ま

しくない。この時点で打ち切らなければ大量移籍者を抱えて新クラブ今後の内部調整が困難になることも考慮して正式発表をもって打ち切りという形にしたものであった。

1971年3月26日結成式同年9月21日認証式を迎えたのであったがいろいろの曲折を経ているあの複雑な大事業をそれぞれの部署で最善を尽くしてくれた多くのメンバーの同志的努力によってあらゆる杞憂も乗り越えられた。勿論スポンサーとなったライラックLCの適切な指導と援助があったことはいうまでもない。

ひとこと附言するならば証状を伝達された当時のガバナーL田上義也がエコー誌で「その絢爛豪華さは正に小型年次大会を見るようであった」と評された。

今や子クラブ札幌すすらんLCは結成満5周年を経てあらゆる評価と期待に対応できる強靱なクラブになっている。



会計ファイン・ドネーションの10年

クラブ発足から2年間の出納簿はあるが決算報告書の控が見当らない。そこで3年目である1966.7~1967.6から8年間のものをグラフでお目にかかる。

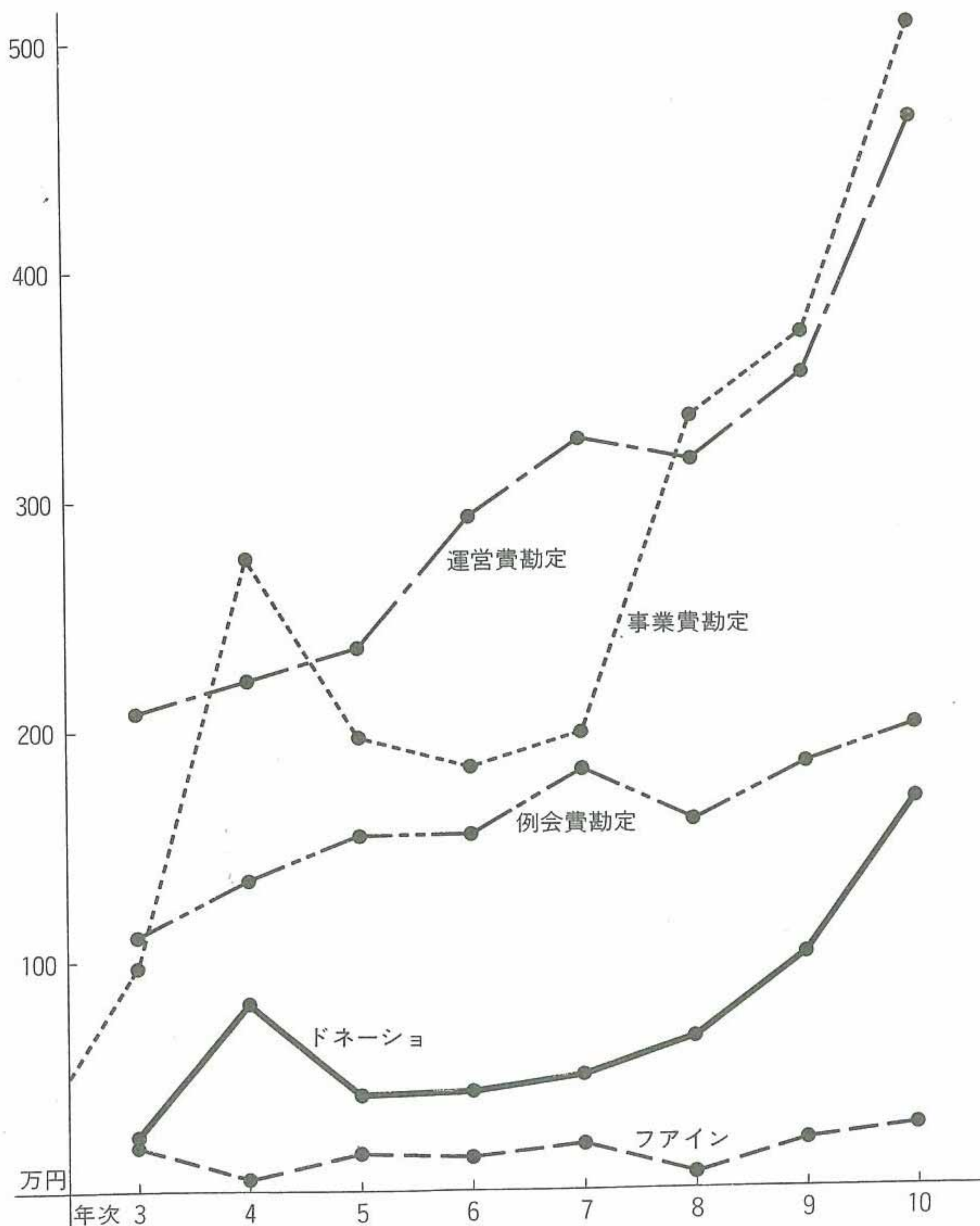
運営費勘定は3年目が2,098,579円で年々少しずつ増加して7年目から300万円台となり10年目には9年目の3,544,041円から一挙に約100万円増加の4,656,583円となった。

例会費勘定、これも3年目の1,103,800円から漸増をつづけ10年目には2,054,501円と約倍増、物価の上昇の推移を示めしているが運営費勘定の上昇程ではない。食事代を極力押えているためであろう。

事業費勘定、この上昇率はめざましい。3年目の997,569円から10年目には5,051,606円と5倍強の増加である。とくに8年目から300万円台となり10年目には500万円台と急増している。物価の上昇もさることながら当LCにおけるアクティビティに対する熱意がうかがわれる。

ファインは毎年10万円から20数万円で一番変動が少ない。ファイン金額の変更していないためであろう。

ドネーション、この金額の上昇率は一番高い。3年目の235,000円から1,697,550円と実に7.2倍。とくに9年目から急増して100万円台となり10年目には170万円弱となっている。チャーターナイト10周年をひかえての準備資金蓄積のためとはいえ9年目、10年目のテールツイスターは鬼に見えたとか。しかしそのお陰で今では100万円は当たり前となりアクティビティ資金として大きなウェイトを占めるようになった。(L秋葉 亨)





P・R誌10年のあゆみ

P R誌が始めて発行されたのは、1967.7.4付のもので、この第1号が出た頃のいきさつを、L佐渡悦太郎（現在札幌すすらんLC）は、次のように語っておられます。

「現すすらんのL守田が当時情報委員長で、私が広報委員長で、小原さん（故L小原正生）の家に呼ばれたのが、確か5月頃だった。『君達は』と云うひとくきりから始まりまして、その時たしか4人——小原先生とL守田とL井上と私でもって、とに角、この『会報』をつくれと言われ、作り方はこうだと説明され、毎月25日頃、小原先生のところに集まり……」

こうしてA5判2頁からスタートした「情報・広報」が、L佐藤雄史の編集によって2年間、24号まで発行されるうちに、頁数も34頁（24号）に及ぶ充実したものになりました。

第13号頃から頁数が多くなり、次第に同人雑誌的な色彩を帯び、18号のL橋場による「味の談義」から、連載の読みものに頁を割くようになり、25号から連載したL橋場の「男談義」L佐藤の「女談義」によって文芸的味わいが濃厚になったのですが、一方26号からは、表紙も写真や絵がとり入れられ27号からは「P R誌」と改題、更に49号からL谷村一夫の尽力で書家小川東洲氏筆の「らいらっく」の題字が誌名となって今日に及んでいます。

又、50号からの一年間、広告をとったことがありましたが、その他はすべて広告なし、しかも1頁1,200字編成のゆったりとしたつくり、次第に写真が多くなって親しみ易いものになって居ります。

会の記録誌としての立場を強調するとともに、写真記録を多くし文芸的色彩を離れる方向は、ほぼ61号以後、L秋葉による編集時代からで、「会員訪問」がこの時期に連載されました。会員の相互理解の為に大へん良い記事でしたが、取材がなかなか困難で13回で中断してしまったのは残念に思われます。

10年間に通算84号が発行されましたが、近來は20頁前後、例会記録、新入会員紹介、アクティビティ記録、会長、各委員会の方針等の徹底という方向で編集が進められ、着実な歩みを続けております。

（L佐々木惣二郎）

名 称	号数	発行年月日	頁数	編 集 担 当
情報・広報	1	1967. 7. 4	2	L佐藤雄史 (現すすらんLC)
	2	8. 1	2	
	3	9. 5	2	
	4	10. 3	2	
	5	11. 7	4	
	6	12. 5	4	
	7	1968. 1. 6	4	
	8	1. 8	8	
	9	3. 5	4	
	10	4. 2	8	
	11	5. 7	8	
	12	7. 16	12	
情報・広報	13	7. 16	18	L佐藤雄史
	14	8. 10	26	
	15	9. 3	18	
	16	10. 1	12	
	17	11. 5	16	
	18	12. 10	16	
	19	1969. 1. 20	24	
	20	2. 18	20	
	21	3. 28	16	
	22	4. 15	26	
	23	5. 20	20	
	24	6. 17	34	
情報・広報	25	7. 15	28	L
	26	8. 19	30	
	27	9. 16	26	
	28	10. 21	22	
	29	11. 18	24	
	30	12. 17	22	
	31	1970. 1. 20	26	
	32	2. 17	40	
	33	3. 17	32	
	34	4. 21	26	
	35	5. 19	22	
	36	6. 16	36	
P R 誌	37	7. 23	44	L井川輝一
	38	8. 18	28	
	39	9. 16	32	
	40	10. 20	28	
	41	11. 17	24	
	42	12. 23	28	

名 称	号数	発行年月日	頁数	編 集 担 当
P R 誌	43	1971. 1. 19	24	L長沢大七
	44	2. 16	22	
	45	3. 16	26	
	46	4. 20	20	
	47	5. 18	32	
	48	6. 15	16	
らいらっく	49	7. 7	20	L長沢大七
	50	8. 17	26	
	51	9. 21	28	
	52	10. 21	22	
	53	11. 16	24	
	54	12. 21	26	
	55	1972. 1. 18	26	
	56	2. 22	26	
	57	3. 21	18	
	58	4. 18	20	
	59	5. 16	24	
	60	6. 18	22	
らいらっく	61	7. 18	32	L秋葉 亨
	62	8. 16	30	
	63	9. 19	30	
	64	10. 14	28	
	65	11. 21	26	
	66	12. 19	26	
	67	1973. 1. 16	24	
	68	2. 17	20	
	69	3. 20	24	
	70	4. 17	20	
	71	5. 15	16	
	72	6. 19	24	
らいらっく	73	7. 17	38	L堀江信一
	74	8. 21	20	
	75	9. 18	22	
	76	10. 24	16	
	77	11. 20	20	
	78	1. 21	20	
	79	1974. 1. 26	24	
	80	2. 19	18	
	81	3. 19	18	
	82	4. 16	20	
	83	5. 21	20	
	84	6. 18	22	





札幌ライラック ライオンズクラブ 系統図

L 橋場 輝芳 (札幌LCチャーターメンバー)

L 堀尾正四郎—L 長瀬 佐一—L 境 幾太郎—L 三浦 春雄
(札幌エルムLC) L 佐々木惣二郎—L 江木 慶雄

L 飯室 進—L 小島 藤仲
(札幌エルムLC)

L 角田 清—L 菊池健太郎—L 赤井 醇
(札幌エルムLC) L 児玉 清—L 岸田 昌洋—L 青鬼 安貞
L 橘 直二 L 小畑 藤正

L 神田 嘉愛—L 向島清太郎
(札幌すすらんLC) L 山形 政美—L 土江田与一郎
L 秋葉 亨 L 小田 英夫

L 川西 敏夫—L 大門 督三—L 小川 政利
(札幌エルムLC) L 青木 勇夫—L 谷井 浩

L 小林 覚—L 遊佐 高宣—L 山本達治郎
(チャーターメンバー) L 山賀 実
L 河合 茂信
L 河合多幸夫

L 黒沢 功—L 才田 清吉
(元メンバー) L 安田 明—L 落合 錦二—L 仲野 弘—L 小林 康一
(札幌すすらんLC) L 森屋 勝生
L 八田外与吉
L 野左掛孝治
L 手島 清圓

L 三浦 二郎—L 荏沢 信三
(札幌すすらんLC) L 岡村 勇—L 中川 昇—L 森嶋 茂夫
(札幌アカシヤLC) L 大畑 力—L 那須 重夫
L 山本 栄一—L 原 長蔵
L 西岡 住則

L 岡本 治—L 猪股 貞雄—L 日向 孝爾
(札幌LC) L 林 秀憲—L 本間 堅治
L 東 利光

L 小原 正生—L 岡本辰一郎—L 数井 三郎
(チャーターメンバー) L 平川 吉三

L 大山惣次郎—L 武藤 祐蔵—L 結城 淳二
(札幌すすらんLC) L 津田 恭圓

L 奥田 良雄—L 桜田 洋—L 奥田 茂
(チャーターメンバー) L 挽地 幹夫
L 青木 弘志—L 黒田 陽
L 梅本 英晴

L 曾我 樹司—L 滝本 世吉—井川 輝一
(博多東LC) L 牧 雅俊—L 大和田 義益
L 川島 竜雄
L 川原 信治
L 灰野 義仁—L 佐藤 公俊
L 蛸島 武

L 佐渡 進—L 和田 哲夫—L 藤本 勝三—L 斎藤 不二夫—L 植木 義晴
(札幌すすらんLC) L 栃本 唯志

L 佐渡悦太郎—L 名越渡来欧—L 市川 広
(札幌すすらんLC) L 所 猛—L 桑原 三盛
(チャーターメンバー) L 竹島 武夫—L 下妻 治—L 黒澤 美治喜
(チャーターメンバー) L 原口 将克

L 徳久 照夫—L 山下 隆司
(元メンバー) L 山田 稔—L 長沢 大七—L 宮田 正二郎
(チャーターメンバー) L 堀江 信一—L 岩沢 良信—L 岡崎 繁作
L 石野 幸秀—L 津畑 稔
L 水島 武司
L 谷村 一夫—L 山本 悌二
L 桜木 武—L 佐野 博之—L 十河 圭七
L 小谷 武彦—L 新井 寛

文責 L 大門 督三



姉妹提携クラブとのきずな

横浜鶴見ライオンズクラブ

とのきずな

L 山田 稔

札幌ライラックLCと横浜鶴見LCとが姉妹関係になったそのなれそめは横浜鶴見LCに徳田博士(ヒロシ)博士という北大医学部卒(第17期生)のライオンがいて、その紹介で3年前私(L小林)が鶴見LCにメイキャップ出席した(両氏は以前に北大医学部研究室・解剖学・児玉教室で一緒だった)

その時の一席のスピーチが話題になり、ライオン子弟の海外交換学生制度は実現には容易でないが、国内留学なら簡単である。ライオンの子弟の見聞を広め、他人の家に入って何等かのものを得させたい。それもライオン同志の家庭なら安心である……という意見が出た。それが結集されて、横浜鶴見LCより札幌ライラックLCに交換学生の申込が来たわけであった。初回は鶴見より来札し爾来、毎年心と心の結びつきとしての両LCの交換学生制度は続けられていた。

(昭42. 9. 5発行、PR誌No.3 L小林の記録より)

さて両クラブの青少年交換の歴史を回顧すれば:

◎横浜鶴見LCより札幌ライラックLCへの来訪

○昭和40年8月9日～8月15日

(会長L小島、幹事L小泉、青少年交換L小谷)

L佐々木茂十(治子)	} 当C受入	} 故L吉田登喜夫
L田野良(延子)		
L水谷道男(ミチル)		
	} れL氏名	} L大友 正吾

○昭和41年8月7日～8月13日

(会長L所、幹事L曾我、青少年交換L大門)

L徳田博士(良子)	} 当C受入	} L桑原三盛
L田野良(秀子)		
L輪湖四郎(美栄子)		
L田中正次(恵美子)		
	} れL氏名	} L菊池健太郎

○昭和42年7月30日～8月5日

(会長L山田、幹事L菊池、青少年交換L佐渡進)

L名取 衛(寛)	} 当C受入	} L小谷武彦
L佐野節四郎(佳子)		
	} れL氏名	} L佐渡 進

○昭和43年8月1日～8月6日

(会長L長瀬、幹事L児玉、青少年交換L下妻)

L福岡 実(澄江)	} 当C受入	} L武藤祐蔵
L広田敏夫(日出)		
L田中正次(美智子)		
	} れL氏名	} L高木五郎

○昭和44年8月8日～8月11日

(会長L桑原、幹事L清成、青少年交換L井川)

L越谷 史郎(弥生)	} 当C受入	} L佐渡 進
L越谷正之助(千恵子)		
	} れL氏名	} L桑原三盛

◎札幌ライラックLCより横浜鶴見LCへの訪問

○昭和42年3月22日～3月28日

(会長L所、幹事L曾我、青少年交換L大門)

L岩島勇夫(淳子)	} 鶴見C受	} L佐々木茂十
(司)		
L佐渡 進(英一)	} 入L氏名	} L中村龍太郎
(奈保美)		

○昭和42年8月5日～8月11日

(会長L山田、幹事L菊池、青少年交換L佐渡)

L下妻 治(まり子)	} 鶴見C受	} L名取 衛
L高木五郎(真知子)		
	} 入L氏名	

○昭和43年8月16日～8月19日

(会長L児玉、青少年交換L下妻)

L川原信治(美智子)	} 鶴見C受	} L田中正治
札幌ライラックLC		
事務局(飯坂嬢)	} 入L氏名	} L田野 良

○昭和45年3月19日～3月22日

(会長L桑原、幹事L清成、青少年交換L井川)

L佐渡 進(直美)	} 鶴見C受	} L中村龍太郎
L小島藤仲(明)		
L南 誠一(泰子)		
	} 入L氏名	} L越谷 史郎

◎当クラブ結成2周年記念式典(昭和41年8月24日)

わが札幌ライラックLC結成記念日は8月10日であるが、この年は横浜鶴見LCとの青少年交換(8月7日～8月13日)と重なったため8月24日に変更したものである。

この式典には横浜鶴見LCよりL田野良、故L中谷栄志の御両人が始めてわがクラブを来訪され、当日家族レディのみにて歓迎、ローヤルホテルにて18時から夏の夜遅くまで非常な盛会であったことが記憶に鮮やかで今も懐しい。

◎昭和42年7月23日には横浜鶴見LCより結成4周年記念の祝賀会にご招待あり、当クラブの代表として当時ライオンテーマーL滝本世吉にこの式典に参加していただいた。

当日会場は箱根仙石原の花月園ホテルにて家族会形式で催され、18時より例会・会食・余興と盛沢山な行事があり、例会時に当LCよりの会長L山田のメッセージ並にライラック植樹、の目録の贈呈式を行なった。

更にL滝本の当日の感銘深き印象が面白おかしく記録されてある。



▲横浜鶴見LCと姉妹提携記念に札幌からトラック輸送して鶴見駅前と汐田公園に植樹されたライラックの木

すばらしい交換計画

札幌大学3年 小島 明

私はライオンズ青少年学生交換の学生の一員として横浜の鶴見ライオンズに招待され、実に楽しいそして、有意義な毎日を過ごしてまいりました。

最初は、まるつきり知らない家庭へ入ることに大変不安を感じておりましたが、あちらの親身なお世話で、その不安も薄らぎ、毎日毎日が本当に楽しかったです。

ライオンズの例会、会長晩餐会など自分にとって何もかも初めての事でした。不安ばかりの私でしたが、あちらの和やかな雰囲気ですっかりおちつき本当に楽しいそして良い経験をしたと思いました。

十国峠からの富士山、パシフィックホテルでのボーリングなど忘れがたいものばかりです。

おそらく、私の長い人生においても忘れられない楽しい思い出として残ることと思います。

また、機会があるなら是非もう一度行ってみたいと思います。そして、若い我々にこのような場所とすばらしい経験を与えてくれたライオンズの皆様に感謝いたします。また、学生諸君も、このようなすばらしい企画に大いに参加され、そして我々以上に青少年学生交換の目的を果してくれと信じております。

(L小島藤伸令息)

横浜交換学生旅行をおえて

教育大学3年 佐渡 真由美

旅行から帰ってから、もう幾日にもなろうとしているのに、楽しかった4日間の思い出は克明に心にやきつき、写真を見ては楽しかった日々を思いを馳せている。

3月末はまだまだ、札幌では冬の感覚にとらわれるが、東京では初春の装い、「箱根の山は天下の険、函谷関も物ならず」と歌われた箱根を観光したが、好天に恵まれ、筆舌に尽しがたい雄大な富士山を眺めながら高速道路をとばすのは全く快適であつた。明るく光る海と湖、なだらかに続く山なみ、そして数多くの歴史を一挙に見られるのは日本の楽園であろう。

こうしてたのしかつた旅行をライオンズクラブの御家庭ぐるみで共にし、又最後の日には盛大な晩さん会をしていただいたり、会員の皆様や、同年輩の学生の皆様となごやかに交換することがつづき、青春時代の貴重な経験をした。

鶴見ライオンズクラブの皆様はもとより、ひき受け家庭に

おいてもいたれりつくせりの歓待を受け、去りがたい気持ちで4日間の旅行をおえ、横浜をあとにした。

旅行を振り返って思うことは、鶴見での全員をあげ、歓待の雰囲気を感じたことである。そして、私達も又、これから来札される学生の皆様を心からおもてなししてより深い鶴見と札幌との絆を深めることに努力しなくてはと痛感した。

(L佐渡進令嬢)

もう一度行ってみたい

北星高校1年 南 泰子

今まで修学旅行の他の旅行の経験がなかったのですが、おもいきってライオンズの交換学生に参加したおかげでも良い経験をすることができました。



▲横浜鶴見LCと姉妹提携した当時の会長故L中谷栄志氏と前幹事L田野良中とL菊池佐



▲サッポロビール園の歓迎会場入口

全く知らない家庭へ泊まるというので少し心配しましたが、実際に行ってみると親しみやすく、暖かく私を迎えてくださいました。

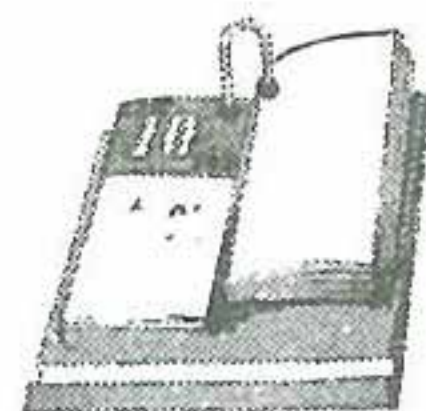
それに横浜や箱根など、北海道とは違う色々な所も見ることができました。中でも一番印象深いのは富士山のあの雄々とした姿です。

丁度私達が見た日は、天気がよくて、雪をたくさん残したあの姿を見ることは、なかなかできないとのことでした。このような楽しい思い出を残すことができて、ライオンズの方々に深く感謝しています。そして、またこのような機会があつたらもう一度行つてみたいと思っています。

(L南誠一令嬢)



▲青少年交換の歓迎のひとこま
右よりL菊池、桑原玲子、菊池真紀子、田野秀子、徳田良子、輪湖美栄子、田中恵美子、岩見田夫人、菊池夫人



横浜鶴見LCとのゴルフ交歓記

L 橋 場 輝 芳

横浜鶴見LCとのゴルフ交歓会は過去6回行なわれているよし。毎年1月は横浜7月は札幌と言う訳でL菊池が当クラブの肝入役を買っている。本年は未熟ながら筆者も一枚加って総勢6名、菊池、井川、下妻、児玉、大門、橋場であった。1月11日からは横浜地方は快晴つづきで快適きわまりないゴルフ日和でした。11日は竹田会長、鈴木幹事をふくめて大勢の方々が羽田空港まで出迎えに来ていただいたが、その中にL曾我の顔も見られ嬉しかった。車で横浜の東急ホテルまで同行していただき昼食はホテルのレストランでした。

早くもゴルフ談義に花が咲き、ゴルフコンペも舌戦からはじまる次第。L曾我は仕事の都合で今回はご一緒出来ないよしで残念至極であった。昼食後、夜のパーティまでは時間があるので三々伍々自由行動をとりましたが、筆者はL下妻と一緒にL徳田（L徳田は北大医学部の卒業生）に案内されて湘南方面をドライブ、葉山コースまで行き三浦半島の美しいsun setを見せて戴いた。余り遠くまで出かけすぎ、帰りは6時のパーティに1分を残してすべり込みでした。会場は日本橋鈴本で札幌勢は過去数回此处で歓をつくしているらしく美妓の中には知っている人が数名いました。菊池、児玉の両Lは皆出席と言うから勿論なじみがあるのは当然でした。さて、日本橋鈴本と言うので筆者は東京の日本橋と考えていましたところ実は浜の日本橋と言うので、ただし書のついた横浜の日本橋と言う花柳の巷でした。20名位の宴会になりましたが、宴酣になるにつれて隠芸などと言うことになり、到々筆者代表してライラックLCのために秘芸中の秘芸をご披露、これはわがクラブの面々も知らないものでした。勿論畳の上の芸ですからホテルでのLCのパーティではご披露出来かねるしろものである。題して、
鼻毛の綱渡り、初代会長ともなればこんなことまで代表することになる。ご先祖様は体、技、心ともそなわらねばならないらしい。阿々。二次会はcliff sideでネオン気分を一寸味合い、10時半頃早々にホテルに引き上げ翌日に備える。翌12日は雲一つない日本晴れ、コースは湘南コース。晴れているとは言え、そして湘南地方と言っても冬は冬、グリーン（事実はいエロー）に練習に出てボールを投出すとコッソコッソと舗道の上に球をころがす感じである。走るワ走るワ一寸調子がかめないう様。チームが決り筆者のチームがスタートチーム。しかも筆者を年令のこと、お客様と言うことでオーナーに上たて上げる。ティーショットはお蔭様で快適に飛ばすことが出来てホット一息。本日はone round and half

のよし。元来足の弱い筆者としては如何なることか自信もないままあとは執念でついて行こうと決心。

同行のシングルL徳田がよく攻め方を教えて下さる。何しろ北海道以外でゴルフをしたこともなく、まして冬のコースなどはじめての経験の筆者にはすることなすこと意に反する結果ばかり、outはそんなわけで61もたたいてしまった。コースは余り強いup and downがなく人々も混んでおりませんし、天気はよいし、皆それぞれユーモアをとばしながら白球を追って愉快的スイングを続けました。あとからのチームの笑声ものどかに聞えて来てゴルファーならではの醍醐味です。

結局この日はわれわれのチームのL徳田が優勝、終ってカントリークラブの食堂で懇親会、談論風発、大人の会話、女性も2名程加わっていましたがなごやかなものでした。ペットのやりとりもかなり厳しいものでL菊池とも話しましたが、札幌とは一桁大きいやりとりでした。経験基盤が違うのでしょうか。そうこうしているうちに竹田会長とクラブ事務員の水谷嬢とのドライバーコンテストを明日のメインイベントにしようと言う話が段々もり上って来た。聞くともなしに聞いているとこの女性は身長1米68、体重65kgと言う所謂グラマーで竹田会長＝小柄なやせた方1米55.55kg＝とは面白いとり組合せと言うわけ。竹田会長も大いにハッスルして到々勝馬投票ならぬ競馬の馬券の如く双方に10人づつかけをすることになり、ここでけんけんごうごうの賑いとなってしまった。千円札が右往左往。さて翌日も総勢20名程の参加者。戸塚コース（西コース）はよく晴れ富士山の頂上が一寸姿を見せて北海道勢の目を楽しませてくれる。話によるとこのコースは富士山が見えると風が強くて難しいそうです。そう言えば多少風が吹き出していました。

layoutは札幌の輪厚に似てフラットである。L徳田は都合で参加出来ないと言っていたが本日のメインイベントに興味があつてか、ゴルフの魔力と言うか時間通りに参加された。水谷嬢はなる程大きい（竹田会長と一緒に写真参照）それがミニスカートで参加し、被ったゴルフキャップがチョココンと前さがりで愛嬌満点。百戦練磨のためか堂々として悪びれない。一番チームで早くも気合が盛上り、竹田会長も大いに張切っている。いよいよスタート、竹田会長も水谷嬢も第一球は飛ぶ。会長の第一打の方が少々over driveしている。戦いは始まった。皆の拍手に送られて出発。筆者達はこのチームのあとを追ってこれまた出発。この日も筆者が一番打者の栄誉を与えられた。多少風はあるが、昨日と同様雲一つない快晴、途中で小汗がニ

ジムほどでした。outは何なく終り軽い昼食後ふたたびinをスタート、会長と水谷嬢のニュースがそこはかとなく飛ぶ、水谷嬢が次第に追上げているよし。さて最終は如何なるか興味のあるところ。筆者の前を淡々としてプレーして行く。さて17番ホールまで来た。会長のチームは一足先のラストホールだ。突然18番ホールから換声がおこる。スワコン何かが、と言うのでわれわれはグリーンを終ると直ぐに18番ホールにかけつけた。見ると、状況はこうだ。水谷嬢のボールが手前の池の傍にチョロして斜面にとまっているし、竹田会長の球は右側の林の木にあたってラフに留まっている。これはどちらもラフだからスケーア。とする。と17番ホールまで結果はと言えば竹田会長はone point負けていたよし。このラストホールで勝てばチャラになる筈、それがかくなる始末で、ついに会長の負けと決った瞬間であったのだ。サー終ってからの懇親会席上が大変、勝馬馬券が飛ぶ、戴く人と戴かれる人、女性に負けるとは何ぞやとか、武士の情とか、話、々々々。

その間にあって水谷嬢ゆうゆうと賞品の配布この日も亦L徳田の優勝と決る。うまい人だ本当に。outもinも30台とはまさにプロ級、ハンダー3の田村氏驚くこと驚くこと。

2日目で大体皆さんのお附合いが終り明日は有志だけ8人2チームと決る。ようこそ皆さん有難う存じましたご多忙中のところを。L下妻、L大門は本日をもって帰札と決定。L菊池はお嬢さんのところへ。そして井川、児玉、筆者の3Lが明3日目もお願いすることで解散した。3日目もよい天気、筆者の足はますます痛くなる。斜面や段階を斜めに降りる始末。それでもゴルキチの名に恥じぬよう頑張る。この日は2チームでしたからノンビリとround、竹田会長は筆者、児玉のチームに入っていていただき昨日の物語りなどしながらユーユーと歩くがスコアはoutは余りよくなかった。昨日の残りがあつたのでしょうか。然しinは良い成績。筆者は初日から段々上昇カーブとは言え結局107もたたいてしまった。難しいものです。続行しているL井川も余りよくなさそうです。グリーン上のバターになるとL児玉が一つと声をかけ出す。

mentalなものでうまくゆかない。それでも無事に3日目をhole outして食堂に上る。3日間ものお附合いとなると大変なことでした。本当に有難う存じました。鶴見の皆さん。本年も7月にはお待ちしています。

皆様大勢お誘いの上ご来道下さい。さて最後に、横浜鶴見LCと姉妹提携をしているが、ゴルファーのみの交歓でなく、他の人々も交歓出来る方法をこの辺で考えて見る必要がありはしないかと考えても見た次第です。誰か妙案を呈出して下さい。

横浜鶴見LC結成10周年 記念式典に出席して



Ｌ 菊池 健太郎

ブラザークラブとして私共札幌ライラックLCと横浜鶴見LCが固い握手を交してから満7年、始めの頃お互いの行事を夏は横浜から札幌へ、春3月には札幌から横浜へと仲良く青少年交換を通じて親同志の親睦を深め大変楽しかったものでした。

その内子供達が大きくなり一時中断して同志のゴルフ交換が盛んになりましたが、最近は若いLが大勢入会して来ましたので復活して欲しいと思います。

又ライラックの樹を鶴見駅前と鶴見公園に寄贈する為札幌から横浜迄トラック輸送したこともありましたがこの拾周年を記念して横浜鶴見LCではアクティビティとして鶴見駅前に鶴の姿をデザインした噴水を寄贈致しました。ライラックの樹と噴水、誠に心あ、たまるアクティビティと思います。

こんな思い出にひたり乍ら昭和47年12月19日横浜東急ホテル3階富士の間で開催される式典に札幌ライラックLCを代表して私とL井川の二人が参列致しました。

大門会長始め徳田前会長、蛭田幹事、森山、佐々木、松尾繁、中村、天野元会長、遠藤、水谷、加藤、田野、中谷の各L等なつかしい顔振れと握手を交し又ライラックから移籍したL曾我は相変らず2部の司会を引受け軽妙酒税、

ウィットに満ちた名司会振りを披露して居りました。親孝行な彼は元気な母親と愛する奥さん、大学の息子さんと高校のお嬢さん一家5人総出のサービス振りでした。この式典はクリスマス家族会も兼ねて挙行され、キャビネットの役員始めブラザークラブより約80名位のLの出席があり総人員250名位と思いました。祝宴に入ってから余興は鶴見女子大学の合唱団やマンドリンアンサンブル、フラメンコギターアンサンブル等オール鶴見女子大の清純な乙女達が白衣の衣裳に身をつ、み感動的な音楽による演出は誠に美しく清楚なものでした。

福引はデラックスな賞品でちょっとびっくりしました。特賞は横浜東LCのL奈良喜代吉で韓国アベック旅行招待券を日航のシュワーツから受領すると言った演出で、又そのくじ引役が往年の名女優で私共があこがれの入江たか子さんでした。

1等がカラーテレビ、2等が写真機以下デラックスなものばかり少し桁が違っています。

例の知床旅情を我々の為にL徳田を中心に壇上20人位の大合唱となり、私とL井川共々大歓迎を受けて参りました。以上簡単ですが御報告致します。



▲司会のL曾我と入江たか子さん



▲花嫁姿の会長L大門孝司と入江たか子さん
内



▲“知床旅情”の大合唱で名残を惜しむL菊池とL井川



▲祝10周年の挨拶をするL菊池健太郎



▲結成10周年式典と10周年誌編集委員のL遠藤昭二

京都平安LCと姉妹提携なる

L 桑 原 三 盛

この度京都平安ライオンズクラブと我がクラブとの姉妹提携について理事会は次期会長をお受けした私に京都へ使いすることを使命しました。6月4日メッセージと記念品を携えて空路彼地に旅立ちました。

さて、京都平安LC当日のプログラムは、午後2時開会、第1部は例会及式典、第2部記念講演、第3部祝宴となっていて、その第1部の中で京都平安LCと当Cとの友好の握手が交わされたわけです。

まず京都側よりの友好の記念書を小生が受け、小生より当会長並に会員一同よりのメッセージを発表して京都側会長へ手渡し、併せて携行した記念交換品の熊彫を贈呈し、京都側よりは記念京人形を受け、会長と堅い握手をして、ここに双方の友好関係が成立した次第です。この友好記念書並に雅びた美しい京人形は、17日の当C最終例会でご披露します。

なお、6月17日の例会には京都側より会長外数名挨拶のため来道されます。

追記：ところでご参考のため出向の様態を記して見ます。

小生この処、理事会2回と例会1回を続けて欠席した。その間に今度の姉妹提携が決定されたもので、各関係役員より今回の事情を伺って京都へ出発した次第で、携行する記念交換の熊彫が出発前日の第1例会終了後の14時頃、G Hへ届けられたが、斡旋したL曾我も大変だったであろうが、この品が又大型で重くそして台板も未完成という訳で携行不能と判断されたので、直ちに苗穂の日通荷造りセンターへ車で運び、荷造りを依頼して航空便で3日中に発送し、明日午後には先方へ配達できるよう厳重に申し入れをした。

第1日目：4日8.30、日航ターミナルへ着いたところ、千歳空港霧のため各便1時間おくれ、従って東京駅での大阪行新幹線へは接続できず、結局羽田より大阪行航空便に変更し、さらに1時間おくれの便で札幌を出発した。バスの中でフト見ると一人のお嬢さんが見事な紫と白のライラックの花を二つの花かごに一杯持っているのを見て、小生もライラックLCを代表して、この花の季節に京都へ参るのにライラックの花を持参しないことは、気のきかないお使いだと感じたが、どうにもならなかった。ところで千歳空港で手土産の鈴蘭を買った店先で、他にもう一人ライラックの花を持っている紳士に会い、美しいとほめた処、進呈するというので、実はこのような次第で京都へ行くのだ

からと説明して、心から感謝して頂いた。この方がエルムLCのL大塚考志であった。ライオン同志お互いに助けあいまいしょうと申され感謝し、それでライラックと鈴蘭の花を合せて持参することが出来た。この花々が翌日の式典で熊彫と京人形の間に飾られたこと別紙写真のとおりです。



1965年6月5日、京都国際ホテル大宴会場での、京都平安LCのCN9周年記念例会と式典において、当LCが友好Cとして初の堅い握手をかわした瞬間。

右側の熊彫は当Cより、左側の京人形は京都側より、それぞれ記念品として交換し、右端のライラックの花、真中の鈴蘭の花とテーブルバナーは当方より持参し、席上花を添えた形となった。(向って左は京都中沢会長、右は桑原第1副会長)



京都平安LCとの交歓会

L 滝 本 世 吉

今度京都平安LCからL8名がゴルフを兼ね親善訪問を受け私が御世話係とし其の任にあたったのですが、何分にも人をもてなすのが不得手逆に接待を受けた結果の様子。

22日正午の飛行機で函館まで迎えに行き東京からの一行の飛行機を待ち合流して車でトラピスト女子修道院、五稜郭等を見学し当時箱館戦争の様子を博物館で偲び感銘を深くされた様子でした。

当夜函館国際ホテルで夕食会、食後三三五五夜市内見物。函館山へ登り夜景にかんたんするL、函館の一夜を満喫した様子が次の朝の顔色でうかがい知りました。

次の日9時(23日)は市内より車を連ねて赤松並木の犬野街道を走り大沼カントリーで一戦が始まり平安のLの方々は涼しい涼しいの連発。京都の毎日は36.7度の由喜々として楽しんでゲームをされている姿私のせいであるかの様にうれしかった。

京都平安の前幹事とにぎったが私は最悪の事態のスコア。チョコレートを献上のはめに相成った。

同日17時の函館発の飛行機で札幌へ向い札幌ビール園での歓迎会に多勢の当LCのL各位が参加され盛会裡に終了した事誠に友愛の厚さを物語った次第です。

今後両LCは益々緊密の度を深めるためにもお互の交流の機会を増しL精神の向揚に努めるべきであろう。

着物を私もおとなになったら着てみたいと思いました。

京都という街は……たくさんのお寺の石段を登りながら、細い小道を歩きながら、‘ああ、今、私は京都にいますね。’と、思う瞬間……そんなふうに、ふと、思う時が、私は大好きで、そして、そう感じる事ができるところが、京都という街なのではないかしらと思いました。

京都の名所旧跡を、思い出そうとして思い出し、行った場所を順にあれこれ書きしるすような修学旅行のような旅ではなかったと私は思うのです。ですから、自然に頭に浮かんでくる昔からのお茶室も、その場所の名前よりたまたの冷たい感じの色とか、古びた木の柱とか、京都名物の

‘いもぼう’、というところは昔々から1年中、いもぼうだけ、それ、ひと品だけを食べさせるお店だというお話を平安ライオンズクラブの方々から、お聞きしてとても感激したその時の私の気持ちに、また、再びなってみたり、今の季節、札幌ではけっして見られることのない真紅の椿の、そのあざやかさにおどろき、そして、この椿も散る時は、花も一緒に落ちてしまうと思うと、もったいないような気持ちにさえなっていました。でも、一枚一枚、散るより、いさぎよく散った方が美しいのかもしれないと思ったり、嵐山には、まだ、さくらが咲いていなかったのをたいへん残念に思い、京都の名物、‘五色豆’の色は嵐山の花々の色から、きたものなのかしらと、ひとり、勝手な想像をしてはおかしくなったり、銀閣寺は銀色のお寺だと思っていたのですが、なんと木づくりで、単純なつじつまをあわせた自分が恥ずかしくなり、その堂々とした重さに感激し、お庭の、あまりにも、優雅で繊細なつくりに見入ってしまい、白い砂を指さきに少しのるぐらい、ほんの少し、いただいて来ました。清水寺の舞台のあまりにも高いのにもおどろきました。下を見ると、こわい感じがしてなりません。外人の観光客が多いのも目に入りました。そして、この晩に、新幹線を見につれて行ってもらい、初めて見た新幹線は、とても大きいものだったのを覚えています。

また、にがい思い出としては、最後の晩、おなかをこわして、お世話になった近藤さんのお宅に、たいへん御迷惑をおかけしてしまいました。旅先での健康状況は、自分でよく気をつけて保ってはいけなかったのだと痛切に感じ反省しました。

思い出すと、本当にたくさんことがあります。どれをとってみても、私自身が、からだ全体で感激したものばかりです。

京都の静かな美しさに一生、つつまれていたいと思えました。

16歳の春、私にとって、大きくて深い、そして、新鮮な思い出となりました。

(L武藤氏令嬢)

京都の旅



—平安LC交換学生の記—

(中一) 那 須 秀 雄

3月の29日から3泊4日の予定で、京都平安の学生親善交換に参加しました。

金閣寺を始めに、いろいろなところを見て回りました。第一日目は、たくさん名所を見て回ったのでたいへんつかれました。

次の日の朝、部屋の前に庭があるのでさっそく出て見ました。たいへん静かで、昔そのままのおもむきが残っていました。

外を散歩して見ても、山に近い細道までていねいにアスファルトにされていました。

京都へ行って、おもいっきりきれいな空気をすってみたら、とってもいい気分でした。もう一度いつか、吸ってみたいと思っています。

夜、近藤さんの車に乗せてもらって京都駅へ向いました。新幹線を見るためです。一度この目で実物の新幹線を見たいと思ったのです。運よく、新幹線がホームに入っていました。実物を見たうれしさに胸がいっぱいになりました。第二日目に、河原町で買い物をし、家庭におみやげを買いました。

近藤さんのお宅を出るとき、写真を4、5枚写して別れました。

空港でも、ライオンズクラブの人達が見送ってくださいました。

このことは、一生心に残しておきたいものです。



(小六) 青 木 伸

ぼくは、京都に行って、ほんとうによかったと思います。それは、僕はまだ本州へ行ったことがないのでとても楽しかった事と、いろいろ勉強に役立ったからです。京都の古い歴史などもよくわかりました。でも先生の言った話よりも、実際はものすごく美しい所に見えました。一日目は、金閣寺などを見てとってもきれいな建物だなあと思いました。

そのように金閣寺や御所・清水寺・国際会議場・嵐山などの建物を見てまわっているうちに、二日が立ち、なんだか二日なんて、長いようで短いなあと感じました。三日目は、

京都の旅

—平安LC交換学生の記—

北星学園女子高 武 藤 裕 美 子

16才の春の思い出をつくりたいと思いました。

父からライオンズの交換学生の話聞いて、すぐ、その話に飛びついた私です。そして、3月29日から4月1日まで京都を訪れてみました。

京都平安ライオンズクラブの方々が私達を案内してくださいました。私達の年齢にも合わせて見学するところや買いものをするところなどを考えてくださいました。ですから交換学生という形ですが、けっして、かた苦しいばかりの旅ではなかったのです。

私がお世話になったところは、京友禅のお家でした。お寺だけを見るものと思ってましたので、有名な京友禅をこの目で見たことは、たいへん、うれしいことでした。華かにキラキラ輝いた美しさではなく、静かに落ち着いた上品なその美しさに、たいへん感激しました。友禅染めの

さて今日がいよいよ京都見物も最後の日、朝9時30分ごろに、京都平安ライオンズクラブのおじさんがむかえに来てくれて、さっそくでかけて、銀閣寺や平安神宮はどを見てまわり、とても、きれいでした。やがて、お昼になり、京都名物のごはんをいただきました。

それからあとは 自由時間になり、おみやげを買いにいきました。その時、大塚さんのお兄さんが、いろいろな店につれていってくれたりとても親切にしてくれました。はじめはお兄さんのことを知りませんでした、とってもやさしくしてくれるので、すっかり仲よくなりました。おじさんも、おばさんも、とってもいい人でした。ぜひもう一度会いたいの、札幌にも遊びに来てほしいです。そんなことを考えているうちに、おみやげを買い終わりました。そして、萬養軒という所で、フランス料理をたくさんいただきました。

そして、次の日の4月1日の朝6時ごろにおきて、朝食をたべて、大塚さんの家の車で、まっすぐ空港へいきました。その途中車の中で、ぜひもう一度京都へこようと思いました。

ぼくは京都へ行ってほんとうによかったと、思います。これから、この交換会を長くつづけてほしいと思います。



(中一) 野上 誠 司

学生親善に参加して、まず、学んだ事は、他人とでも、すぐ親しく話しができることが一番良い所だと思いました。

そして、たくさんの名所、ふだん僕達が入る事の出来ない所でも見学できた事によって勉強にもなり、心も豊かになりました。

京都のライオンズクラブの人達も、僕達のために努力や工夫をしてくれて申し分ありませんでした。

大塚さんの家族の人達も、とても親切にしてくれてとても楽しかった。

大塚さんのおじさんと、さん歩をしたこと、ライオンズの人達と食事をしたこと、夜おそくまでいろいろ話し合いをした事、いろいろな思い出が残っています。もっと皆さんと行動をしたかった。それから今後はもっと日時をふやしてほしい、それはやっと家族の人達と親しくなれたと思ったらもう帰る時が来てしまい、こういう事では心残りになるので、そのへんを工夫して下さい。それから、町に買い物をする時には、みんな団体行動をしたほうがいいんじゃないでしょうか。では、平安ライオンズクラブの皆様どうもありがとうございました。ぜひ、これからも親善を続けて下さい。僕達ももう一度行きたい気持ちでいっぱいです。京都の人達も北海道へ来て見たいそうですから、北海道に来る計画を立てて下さい。僕達はその日の来るのをまっています。

交換学生スケジュール

- 3/29 17:35伊丹空港着—外夕食—ホストファミリー
3/30 9:30ホストファミリー—金閣寺—嵐山—平安神宮—丸山—清水寺—三十三間堂—ホストファミリー—(夕食)
3/31 9:30ホストファミリー—御所拝観—国際会議場—河原町
5:30萬養軒食—ホストファミリー御所は予定にして不許可の節は二条城御所拝観の時間によりスケジュールは一部変更
4/1 ホストファミリー伊丹空港 9:20発—11時5分着

〈受入れホストファミリー〉

- 青木 伸 はL大塚正雄宅(前会長)
○野上誠司
自宅住所 京都市左京区北白川東瀬ノ内町25
電話 075-781-2785
勤務先 京都製糊(株) 社長
職 種 染色用各種糊料製造販売
○那須 秀雄 はL近藤与吉宅(元会長)
○武藤祐美子
自宅住所 京都市北区衣笠西尊上院町1
電話 075-462-8488
勤務先 古代友禅(株) 会長
職 種 京友禅染色



横浜鶴見・京都平安LC 歓迎ゴルフ会報告

L 菊池 健太郎

7月22日10時40分快晴の千歳空港に横浜から15名京都から11名合計26名のライオンがニコやかな微笑と共に颯爽と降り立ち、私共出迎えのライオンと久し振り堅い握手を交し合う。

一同バスに乗り一路島松コースへ仕度も早々にスタート46名が次々と白球を追う眺めは亦一段と楽しい。第1日は京都のL森重治がネット70で優勝した。

夜は薄野の草笛で有志による歓迎晩さん会が催され一同大いに痛飲楽しい一夜を過した。

明日は輪厚で9時スタート、あまり飲み過ぎると二日酔いのゴルフになるので自重、9時頃解散したが適当に流れた組もあるらしい。

23日7時50分ローヤルホテルに迎えのバス、寝坊組が数人いるものと思つて居たがさすがは紳士一同打揃って玄関前に整列サツとバスに乗り込む、定時出発予定通り8時30分着。

スタートも順調快適に飛ばす52名のライオン好天に恵まれてL児玉清一がネット68で本年度初の遊佐会長杯をあの大きな手にがつちりと握りしめる。準優勝は最近メキメキと腕をあげたL橋場輝芳がネット69で快勝した。

当クラブから寄贈した優勝楯は横浜がハンディ9のシングルL松尾金吾がネット70で獲得、京都は昨年優勝したL木崎泰一が本年もネット75で2度目の栄冠、京都勢はしきりと彼の悪運の強さとねばり強さにあきれて居た。

夜は前日に引続き薄野コパカバーナで歓迎例会、賞品発表等で3クラブ交歓は本当に楽しいひと、きでした。

特に横浜15名、京都11名の個人自己紹介や祇園小唄と横浜L水谷の歌の交歓等は圧巻でした。

第3日の24日は横浜勢15名と札幌6名のLが島松9時スタートで最後のゴルフを楽しみ、L橋場がネット66で優勝、娘さんも同伴で益々鼻を高くしていました。

6時20分千歳発を見送り一同帰路につきましたが3日間お世話下さいましたL児玉、L井川、L伊東、L清成には特に厚く御礼申し上げます。

京都勢は24日9時ローヤルをバスで出発したが10名午前中市内見学、昼食を定山溪鹿の湯ホテル、これ迄同行した

上桑原、L松本富広、L矢口又山田夫人は御主人にかわって同行下さいました、厚く御礼申し上げます。

而し三浦二郎、L林は全コースを同行して何かと御世話下さいました。

24日夜は洞爺パークホテルに一泊し、翌日昭和新山、オロフレ、登別、白老、苫小牧等を見学して25日予定通り千歳より空路退道されました。

これで4日間にわたる横浜、京都の交歓を快晴の内に無事終了出来ました事を心から喜ぶと共に御世話下さいましたし諸兄に厚く御礼申し上げます。

横浜鶴見ライオンズクラブ 結成10周年記念式典

横浜鶴見LC L 遠藤 昭二

今年のお正月は素晴らしいお天気が続き、又暖い南国の風が舞って、珍らしい暖冬異変でした。北国育ちの小生などは全くお正月のムードのない正月に、ぼんやりしているうちに日は過ぎて、いつの間にか松飾りも取れてしまっていたのでした。

12月の鶴見クラブ結成十周年の折にはL菊池がL山田より宜しく言いつかって来たのを伝えた証拠にサインをといれ、御念の入った事に、いかにも北海道らしい人柄を思いました。

その折のスナップ写真が出来ました。本来ならば直接L菊池、L井川に送るべきところですが、L山田先生にも一目御覧になって頂きたく、其の後、御手間を取らせませんが、L菊池、L井川両Lにお渡し下されたく、御願ひ申上ます。

1枚はL菊池がブラザークラブを代表して歌唱賞もののベリーグレーナードを披露しているところです。

1枚は祝宴司会のL曾我の活躍で、和服の女性は入江たか子。もう1枚、花嫁姿はL大内会長で「瀬戸の花嫁」を唱えています。顔を見たらお婿さんが逃げ出すでしょう。

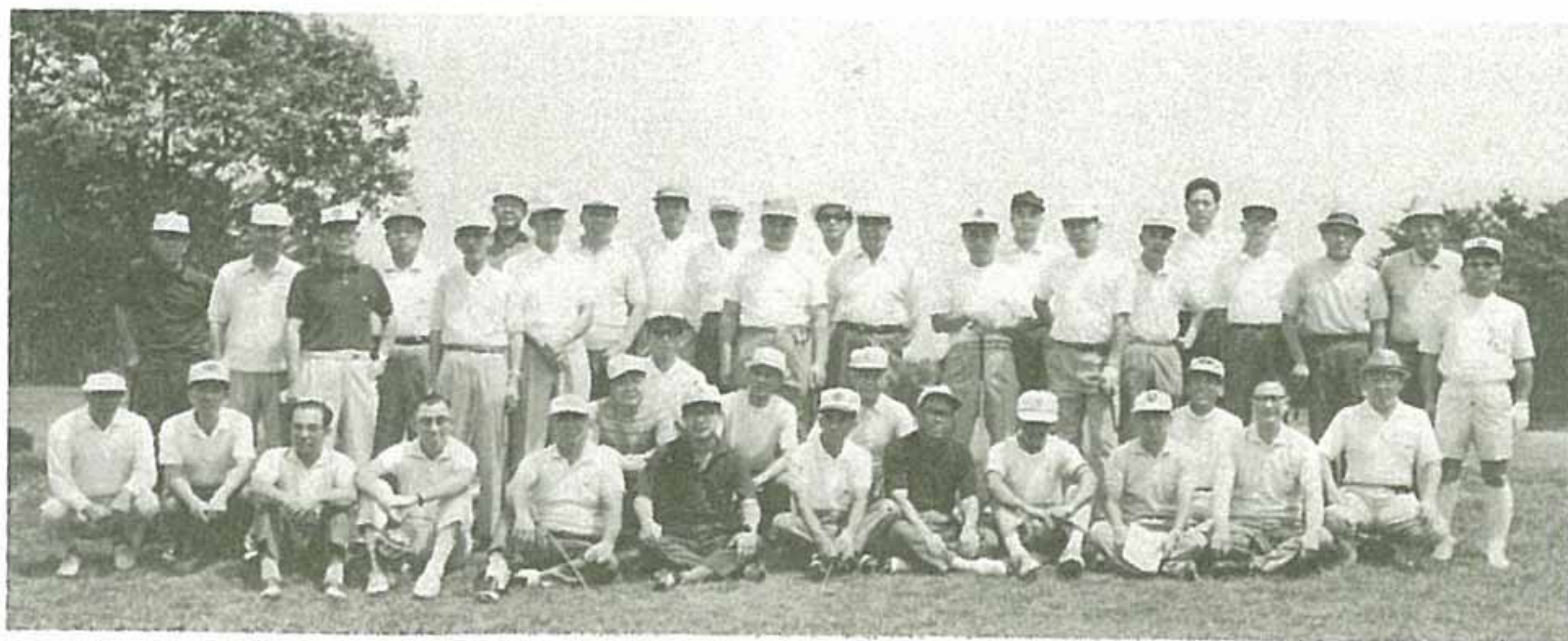
最後の1枚は、L徳田のリードで「知床旅情」の大合唱です。うちのクラブはパーティがあると、どうしてもこれを歌わないとお開きにならないのです。小生当日、実行委員長で、裏方ばかりしていましたので、写真に入っていない、残念です。以上です。

御迷惑かも知れませんが、よろしくお願い申し上げます。

L菊池、L井川によりよくお伝え下さい。

末筆になりましたが奥様にもよろしく。

御自愛の程お祈り申し上げます。案外これからものすごく寒くなるかも知れませんか。



▲横浜鶴見・京都平安・札幌ライラックLC歓迎ゴルフ会参加L

ライラックLCの 皆さんへ

横浜鶴見LC (現在博多東LC)

L 曾我 樹 司

新年あけましておめでとうございます。

ライラックメンバー各位の御健康と、御繁栄を心から祈念して、新年の御挨拶を申し上げます。昨年をかえりみますと、まことに変化に満ちた1年でありました。ご多分にもれず小生も販売生活18年、住みなれた札幌を離れ、横浜へ来てやっとチヨンガーの1ヶ月を過ぎました。思えばライラックが孤々の声をあげたその日から、ビジネスを離れた別の世界で、いろいろ御指導をいただき乍ら過ぎた6ヶ年を自分のわがままをおみのがしいたゞき、御交誼を願った諸先輩に対しここに改めて深く感謝の意を奉げる次第であります。

昨年11月17日、たくさんのお見送りのうちに、羽田空港着会社からの出迎えの他に、姉妹クラブ横浜鶴見のL徳田とお嬢様のお姿に接したとき、ライオンズであった喜びを、着任第一歩にして深く感じ入ったのであります。

12月3日、鶴見会館初出席の第一例会、定刻前既にテーブルのサッポロビールは抜かれている、だんらんうちに、会長ゴング………続いて幹事より親しく紹介を受ける。挨拶に先立ち、ライラックの皆様から呉々もよろしくとの伝言を申上る。例会が終わるや早速幹部の方々のお招きで同じメンバーのお座敷で歓迎の会を載いた時恰もボクシングタイトルマッチの当夜、全国の熱狂するファンの歓声に迎え

迎えた方々、去った方々、10年間にこんなに多くの人々がと感じます。それぞれの一時期をそして現在を支えたメンバーです。そんな人々の中に姉妹クラブのメンバーとして今なお強い友情のきずなをさしのべて下さる方がおります。その方、曾我ちゃんです。

られたるが如き賑やかな歓迎会 ……………これまた着任早々お世話になってしまいました。12月18日、横浜東急ホテルのクリスマス家族会、上京中の長女と参加しました。バンド、メンバーによる余興、青空千夜一夜の司会、豪華なオークション、盛りたくさんの催しもの、和洋食バイキング、たくさんの家族の方々と過ぎた3時間、楽しいクリスマスでありました。新年第二例会は、横浜市内クラブ合同の観劇会、新橋演舞場での新派初春興行、お蔭様でいろいろな催しに参加させて頂いております。これもひとえに今回の移籍に際し会長、幹事L並びにL山田、L菊池の力強い御支援の賜と深く感謝申し上げます。

さて、ライラックも初めてのエクステンション、夫々お忙しいことと存じます。出発前少しばかりゴタゴタした様でしたが今はすっかり落ちついて円満裡に話合いもついた由、ご同慶のいたりです。ライラックに続いて、すずらん誕生に合わせ両クラブの今後一層の御発展を念じ上げ新年のご挨拶といたします。

尚、皆様で上京の節には是非ご一報下さい。横浜で案内させて頂きます。来る11日には有志の方々の親善ゴルフ交換会、小生残念乍ら出席出来ませんので羽田までお迎えにあがります。

(PR誌1970. 12. 23. 41号から)



クリスマス家族会 これも楽しい年中行事、ある年のクリスマス家族会です

受付.....	10.00
*1 部 (202回例会)	17.30..... ライオンテーマー L武藤祐蔵
(1)開会宣言・ゴング.....	会長 L児玉清一
(2)国歌並にライオンズクラブの歌.....	L全 員
(3)ライオンズの誓い唱和.....	元会長 L遊佐高宣
(4)議題並に報告事項.....	幹 事 L滝本世吉

家族会実行委員担当発表

大会長	L児玉清一.....
委員長	L小谷武彦
副委員長	L武藤祐蔵.....①②③
"	L桜田洋一.....④⑤
"	L秋葉 亨.....⑥⑦⑧

部 会	担 当 氏 名
①総務	◎L灰野○ L川島・○L新井・L佐野・L日向・L林(秀)
②運営	◎L和田・○L黒田・○L落合・L野上・L井川・L島・L牧
③司会	◎L山賀・○L岸田・○L向島・L原口
④会場	◎L大門・○L青木・○L小笠原・L大畑・L奥田・L河合(多)・L牧野
⑤会計	◎L徳久・○L岩見田・○L桜木・L岡本
⑥受付	◎L蛸島・○L才田・○L仲野・L林栄光・L加藤(肇)・L森嶋
⑦接待	◎L菊池・○L遊佐・○L桑原・L長瀬・L山田・L所
⑧PR	◎L堀江・○L猪股・○L河合・(茂)・L山下・L青鬼

司会進行 L山賀 実
" L岸田昌洋
家族

司会進行 L山賀 実
" L岸田昌洋
家族会登録受付 17.00
家族会開始 17.45~20.30

*2 部 (家族会)

会長 拶 拶.....
実行委員長挨拶..... L児玉清一
アクティビティ発表..... L小谷武彦
We Serve 安全委員長..... L牧 雅俊
..... 初代会長..... L橋場輝芳

—*開 演*—

きよしこの夜..... L 全 員
余 興 (サンタクロース登場)

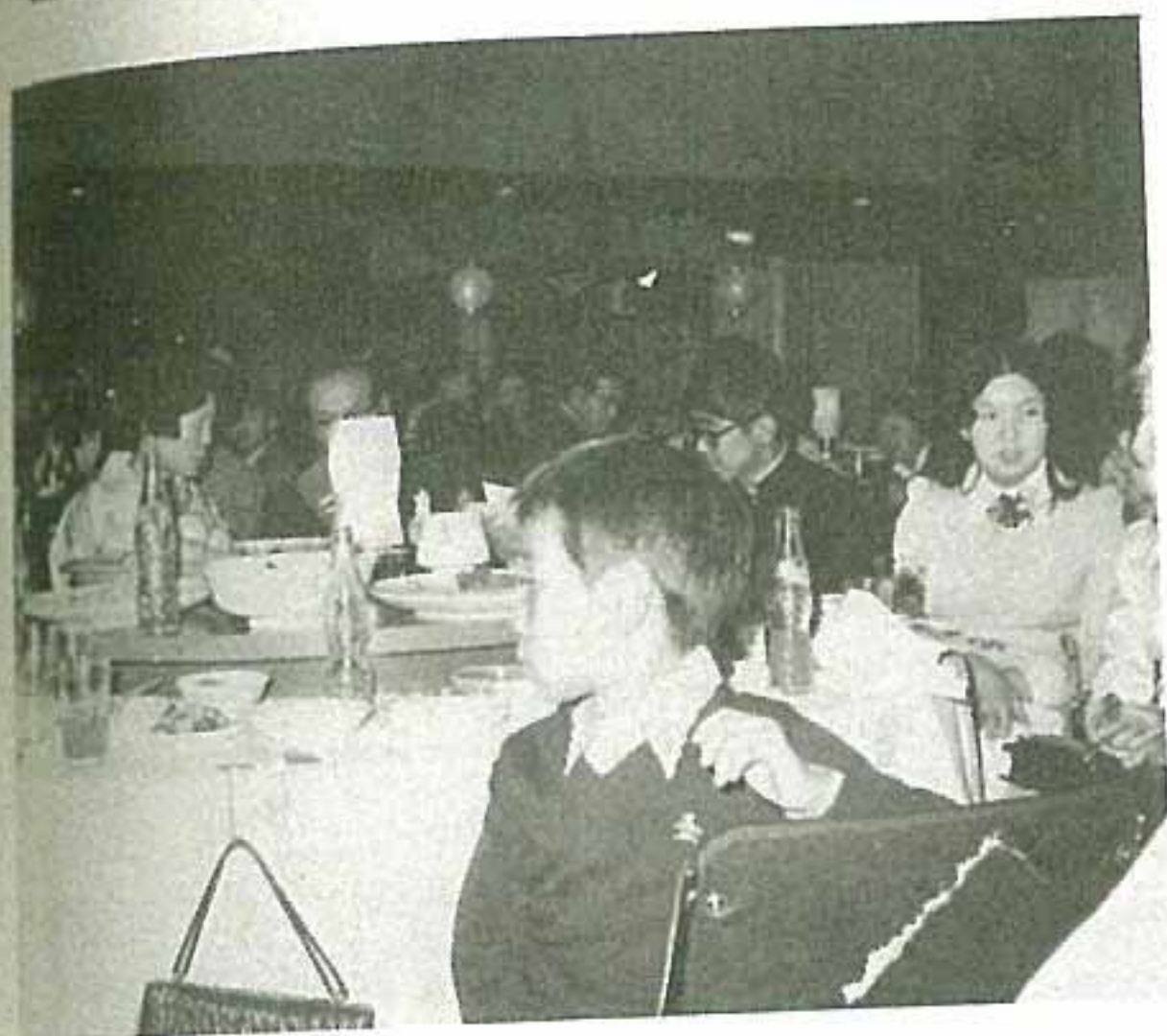
- 家族ゲーム
- 芸能シリーズ
- ダンスタイム
- オークション

テイルツイスター登場..... L長沢大七 / L谷村一夫
出席率発表..... L境幾太郎
また会う日まで..... L 全 員
閉会挨拶挨拶..... 元会長..... L山田 稔
閉 開 ゴ ン グ..... 会 長..... L児玉清一

▼ クリスマス家族会点描



クリスマス家族会





ライガー事始め

札幌のライオンズクラブにはライガーなる行事がある。名称の語源はともかく、ライガーとはライオンが集って酒宴を張ることは衆知のところである。

さてこのライガーなる名称は日本製の英語？でライオンの前半分とタイガーの後半分をとった合成語である。そもそもこの名称の事始めは曾ってエコー誌にL飯室などが書いていたが、その語源の発生には筆者も一枚加わっていることを人々は余り知らない。ことの起りはこうだ。昭和31年2月札幌ライオンズクラブが全国22番目のLCとして誕生、爾来、初代会長L黒沢を中心にチャーターメンバー達が一所懸命指導書（英語）をもとに英和辞典と首引きで勉強したものである。この時の幹事が当時読売新聞の支局長L宮森である。L山形、L金田一、L飯室などの今はベテランの人々と毎日のように読売の社

務所（ここにLC事務所を置いていた。女性の事務員として水野嬢…女酒豪？…が社の衛生業務と兼務でやってくれた）に集り、けんけんがくがくの議論をし、終りは薄野の何処かに流れていた。

当時南3条西2丁目に「門」というクラブがあり女将は雨宮さんという女傑であったことを憶えている。幹事のL宮森は「滅びゆく大草原（当時の映画の題名）」型のおつむをしていた。暑い時候であったのでしょうL宮森は頭にお手ふきのタオルを乗せてお喋りに夢中。そのうち誰言うとはなしにLC例会の外にこのような一杯傾けながらの会も必要と言うことになった。

さてこの会の名称はと言うことになり、LIONが飲んでTIGAR（虎）になるからLIGARは如何だと筆者とL宮森が提案し直ちに「ライガーの

会」と決ったのである。筆者とL宮森は並んで坐っていたから、この発案は英語が主題になったのは当然でした。

当時、マンスリーリポートは英文であり、本部から来る連絡はすべて英語であった。後にL錦戸なども英語の力を借りられて活躍している。これがライガーなる名称の始まりである。したがって正しくは「ライガーの会」と言うのである。

この行事はその後、結成された兄弟クラブによって受けつがれ全道的になっていったわけである。

道外のLCのメンバーに「ライガーの会」と言っても知らない人は多い。いわば札幌語なのである。ライオンズ必携などにはのっていない。

（L橋場輝芳）

▼ライガー事始めスナップ (1)



ライガー事始め



▼ ライガー事始めスナツプ (2)





同好会活動の10年

麻雀同好会を顧りみて

同好会はすきな者同志の集る趣味の会であり今日までクラブのレクリエーションとしてその都度希望者を募り行っている。その外他のクラブと対抗競技並に札幌連合大会等年間に春秋6回位行っており、優勝クラブが次回の当番を引き続いて行うことになっている。今後は会員を募り同好会を結成し世話人として若干の幹事を交代制にして発足し会の発展を計る予定である。

過去に当クラブで行ったもの、その外対抗競技大会、並札幌連合大会等に出席Lの氏名並成績の一部を列記して見た。

当LC所属別対抗麻雀大会

期日49年12月7日 会場おか本旅館に於て 参加チーム 役員チーム、理事チーム、第一所属運営委員チーム、第二所属事業委員チーム、第三所属事業委員チーム、以上五チームの対抗競技大会を企画し会員相互の親睦を大いに深め盛況裡の内に終了した。

個人、団体入賞者次の通り。

●個人の部

優勝L大畑 6位L那須
準々L堀江 7位L和田
3位L岡本 8位L落合
4位L谷村 9位L井川
5位L高瀬 10位L武藤

●団体一位

役員チーム
L下妻 L落合
L和田 L大畑

●団体二位

理事チーム
L武藤 L高瀬
L堀江 L谷村

札幌LC麻雀大会

期日50年12月7日 会場ホテル丸窓に於て
昨年度秋季札幌合同大会にライラックLCが

優勝したので恒例により当番Cとして企画したところ前例に見ない大多数の参加を得23卓92人に達し大会始って以来の賑やかさに盛り上りまさに壮観で大盛況を極め当番幹事クラブとして大いに面目をほどこした次第である。個人並団体入賞者次の通り。

優勝 札幌中央LC、L川崎
準優勝 札幌ライラックLC、L谷村

3位 小樽潮LC、L橋本

4位 札幌すずらんLC、L太田

5位 札幌すずらんLC、L守田

BB賞 札幌ライラックLC、L大畑

原点賞 札幌すずらんLC、L佐藤

●団体一位 札幌すずらんLC

L守田、L矢川、L堀合、L太田

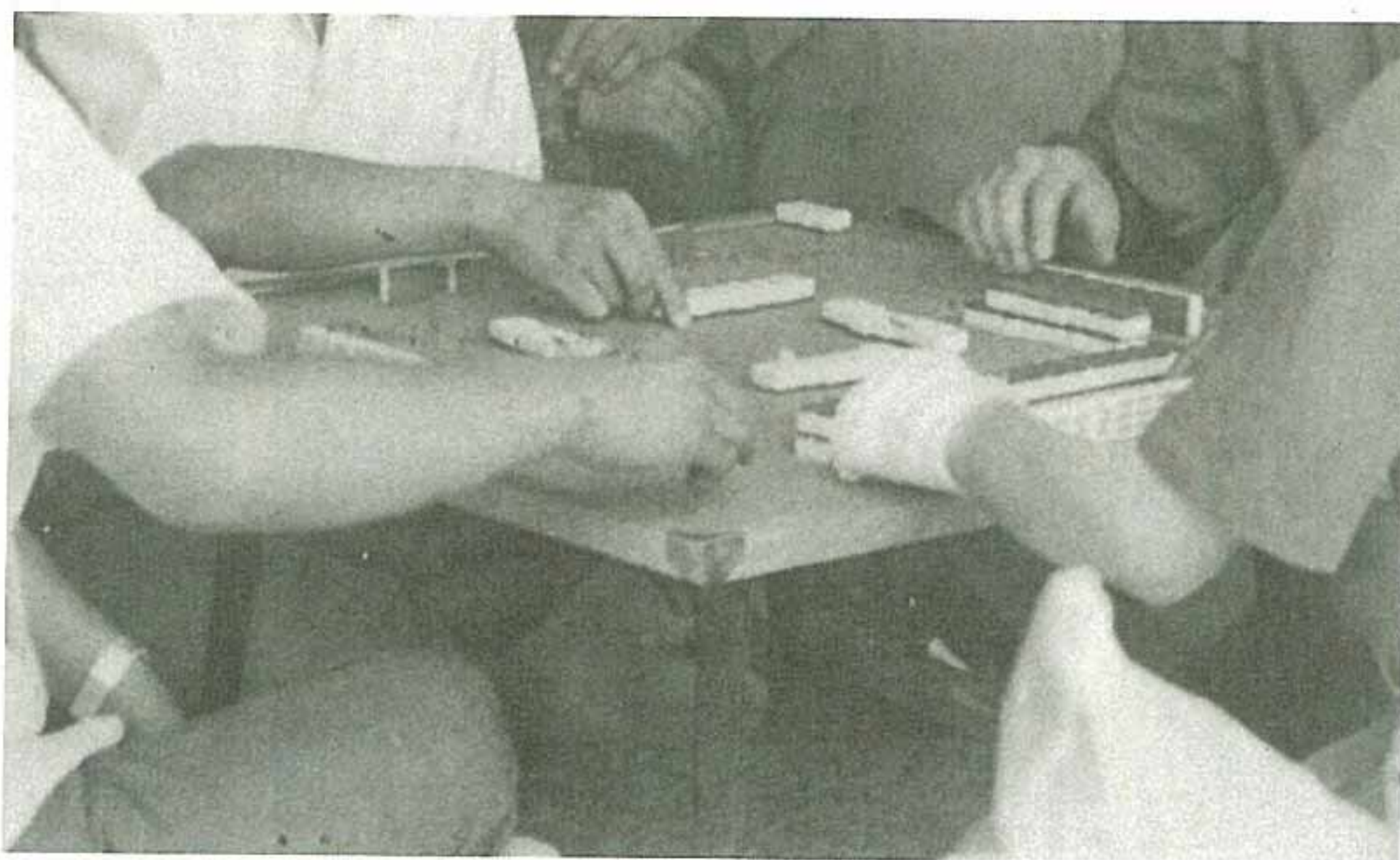
●団体二位 小樽潮LC

L橋本、L鈴木、L吉田、L斉藤

●団体三位 札幌すずらんLC

L佐藤、L斉藤、L野村、L井上

L岡本辰一郎記



釣部会事初め～舟釣行記

当Cの釣部会は、L山田の提唱と現在札幌ずいぶんLCへ転じたL神田が1944年秋、アンケートをまとめ発足した。第1回釣行は翌年5月より準備を進め、傭船の有無、宿泊施設、餌、天候などを考慮し6月下旬を目標に参加者を募った結果7名の申込者があった。

6月28日決行の前日にはL神田、L山田夫妻、L桑原の4名となり、L林、L佐渡夫妻は参加できなかった。27日は美国やまに旅館に宿泊し、翌早朝3.30起床、船付場より乗船沖へ出たが、昨日の時化の名残りのウネリが稍強かった。船頭は適当な場所でアンカーを下し釣り初めた。小生は投入と同時に一度に2尾の大物マゾイを続いてL神田は大物のアブラコとタコを、L山田夫妻もマゾイを夫々釣りあげた。船頭はその間機械巻で夏イカを釣り上げ、またたく間に100尾位も上げた。このあと場所を変え鰯釣りに移り夫々に適当に楽しみ正午近く宿へ引きあ

げた。

昼食は収獲の新鮮なイカサシで腹を満し、一体みの復帰路についた。ゴルフ、麻雀部会に比べ実施回数も少く一回だけに終り開店休業の釣部会であるが後続の有志はないものか？

(L桑原三盛)

ゴルフ部会の歩み

我がライラックライオンズクラブのゴルフ部会の誕生は四代会長L山田時代に同好者が集まって月例会を催したのが初まりでした。

資料がありませんので詳しい事は書けませんがこの年以後L菊池の会長迄毎年会長杯を御寄贈願って参りました。山田、長瀬、桑原の三会長はゴルフを楽しまない方々なのに当時は部会の考え方も依存度が強く、各会長共御迷惑な事だったろうと何とはなしに赤面の思いです。然し一方では山田会長が鶴見LCと姉妹提携を結んだ事から鶴見LCのゴルフメンバーが多数御来札下さつて親交を深めさせて戴きましたし私も心臓強く御伺いして日本一流のゴルフ

場へ御案内賜って色々と御教授戴きました。随分無理な事を申上げて鶴見の方々を困ませた事でしょう。或る時など伊豆の川奈でゴルフをしたいと申出ました所鶴見の大先輩の方々がそれぞれ高級自家用車を出して下さって横浜から四時間近くも掛る所を御案内戴いたものです。今思いますと背筋が固くなって終いそうな我儘を平気で申出たりしたものです。私などは横浜から伊豆の伊東迄そんなに時間が掛るなど知らなかったのですから話にならない。私は森山先生運転のベンツに乗せて戴きはじめて川奈迄のドライブが出来ました。私のゴルフ歴の中で一番思い出の深い楽しい然も後で考えますと冷汗の出る程の勝手な事で横浜のLの方々にしてみたら比の田舎者奴がとさぞ不愉快な事だったろうと思います。この他にも色々な事が沢山ありましたが鶴見の皆様札幌の田舎者を御許し下さい。

先にも申しました通り資料がありませんで私の思い出話しの様になりましたが昭和45年から



はメンバー及び会計等の資料はあります当時の方々を見ますと

国 広 重 行	宮田正二郎	大 門 督 三
山 形 政 美	加 藤 肇	下 妻 治
丹 野 稻 雄	草 野 竹 重	長 沢 大 七
落 合 錦 二	山本達治郎	武 藤 祐 蔵
中 川 昇	加 藤 敏 雄	清 成 隆 司
牧 雅 俊	守 田 明	佐 渡 進
橋 場 輝 芳	橋 直 二	滝 本 世 吉
岸 田 昌 洋	井 川 輝 一	野 村 芳 完
遊 佐 高 宣	菊池健太郎	伊 東 俊 雄

児玉清一 以上のメンバーが昭和45年の方々です。山田会長杯はL大門督三が初年度のチャンピオンで長瀬会長杯はL菊池健太郎がチャンピオンで戴いて居ります。こんな思出の中から我がクラブのゴルフ部会も回を重ねて参りましたが或る時京都平安クラブの方々と親善ゴルフ会を行いました。この日は我がクラブのチャーターナイト記念式典を行う事になって居り平安クラブの皆様もこの式典に御参加戴く事になって

居りました。所が折悪しく島松ゴルフ場が大変な混み様で時間が大巾に遅れてしまったのです。さあ大変です。コンペテーションという事で初めた訳ですし特に遠くからの御客様である京都の方々に時間が遅くなりましたから中止しても申されませんし一方ではチャーターナイト記念式典を何と心得ているとばかり、そのはずです式典には他クラブの御客様も来て待って居られる。会場係は気が気でありませんその内に怒って帰って終うメンバーも出る始末、これには本当に困って終いました何とも申訳が立ちませんLCに入会してこれ程困る事に会うとは。この事が後々迄尾を引いて未だに我がLCのゴルフ部会は三白眼でニラマレて居ります。でも致し方ありません自分達が蒔いた種ですもの。この事件以来ゴルフ部会は随分と自粛して居りますし9クラブ合同ゴルフ会の当番も無事済ませました。

ゴルフは確かに特定の人達が遊ぶ贅沢なものですし少々鼻もちならぬものがあるかも知れま

せん。自分達の遊ぶ事ならだから他人様に迷惑を掛けてはいけない。変な形で話題を造らぬ様に。特段の意識を持たない様に。

一時期何でも可でもゴルフ、ゴルフといってゴルフをやらない者は話題がないみたいな時期がありましたがあれがイケなかったのです。あんなのに悪乗りして得意顔しては嫌われます今後は充分気を付けます。

でも言訳でなく本当に体の為には良いですよ。特に中年以上の余り運動なさらぬ方々の為に御進めします。特別上手にならなくとも結構ではありませんか。少々お金が掛りますけれど体を悪くしてお金を使うよりは楽しいです。

御希聖の方は部会へ入って下さい何時でも結構ですし、友達が出来ます、これもゴルフの楽しみです。
(児玉清一)





札幌ライラック ライオンズクラブ 会員名簿

- ① 生年月日
- ② 入会年月
- ③ 役職名
- ④ 勤務先
- ⑤ 勤務先住所
- ⑥ 自宅住所
- ⑦ レディー名



L 青木 弘 志

- ① 大正13年 6月25日
- ② 昭和44年 4月
- ③ 計画副委員長
- ④ 青木歯科医院 院長
- ⑤ 060 中央区北大通り西17
- ⑥ 060 中央区北大通り西17
- ⑦ キイ子



L 秋 葉 亨

- ① 大正13年 7月13日
- ② 昭和46年 3月
- ③ 会員委員長
10周年誌特別事業委員
- ④ 札幌市南保健所 所長
- ⑤ 061-21 南区真駒内幸町11
- ⑥ 060 中央区南1西18-1
- ⑦ 公子



L 新 井 寛

- ① 大正10年 9月 9日
- ② 昭和47年 2月
- ③ 会員副委員長
- ④ 四番街診療所 院長
- ⑤ 060 中央区北3西4
日生ビル
- ⑥ 064 中央区南7西2
第2リバーサイドマンション
- ⑦ 量子



L 青 鬼 安 貞

- ① 昭和 7年 9月22日
- ② 昭和47年 8月
- ③ 10周年誌特別事業委員
教育委員
- ④ 割烹 あをき 取締役
- ⑤ 064 中央区南8西5
- ⑥ 064 中央区南8西5
- ⑦ 光子



L 赤 井 醇

- ① 大正 5年11月 9日
- ② 昭和46年 9月
- ③ 不在会員
- ④ 札幌市役所 助役
- ⑤ 060 中央区北1西2
- ⑥ 062 豊平区平岸1の14
- ⑦ 美恵子



L 青 木 勇 夫

- ① 昭和 6年 3月31日
- ② 昭和47年11月
- ③ 国際協調及青少年交換委員長
- ④ 青木鋳業KK 取締役副社長
- ⑤ 061-21 南区南沢1878
- ⑥ 061-21 南区南沢1878
- ⑦ 誠子



L 東 利 光

- ① 昭和13年 2月23日
- ② 昭和48年12月
- ③ レクリエーション委員
- ④ KK東建築設計事務所
代表取締役
- ⑤ 060 中央区北 3 東 2
- ⑥ 061-01 白石区もみじ台
東 6 の11の 9
- ⑦ 美千子



L 土江田 与一郎

- ① 昭和 2年 3月25日
- ② 昭和47年 9月
- ③ R R副委員長
- ④ KK三川屋会館チェーン
代表取締役
- ⑤ 060 中央区南 3 西 5
- ⑥ 060 中央区南 3 西 6
- ⑦ 澄江



L 藤 本 勝 三

- ① 大正 4年 5月26日
- ② 昭和48年 2月
- ③ 視力保護盲人福祉副委員長
- ④ KK三雄鉄工 代表取締役
- ⑤ 063 西区発寒938の 5
- ⑥ 豊平区美園 4 の 3 の26
- ⑦ 栄子



L 原 口 将 克

- ① 昭和 9年 3月 6日
- ② 昭和47年 2月
- ③ 市民委員長
- ④ 荒善KK 常務取締役
- ⑤ 060 中央区南 2 西10
- ⑥ 063 西区手稲西野62
西野ハイツB 208
- ⑦ 和子



L 橋 場 輝 芳

- ① 明治45年 5月 4日
- ② 昭和31年 2月
- ③ 10周年誌特別事業委員長
- ④ 札幌医科大学
脳神経外科部長。教授
- ⑤ 060 中央区南 1 西16
- ⑥ 064 中央区円山西町2092
- ⑦ サト



L 檜 森 進

- ① 大正 3年11月15日
- ② 昭和43年10月
- ③ 市民委員
- ④ KKエイチシービー
(H C B) 代表取締役
- ⑤ 060 中央区南 2 西 3
南拓銀ビル
- ⑥ 063 西区手稲西野323の53
- ⑦ キヨ



L 堀 江 信 一

- ① 昭和 2年 5月27日
- ② 昭和45年12月
- ③ ライオンズ情報副委員長
- ④ 堀江外科医院 院長
- ⑤ 061-21 南区川沿町1621
- ⑥ 061-21 南区川沿町1621
- ⑦ 千鶴子



L 本 間 堅 治

- ① 昭和 8年 8月22日
- ② 昭和47年11月
- ③ 聴力保護ろう者福祉委員
P R委員
- ④ 本間佐官工業KK
代表取締役
- ⑤ 064 中央区南 8 西25
- ⑥ 064 中央区南 8 西15
- ⑦ 順子



L 平 川 吉 三

- ① 明治41年 4月 7日
- ② 昭和39年 8月
- ③ 会則・付則副委員長
- ④ KK多加良屋
取締役総務部長
- ⑤ 060 中央区北 1 東 1
- ⑥ 062 豊平区美園 3 の 2
- ⑦ みね子



L 日向孝爾

- ① 昭和10年10月14日
- ② 昭和47年 3月
- ③ 副幹事
- ④ 日向倉庫KK 常務取締役
- ⑤ 064 中央区南4西13
- ⑥ 064 中央区南18西15
- ⑦ 君子



L 林 秀 憲

- ① 大正13年 1月20日
- ② 昭和46年10月
- ③ 環境保全委員長
- ④ 近代店舗デザインセンターKK
代表取締役社長
- ⑤ 001 北区北16西5
近代店舗ビル
- ⑥ 064 中央区旭ヶ丘西4
- ⑦ タカエ



L 灰野義仁

- 明治
- ① 昭和42年 8月 3日
- ② 昭和41年10月
- ③ 保健副委員長
- ④ 灰野商店 取締役社長
- ⑤ 065 東区北7東8
- ⑥ 065 東区北7東8
- ⑦ 喜美



L 挽地幹夫

- ① 昭和 3年 5月13日
- ② 昭和43年10月
- ③ 視力保護盲人福祉委員長
- ④ 挽地齒科医院 院長
- ⑤ 060 中央区北1西4
東邦生命ビル
- ⑥ 064 中央区円山北町
宮の森グランドハイツ
- ⑦ 敏江



L 林 栄 光

- 明治
- ① 昭和44年 3月 9日
- ② 昭和45年10月
- ③ 会則・付則委員長
- ④ 林耳鼻咽喉科医院 院長
- ⑤ 001 北区北11西3の16
- ⑥ 001 北区北11西3の16
- ⑦ サキ



L 井川輝一

- ① 大正15年 2月10日
- ② 昭和42年10月
- ③ 姉妹提携委員
- ④ 井川商事KK 代表取締役
- ⑤ 060 中央区南3西5
- ⑥ 062 豊平区中の島1の3
ループロードマンション
- ⑦ 桂子



L 猪股貞雄

- ① 昭和10年 5月 7日
- ② 昭和46年 7月
- ③ 教育委員長
- ④ 猪股法律事務所 所長
- ⑤ 064 中央区南8西15
- ⑥ 064 中央区南9西16
- ⑦ 靖子



L 岩沢良信

- ① 大正13年 2月25日
- ② 昭和47年10月
- ③ 社会福祉委員長
- ④ テーラー岩沢KK
代表取締役社長
- ⑤ 001 北区北16西5
- ⑥ 001 北区北16西5
- ⑦ チイ子



L 市川 広

- ① 大正10年 6月19日
- ② 昭和48年10月
- ③ 聴力保護ろう者福祉
副委員長
- ④ 世界文化社販売KK
取締役社長
- ⑤ 064 中央区南9西7
- ⑥ 中央区南8西15
- ⑦ とし子



L 石 野 幸 秀

- ① 昭和 8年 9月 1日
- ② 昭和49年 4月
- ③ 環境保全副委員長
- ④ 社会福祉法人
北海道ハピニス 理事長
- ⑤ 061-21 南区石山933の2
- ⑥ 062 白石区平和通り8の南1
- ⑦ 幸子



L 児 玉 清 一

- ① 大正 7年 5月18日
- ② 昭和40年10月
- ③ 接待委員 10周年特別事業
10周年誌特別事業委員
- ④ KK児玉木材店 代表取締役
- ⑤ 060 中央区北1西19
- ⑥ 中央区宮の森503
- ⑦ トシ



L 加 藤 肇

- ① 明治41年 2月22日
- ② 昭和39年10月
- ③ 会計監査
- ④ KK衛陶商会 副社長
- ⑤ 063 西区八軒 6条東1
- ⑥ 062-21 南区真駒内曙町
4の6
- ⑦ 保子



L 加 藤 幸 男

- ① 大正13年 2月19日
- ② 昭和42年10月
- ③ 出席副委員長
- ④ フジタ工業KK札幌支店
取締役支店長
- ⑤ 060 中央区北4西7
- ⑥ 064 中央区宮の森490
- ⑦ キミ子



L 岸 田 昌 洋

- ① 昭和14年 7月21日
- ② 昭和44年10月
- ③ 会員委員
- ④ 岸田昌洋法律事務所 所長
- ⑤ 060 中央区南1西13
三誠ビル
- ⑥ 中央区宮の森1235
- ⑦ 尹子



L 小 島 藤 仲

- ① 明治40年11月25日
- ② 昭35年 1月
- ③ 不在会員
- ④ 道央信用金庫 理事長
- ⑤ 060 中央区南3西3の14
- ⑥ 062 豊平区美園 9の7の42
- ⑦ 礼子



L 桑 原 三 盛

- ① 明治40年10月 9日
- ② 昭和39年10月
- ③ 接待委員 理事(二年)
10周年誌特別事業委員
- ④ 池上通信機KK
札幌営業所 顧問
- ⑤ 060 中央区南2西1
安藤ビル
- ⑥ 061-21 南区真駒内泉町 3
- ⑦ 友枝



L 川 原 信 治

- ① 大正10年12月18日
- ② 昭和41年10月
- ③ 副ライオンテーマー
- ④ 協和産業KK 取締役社長
- ⑤ 062 白石区平和通 2北108
- ⑥ 061-21 南区真駒内上町
2の1の5
- ⑦ 茂登女



L 川 島 竜 雄

- ① 大正12年 1月20日
- ② 昭和45年10月
- ③ 出席委員長
- ④ 一条産業KK 代表取締役
- ⑤ 060 中央区南1西11の327
- ⑥ 060 中央区南1西11の327
- ⑦ ヨシ子



L 黒田 陽

- ① 大正12年 4月11日
- ② 昭和46年 6月
- ③ 出席委員
- ④ KK銀寿司 代表取締役
- ⑤ 060 中央区南3西5
- ⑥ 064 中央区大通西23
- ⑦ 幸子



L 河合 茂信

- ① 明治39年 7月 3日
- ② 昭和45年10月
- ③ 教育副委員長 PR委員
- ④ 札幌地方道新会 会長
- ⑤ 060 中央区大通り西3
北海道新聞社内 道新会
- ⑥ 064 中央区南12西8
- ⑦ きみ



L 菊池 健太郎

- ① 大正 3年 5月 9日
- ② 昭和39年10月
- ③ 接待委員 姉妹提携委員
10周年誌特別事業委員
- ④ 菊池建設KK 取締役社長
- ⑤ 064 中央区南12西17
- ⑥ 064 中央区南12西17
- ⑦ ひさゑ



L 河合 多幸夫

- ① 昭和13年 9月26日
- ② 昭和46年 5月
- ③ 公衆安全副委員長
- ④ KK日本営繕センター
常務取締役
- ⑤ 062 白石区菊水8の3
- ⑥ 001 北区新川5の3-478
- ⑦ 史子



L 数井 三郎

- ① 明治42年 5月18日
- ② 昭和44年 4月
- ③ 会則・付則委員
- ④ KK数井林業 代表取締役
- ⑤ 064 中央区南9西4の10
- ⑥ 064 中央区南9西4の10
- ⑦ トシ



L 小林 康一

- ① 大正15年 2月 1日
- ② 昭和48年 3月
- ③ 市民副委員長
- ④ 東急建設KK札幌支店
支店長
- ⑤ 中央区南2西1 宮本ビル
- ⑥ 豊平区中の島2の10の7
東カン中の島マンション
706号
- ⑦ 京子



L 黒沢 美治喜

- ① 大正13年10月 1日
- ② 昭和48年11月
- ③ 国際協調及
青少年交換委員
- ④ マックスファクター
北海道販売KK 常務取締役
- ⑤ 060 東区北6東3
- ⑥ 002 北区篠路太平95
- ⑦ 英子



L 武藤 祐蔵

- ① 昭和 3年 2月 2日
- ② 昭和41年10月
- ③ 10周年誌特別事業委員
ライオンズ情報委員長
理事(一年) 姉妹提携委員
- ④ KKムトウ 専務取締役
- ⑤ 001 北区北11西4
- ⑥ 001 北区北20西3
- ⑦ ふみ



L 向島 清太郎

- ① 大正12年 3月29日
- ② 昭和45年 5月
- ③ 大会副委員長
- ④ 向島化学工業KK 代表取締役
- ⑤ 062 豊平区豊平2の7の111
- ⑥ 062 豊平区豊平2の7の111
- ⑦ 紀美子



L 森 嶋 茂 夫

- ① 昭和 2年 2月26日
- ② 昭和46年10月
- ③ 会則・付則委員
- ④ KK近藤商会 取締役社長
- ⑤ 東区北 6 東 2
- ⑥ 064 中央区宮の森885
- ⑦ 久枝



L 牧 野 暁

- ① 昭和 5年10月 3日
- ② 昭和46年 9月
- ③ ライオンズ情報委員
- ④ 鳴川KK札幌支店 支店長
- ⑤ 060 中央区北 7 西12
- ⑥ 065 東区北21東10
- ⑦ 文子



L 牧 雅 俊

- ① 昭和 6年 7月22日
- ② 昭和43年10月
- ③ 副幹事 理事(一年)
- ④ 牧雅俊法律事務所 所長
- ⑤ 060 中央区大通り西16
- ⑥ 中央区大通り西16
- ⑦ 知子



L 三 浦 春 雄

- ① 大正 7年 3月 3日
- ② 昭和46年 5月
- ③ 聴力保護ろう者
福祉委員長
- ④ KK能味紙器工芸社
化表取締役
- ⑤ 060 中央区南 1 東 5 の 1
- ⑥ 064 中央区南19西15の15の15
- ⑦ チエ子



L 宮 田 正二郎

- ① 昭和 4年 2月24日
- ② 昭和45年 4月
- ③ 財務委員
- ④ 宮田医院 院長
- ⑤ 063 西区手稲東 2 北 5 の 7
- ⑥ 063 西区手稲東 2 北 5 の 7
- ⑦ 道子



L 森 屋 勝 生

- ① 昭和16年 9月 9日
- ② 昭和47年11月
- ③ 公衆安全委員
- ④ 損害保険事務所
サッポロ・デューアイ
代表者
- ⑤ 064 中央区南 1 西23
- ⑥ 060 中央区南 1 西23
- ⑦ 芳子



L 水 島 武 司

- ① 大正15年 1月27日
- ② 昭和48年12月
- ③ PR副委員長
- ④ 瑞峰閣
- ⑤ 064 中央区南 4 西10
南4条ユニハウス3階312号
- ⑥ 060 中央区南 2 東 3
- ⑦ 満子



L 葦 沢 信 三

- ① 大正14年 8月29日
- ② 昭和44年 2月
- ③ 市民委員
- ④ 日本航空KK札幌支店 次長
- ⑤ 060 中央区北 2 西 4
- ⑥ 061-24 西区手稲富丘
58の202
- ⑦ ミツヨ



L 野 上 誠

- ① 昭和 8年 7月24日
- ② 昭和47年 3月
- ③ 教育副委員長
- ④ KK野上商店 代表取締役
- ⑤ 062 白石区本郷通8の南12
- ⑥ 062 白石区本郷通8の南48
- ⑦ 広美



L 長瀬 佐一

- ① 明治37年11月10日
- ② 昭和39年10月
- ③ 10周年特別事業委員
接待委員
- ④ 朝日食堂 店主
- ⑤ 060 中央区北3西3
- ⑥ 060 中央区北3西3
- ⑦



L 名越 渡来欧

- ① 大正15年 5月25日
- ② 昭和43年 5月
- ③ 環境保全委員
- ④ 名越会計事務所
- ⑤ 001 北区北7西5 北口ビル
- ⑥ 060 中央区南3西7
- ⑦ 幸子



L 長沢 大七

- ① 大正13年 7月25日
- ② 昭和42年10月
- ③ 第三副会長
- ④ 長沢産婦人科医院 院長
- ⑤ 064 中央区北3西25
- ⑥ 060 中央区北3西25
- ⑦ 君子



L 中川 昇昇

- ① 大正 6年 8月 6日
- ② 昭和39年10月
- ③ 前会長
10周年誌特別事業委員
- ④ KK食品資材 取締役社長
- ⑤ 060 中央区北7西6
- ⑥ 中央区北7西6
- ⑦ 律子



L 仲野 弘一

- ① 昭和11年 6月18日
- ② 昭和46年 5月
- ③ 副ライオンテーマー
- ④ 仲野商事 代表者
- ⑤ 064 中央区南15西19
- ⑥ 060 中央区南15西19
- ⑦ ちえ



L 那須 重夫

- ① 昭和10年 1月 5日
- ② 昭和47年10月
- ③ レクリエーション委員長
- ④ KKロンドン 代表取締役
- ⑤ 065 東区北32東3
- ⑥ 065 東区北32東3
- ⑦ よし子



L 野左掛 孝治

- ① 昭和14年 9月 6日
- ② 昭和49年10月
- ③ 大会委員
- ④ 藤田KK札幌営業所 所長
- ⑤ 060 中央区南2東2-4
- ⑥ 064 中央区南16西14
- ⑦ 美也子



L 大門 督三

- ① 昭和 3年 2月24日
- ② 昭和39年10月
- ③ 第二副会長
10周年誌特別事業委員
- ④ 道協クリーニングKK
専務取締役
- ⑤ 062 豊平区豊平4の5
- ⑥ 061-01 白石区栄通り19
- ⑦ 加代



L 小谷 武彦

- ① 大正 9年 5月20日
- ② 昭和39年10月
- ③ 会計監査
- ④ 小谷内科医院 院長
- ⑤ 001 北区北23西4
- ⑥ 001 北区北23西7
- ⑦ 和子



L 小 田 英 夫

- ① 大正14年 7月10日
- ② 昭和47年 8月
- ③ 副テールツイスター
- ④ KK小田ビル 取締役社長
- ⑤ 064 中央区南4西5
- ⑥ 001 北区北9条西3
- ⑦ 幸子



L 小 川 政 利

- ① 大正14年11月 1日
- ② 昭和45年10月
- ③ ライオンテーマー
- ④ 札幌流通センター
自動車整備協同組会
副理事長
- ⑤ 白石区大谷地227
- ⑥ 白石区栄通り 6
- ⑦



L 落 合 錦 二

- ① 昭和 5年 1月 3日
- ② 昭和44年 5月
- ③ 理事（二年）
姉妹提携委員
- ④ 寿々女屋落合商事 代表
- ⑤ 063 西区手稲西野785
- ⑥ 063 西区手稲西野783
- ⑦ 恵美子



L 大 畑 力

- ① 昭和13年 6月12日
- ② 昭和47年 6月
- ③ テールツイスター
- ④ みかほ不動産(有)
代表取締役
- ⑤ 065 東区北20東8の90
- ⑥ 東区北21東1の365
- ⑦ 真佐子



L 小笠原 洋

- ① 昭和 4年 5月28日
- ② 昭和44年 4月
- ③ 大会委員
- ④ 川沿中央医院 院長
- ⑤ 061-21 南区川沿町1615の9
- ⑥ 061-21 南区川沿町1615の9
- ⑦ 絹江



L 岡 本 辰一郎

- ① 明治37年 1月17日
- ② 昭和40年 1月
- ③ 10周年誌特別事業委員
大会委員長
- ④ KK旅館おか本 取締役社長
- ⑤ 060 中央区南8西3
- ⑥ 064 中央区南8西3
- ⑦ 幸子



L 奥 田 茂

- ① 昭和 4年 9月 4日
- ② 昭和45年 5月
- ③ 会 計
- ④ 奥田歯科医院 院長
- ⑤ 060 中央区南1西15
- ⑥ 064 中央区南8西18
- ⑦ 万里子



L 大和田 義 益

- ① 昭和 9年 6月28日
- ② 昭和49年 2月
- ③ 大和田法律事務所 所長
- ④ 060 中央区北1西7
おおだビル
- ⑥ 063 西区手稲西野376 の144
376 の144
- ⑦ 由美子



L 小 畑 藤 正

- ① 昭和 5年 3月30日
- ② 昭和50年 3月
- ③ 会員委員
- ④ 北海道鋼材運輸KK
代表取締役
- ⑤ 063 西区手稲福井345
- ⑥ 063 西区手稲福井345
- ⑦ 君子



L 下妻 治

- ① 大正10年 4月17日
- ② 昭和39年 8月
- ③ 10周年誌特別事業委員
接待委員
- ④ KK下妻化粧品店
代表取締役
- ⑤ 064 中央区南5西4
- ⑥ 065 東区北20東3
- ⑦ 百合子



L 桜田 洋一

- ① 大正 8年 8月 3日
- ② 昭和39年 8月
- ③ 会 長
- ④ 桜田歯科医院 院長
- ⑤ 062 豊平区中の島1の3
- ⑥ 062 豊平区中の島2の3
- ⑦ 住江子



L 佐野 博之

- ① 大正13年 5月 3日
- ② 昭和46年12月
- ③ 財務委員
- ④ 佐野内科医院 院長
- ⑤ 064 中央区南5西15
- ⑥ 064 中央区南5西15
- ⑦ 孝子



L 島 興 治

- ① 昭和15年10月17日
- ② 昭和47年 2月
- ③ 視力保護盲人福祉委員長
- ④ KK興誠堂 代表取締役
- ⑤ 062 豊平区福住27の2
庄村ビル
- ⑥ 062 豊平区月寒東4の7
- ⑦ 習 美



L 佐藤 公 俊

- ① 昭和14年12月24日
- ② 昭和47年11月
- ③ 保健委員長
- ④ 丸藤商事KK 専務
- ⑤ 064 中央区南4西2
- ⑥ 061-21 南区真駒内曙町
1の1
- ⑦ 紀子



L 桜木 武

- ① 大正 8年 6月12日
- ② 昭和37年 3月
- ③ 姉妹提携委員
- ④ 桜木産婦人科医院 院長
- ⑤ 001 北区新琴似7の5
- ⑥ 001 北区新琴似7の5
- ⑦ 美恵子



L 才田 清 吉

- ① 大正 8年 4月18日
- ② 昭和41年10月
- ③ 副会計
- ④ 才田石材工業KK
代表取締役
- ⑤ 064 中央区南6西7
- ⑥ 064 中央区南6西7
- ⑦ ハツ



L 境 幾太郎

- ① 大正 8年 4月12日
- ② 昭和42年10月
- ③ 社会福祉副委員長
- ④ KK十一屋ホテル 代表取締役
代表取締役
- ⑤ 060 中央区北4西3の1
- ⑥ 060 中央区北4西3の1
- ⑦ 美智子



L 佐々木 惣二郎

- ① 昭和 3年 2月 5日
- ② 昭和47年10月
- ③ PR委員長
- ④ ホテル丸惣 常務取締役
- ⑤ 060 中央区北1西3の3
- ⑥ 060 中央区北1西3の3
- ⑦ 睦子



L 斉藤 不二夫

- ① 昭和18年 1月22日
- ② 昭和49月10月
- ③ 視力保護盲人福祉委員
- ④ 北光自動車工業KK
代表取締役社長
- ⑤ 062 豊平区西岡36の 5
- ⑥ 062 豊平区西岡36の 5
- ⑦ 桂子



L 竹島 武夫

- ① 明治42年 2月10日
- ② 昭和39年 8月
- ③ 接待委員
- ④ KK京呉服竹島 代表取締役
- ⑤ 064 中央区南 5 西 4
- ⑥ 064 中央区南19西 7
- ⑦ シメ



L 高瀬 義雄

- ① 大正 6年 1月14日
- ② 昭和44年 4月
- ③ 理事（二年） 財務委員長
- ④ 星の国商事KK 代表取締役
- ⑤ 064 中央区北 1 西24
- ⑥ 064 中央区北 1 西24
- ⑦ ヨネ



L 蛸島 武

- ① 大正10年 9月25日
- ② 昭和41年 1月
- ③ 財務委員長
- ④ 蛸島興業(有) 代表取締役
- ⑤ 001 北区北24西 4
- ⑥ 001 北区北24西 4
- ⑦ シズ



L 滝本 世吉

- ① 大正10年11月 21日
- ② 昭和39年10月
- ③ 第一副会長
10周年誌特別事業委員
- ④ 滝本食品KK 取締役社長
- ⑤ 060 中央区北 1 西17
- ⑥ 060 中央区北 1 西17
- ⑦ ツエ子



L 橘 直二

- ① 大正15年 2月 6日
- ② 昭和41年10月
- ③ レクリエーション副委員長
- ④ 協和建設工業KK札幌支店
取締役支店長
- ⑤ 060 中央区大通西16
- ⑥ 060 中央区大通西16
- ⑦ きく



L 谷村 一夫

- ① 大正14年 8月12日
- ② 昭和46年 3月
- ③ 理事（一年） 保健委員
ライオンズ情報委員
- ④ 谷村外科医院 院長
- ⑤ 065 東区北19東 8
- ⑥ 065 東区北19東 8
- ⑦ 年子



L 栃本 唯志

- ① 大正12年 4月20日
- ② 昭和47年10月
- ③ 副テールツイスター
- ④ 常盤試錐工業KK 取締役社長
- ⑤ 060 中央区南 1 西11
山口ビル
- ⑥ 064 中央区北 2 西21
- ⑦ 美代子



L 谷井 浩

- ① 昭和 5年 9月18日
- ② 昭和49年10月
- ③ 環境保全委員
- ④ 谷井測量KK 代表取締役
- ⑤ 062 豊平区平岸1 の 2
- ⑥ 064 中央区南22西 9
- ⑦ 紀代子



L 十 河 圭 七

- ① 昭和 2年 1月 8 日
- ② 昭和50年 8月
- ③ 保健委員
- ④ KK河上商店
代表取締役社長
- ⑤ 060 中央区南 2 東 3
- ⑥ 001 北区北 9 西 4
- ⑦ 節子



L 和 田 哲 夫

- ① 大正13年 8月 1日
- ② 昭和45年10月
- ③ 理事（二年） 会員委員
- ④ 日本軸受興業KK
専務取締役
- ⑤ 060 中央区南 1 西 9
- ⑥ 060 中央区南 1 西 9
- ⑦ 信代



L 山 田 稔

- ① 大正 2年 3月24日
- ② 昭和33年11月
- ③ 接待委員
10周年誌特別事業副委員長
- ④ 山田産婦人科医院 院長
- ⑤ 064 中央区南 6 西 3
- ⑥ 064 中央区南 6 西 3
- ⑦ 薫



L 山 賀 実

- ① 昭和 6年 3月 9日
- ② 昭和46年 2月
- ③ 計画委員長 理事（二年）
- ④ サッポロビールKK札幌支店
販売第一課・洋酒課 課長
- ⑤ 060 中央区北 2 西 2
三井ビル 2階
- ⑥ 中央区北 4 東 4
第4 麦屋寮 4 C
- ⑦ 真須美



L 山 下 隆 司

- ① 昭和 7年 9月 4日
- ② 昭和46年10月
- ③ 計画委員
- ④ 曲中山下KK 代表取締役
- ⑤ 065 東区北 6 東 2
- ⑥ 064 中央区南 9 西 4
- ⑦ 安規子



L 遊 佐 高 宣

- ① 大正 2年 3月19日
- ② 昭和40年 1月
- ③ 10周年誌特別事業委員
接待委員 財務副委員長
- ④ 北海道新聞道新会
連合会長
- ⑤ 060 中央区大通り西 3
道新ビル 6階
- ⑥ 060 中央区北 4 西11
- ⑦ 東微子



L 山 形 政 美

- ① 大正15年10月22日
- ② 昭和45年 5 月
- ③ 幹 事
- ④ (有)一條薬局 専務取締役
- ⑤ 060 中央区南 1 西 2
●今井本店写真部
- ⑥ 063 中央区北 3 西30
- ⑦ 友子



L 山 本 達治郎

- ① 明治37年12月 5日
- ② 昭和41年10月
- ③ 会計監査
- ④ KK道新サービスセンター
代表取締役社長
KK道新観光
代表取締役社長
- ⑤ 060 中央区北 1 西 2
- ⑥ 001 北区北21西 8 の18
- ⑦ 桂子



L 山 本 裕

- ① 昭和 6年 1月21日
- ② 昭和48年 5月
- ③ 副会計
- ④ KK北海道銀行北八条支店
支店長
- ⑤ 065 東区北 8 東 1
- ⑥ 001 北区麻生町 3 の801
- ⑦ 好



L 山 本 悌 二

- ① 昭和 3年 9月22日
- ② 昭和48年10月
- ③ 国際協調及青少年交換
副委員長
- ④ 時計・メガネのやまもと
代 表
- ⑤ 065 東区北18東 8
- ⑥ 065 東区北31東 7
- ⑦ 照子



L 結 城 淳 二

- ① 昭和 7年 2月15日
- ② 昭和48年10月
- ③ 計画委員、P R委員
- ④ KKメデイカルコンサルタント
専務取締役
- ⑤ 060 中央区北 5 西 5
住友生命札幌ビル
- ⑥ 063 西区手稲宮の沢470の7
- ⑦ 友子



L 山 本 栄 一

- ① 昭和 9年 1月30日
- ② 昭和50年 3月
- ③ レクリエーション委員
- ④ 近畿日本ツーリストKK
北海道営業部 営業部長
- ⑤ 060 中央区北 4 西 3
北洋駅前ビル
- ⑥ 065 東区北19東 3 杏友寮
- ⑦ 嘉子



L 若 槻 坦 雄

- ① 大正10年12月10日
- ② 昭和48年10月
- ③ 公衆安全委員
- ④ カネボウ化粧品
北海道販売KK
代表取締役支配人
- ⑤ 060 中央区北 1 西 9 の 3
- ⑥ 061-421 南区真駒内上町
2 の11の 1
- ⑦ みつの



L 長 井 又 治 郎

- ① 昭和 5年 3月20日
- ② 昭和47年11月
- ③ 聴力保護ろう者
福祉副委員長
- ④ KKソーワサービスセンター
常務取締役
- ⑤ 中央区北 5 西 5
- ⑥ 061-21南区真駒内曙町
1 の34の208
- ⑦ 久子



L ^{大正}八 田 外与吉

- ① ~~昭和~~ 9年12月31日
- ② 昭和50年 3月
- ③ 公衆安全委員
- ④ 八田商会 代表者
- ⑤ 064 中央区南 6 西13
- ⑥ 064 中央区大通り西21
- ⑦ 幸子

役職名は1975～1976の会員名簿による。



女房役の事務嬢

札幌ライラック ライオンズクラブ 事務局



◀▲ 鶴羽嬢

クラブ事業目的のために、陰になり陽になっ
て、日夜事務、雑用、時には、ホステス役をつ
とめ、クラブ運営を円滑にしていた、事務諸嬢
の努力を10周年をむかえて特に強調しておく必
要があります。

- | | |
|----|-----------------------|
| 初代 | 土肥 美栄子 |
| | 1964. 9. 1~1967.10.31 |
| 2代 | 飯坂 富美 |
| | 1967.11. 1~1969. 3.31 |
| 3代 | 津山 誠子 |
| | 1969. 4. 1~1970. 6.30 |
| 4代 | 鶴羽 豊子 |
| | 1970. 4 ~ |



◆土肥嬢



▲ 飯坂嬢



▲ 津山嬢



▲ クリスマス家族会での土肥嬢



編集後記 —ムラサキハシドイ—



ライラックライオンズクラブ創立10周年記念事業として10周年史を発行することが決定されてからはやくも2年半が経過した。歴史の編集と言うものは高度のエネルギーを必要とすることは知っていたが、さて実際にとりかかって見るとなるほど肝に銘じさせられた。

当初編集委員には橋場、山田、桜田、秋葉、山形、青鬼の各Lが選ばれたが、L山田が病気で退会、山形、青鬼各Lが病気になるなど、また物価の変動が激しく明瞭な予算の裏付が建たないなど、編集方針を一応はたててみたものの、天を仰いで嘆息するのみであった。そんな訳で編集委員の氣勢があがらず、L岡本の好意で同旅館に資料運び数度に亘る委員会の開催にもかかわらず仕事は一向に進捗しなかった。そうこうしているうちにCN10周年も結成11周年もさらにCN11周年まで終わってしまい委員の憂色は日増しに濃くな²て来た。そこで改めて編集委員の改変を行って事務局を作り、年代別担当委員を当時の会長から選出して再出発した。結成、CNより2～3年間の資料（主として写真）が乏しく、当初写真を主とするアルバム形式は断念せざるをえなくなり、アクティビティ、アワード、エクステンション、クラブ年表、姉妹提携などの経過報告また物故会員、現会員表など記録記事を挿入して形をととのえることになった。辻孔版社が印刷元になり連絡を緊密にし、ようやく煮つまつてきたのが51年4月頃であり、6月にはL武藤の好意で社員の会議室を借りて、最終編集を終った。多忙の委員各位が仕事の余暇をさいて夕刻より参集して涙ぐましい努力を続けた、特にL秋葉は再三の徹夜作業があったという。

いまこの一巻を皆さんにお渡しするにあたってその出来ばえは必ずしも満足するものでないがその陰に各編集委員のなみなみならない努力のあることを知っていただきたい。とにかく、この一冊の意味するものはわがライラックライオンズクラブはこの10年間をかくの如く歩み来ったという事実であり、これをふまえて、さらに明日へ向って前進を続けて行く礎石となれば望外の幸である。

最終実行委員編成は下記の如くである。

- 委員長 L橋場
- 副委員長 L遊佐、L菊池
- 委員 L桑原、L児玉、L下妻、L中川、L桜田、L岡本、
L山田（中途退会）
- 事務局長 L大門
- 副事務局長 L武藤
- 編集委員 L秋葉、L青鬼、L山形
- PR委員長 L佐々木（惣）